

平成 21 年度
美濃加茂市市民満足度調査

報告書

平成 22 年 6 月

美濃加茂市

目 次

調査の概要

1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	回収状況	1
5	集計方法	2
6	報告書の見方	3

調査分析のまとめ

1	基本属性	5
2	くらし向き	8
3	定住意向	20
4	重要度・満足度調査	27
1	重要度・満足度の得点化	27
2	ポートフォリオ分析による事業の重要度・満足度評価	32
2. - 1	“みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち”における事業の重要度・満足度評価	37
2. - 2	“産業の振興により新たな価値のあるまち”における事業の重要度・満足度評価	42
2. - 3	“安心して暮らせるまち”における事業の重要度・満足度評価	46
2. - 4	“快適でここちよく定住できるまち”における事業の重要度・満足度評価	55
2. - 5	“美しい風景が残るまち”における事業の重要度・満足度評価	65
2. - 6	“市役所の経営方針”における事業の重要度・満足度評価	69

参考資料

美濃加茂市市民満足度調査 アンケート調査票

調査の概要

1 調査目的

市民の暮らし向きや定住意向をつかむとともに、美濃加茂市の施策における市民の評価を重要度・満足度について質問することにより、市民の施策に対するニーズを把握し、それらの結果を今後の市政運営に反映させるための基礎資料として活用することを目的としています。

2 調査方法

調査地域	美濃加茂市全域
調査対象	美濃加茂市に在住する満 18 歳以上の人
抽出方法	住民基本台帳からの層化二段無作為抽出法
配布数	1,500 票
配布方法	郵送配布、郵送回収
実施期間	平成 22 年 2 月 19 日～3 月 10 日
有効回収数（率）	652 標本（43.5%）

3 調査項目

基本属性	回答者の性別、年代、居住地域、家族構成、同居している子どもの状況、居住年数、住まいの状況、職業について 8 項目。
暮らし向き	今の暮らしの状況などを把握する 4 項目。
定住意向	美濃加茂市の住みよさなどを把握する 3 項目。
重要度・満足度調査	総合計画における基本目標と 4 つの共通目標及び市の経営方針に位置づけられ、平成 21 年度に実施した事業のなかから、市民の評価を求めたい事業について 29 項目。

4 回収状況

（１）性別回収状況

性別	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
男性	741 票	289 票	39.0%	289 票	39.0%
女性	759 票	344 票	45.3%	344 票	45.3%
不明・無回答	-	20 票	-	19 票	-
全体	1,500 票	653 票	43.5%	652 票	43.5%

(2) 年代別回収状況

年代	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
10歳代	41 票	15 票	36.6%	15 票	36.6%
20歳代	214 票	53 票	24.8%	53 票	24.8%
30歳代	278 票	98 票	35.3%	98 票	35.3%
40歳代	231 票	95 票	41.1%	95 票	41.1%
50歳代	232 票	101 票	43.5%	101 票	43.5%
60歳代	234 票	134 票	57.3%	134 票	57.3%
70歳代	164 票	90 票	54.9%	90 票	54.9%
80歳代以上	106 票	56 票	52.8%	56 票	52.8%
不明・無回答	-	11 票	-	10 票	-
全体	1,500 票	653 票	43.5%	652 票	43.5%

(3) 地域別回収状況

地区	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
太田	324 票	128 票	39.5%	128 票	39.5%
古井	454 票	190 票	41.9%	190 票	41.9%
山之上	72 票	37 票	51.4%	37 票	51.4%
蜂屋	181 票	81 票	44.8%	81 票	44.8%
加茂野	242 票	89 票	36.8%	89 票	36.8%
伊深	39 票	21 票	53.8%	21 票	53.8%
三和	25 票	11 票	44.0%	11 票	44.0%
下米田・牧野	163 票	83 票	50.9%	83 票	50.9%
不明・無回答	-	13 票	-	12 票	-
全体	1,500 票	653 票	43.5%	652 票	43.5%

有効回収数とは、回収されたが記入のない調査票を除いて集計した数です。

5 集計方法

単純集計に加え、基本属性によるクロス集計を行いました。クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。なお、クロス集計については、質問ごとに特徴的な項目のみ本報告書に掲載しました。

6 報告書の見方

- ・グラフに表示されている n 値とは、標本数のことを示しています。また、() 内の数字は回答数の内訳を示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第 2 位を四捨五入してありますので、内訳の合計がちょうど 100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計がちょうど 100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計(全体)の回答数が合致しないことがあります。
- ・くらし向き、定住意向項目のクロス集計の表では、最も高い割合のものを■で網かけをしています。(その他、特になし、無回答を除く)
- ・標本誤差については、下記算出式より算出します。

$$= \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{p(1 - p)}{n}}$$

: 標本誤差
 N : 母集団
 n : 標本数
 p : 回答比率
 : 信頼率による変数

信頼率による変数は、信頼率 95%では 1.96、信頼率 99%では 2.58 と定義されています。

今回のアンケート調査における信頼率を 95%とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率 (%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
652	± 2.28	± 3.05	± 3.49	± 3.73	± 3.81

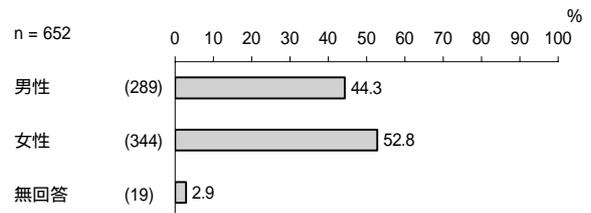
これは、ある設問において「A」という回答の割合が 50%であれば、18 歳以上の美濃加茂市民に同じ質問をしても、統計学的には「A」という回答の割合は、95%の確率で ± 3.81%の範囲内 (46.19% ~ 53.81%) にあることを示しています。

調査分析のまとめ

1 基本属性

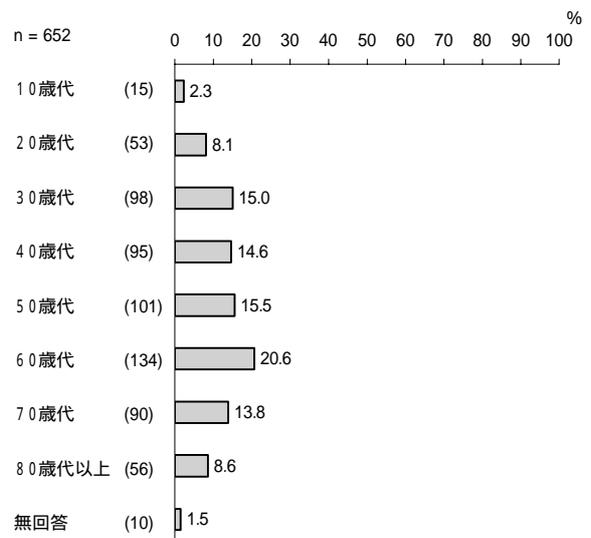
問1 . 性別

「男性」の割合が44.3%、「女性」の割合が52.8%となっています。



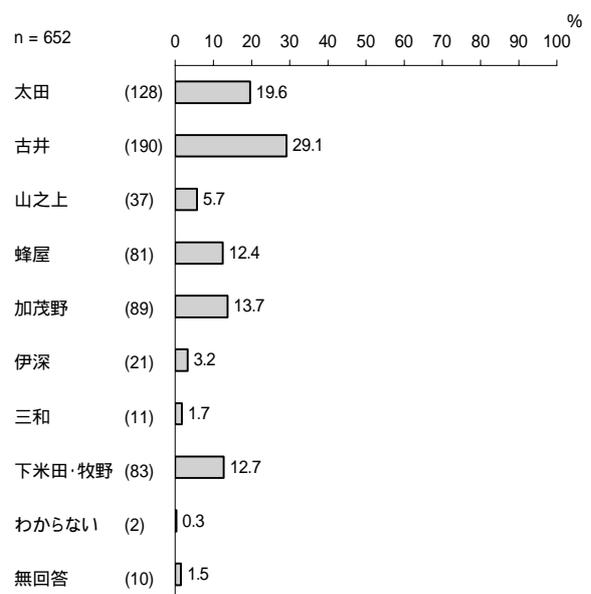
問2 . 年代

「60歳代」の割合が20.6%と最も高く、次いで「50歳代」の割合が15.5%、「30歳代」の割合が15.0%となっています。



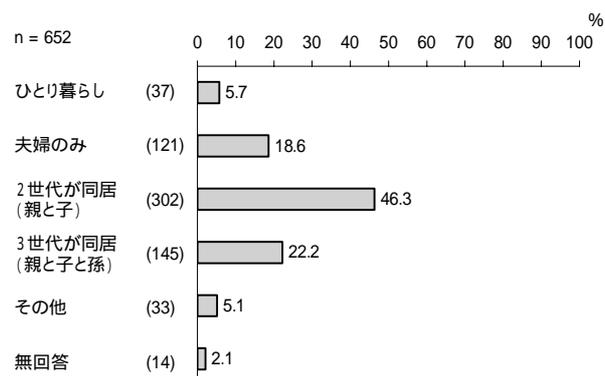
問3 . 居住地

「古井」の割合が29.1%と最も高く、次いで「太田」の割合が19.6%、「加茂野」の割合が13.7%となっています。



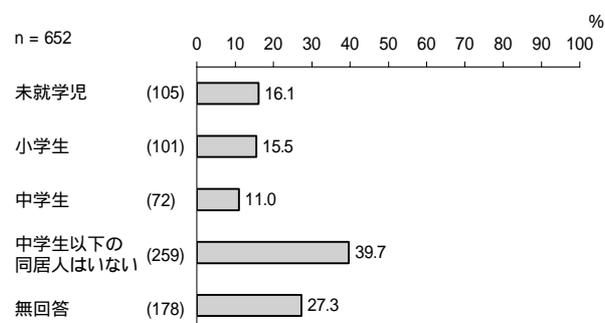
問4 . 家族構成

「2世代が同居(親と子)」の割合が46.3%と最も高く、次いで「3世代が同居(親と子と孫)」の割合が22.2%、「夫婦のみ」の割合が18.6%となっています。



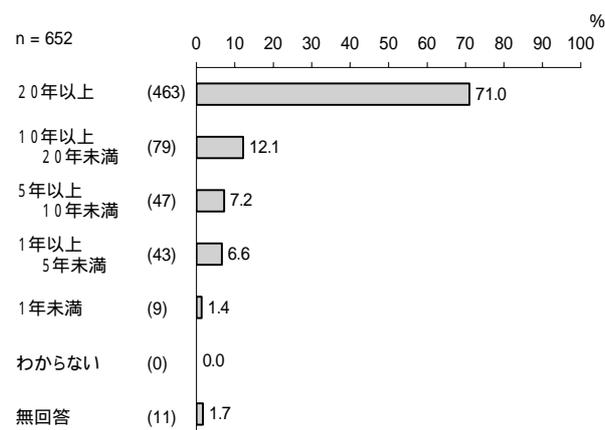
問5 . 同居している子どもの状況

「中学生以下の同居人はいない」の割合が39.7%と最も高く、次いで「未就学児」の割合が16.1%、「小学生」の割合が15.5%となっています。



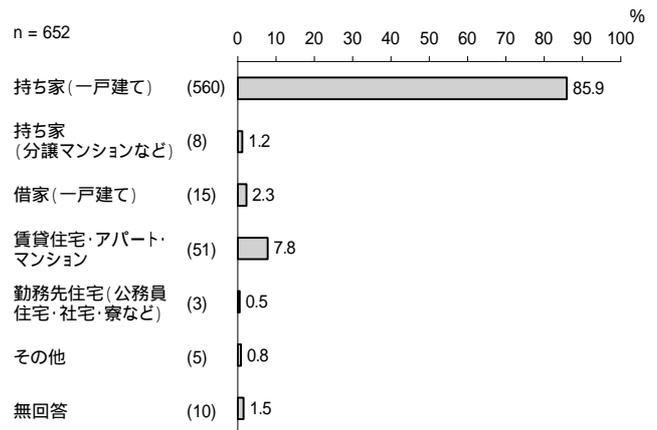
問6 . 居住年数

「20年以上」の割合が71.0%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が12.1%、「5年以上10年未満」の割合が7.2%となっています。



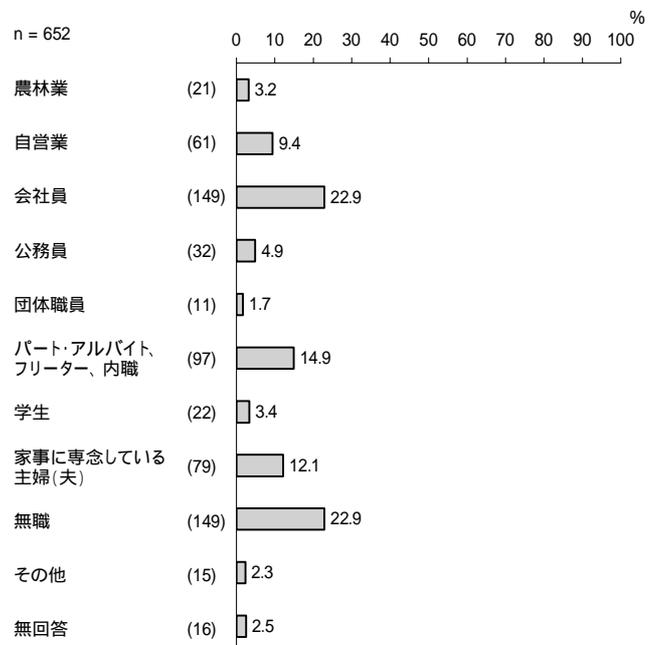
問7 . 住まいの状況

「持ち家（一戸建て）」の割合が85.9%と最も高く、次いで「賃貸住宅・アパート・マンション」の割合が7.8%、「借家（一戸建て）」の割合が2.3%となっています。



問8 . 職業

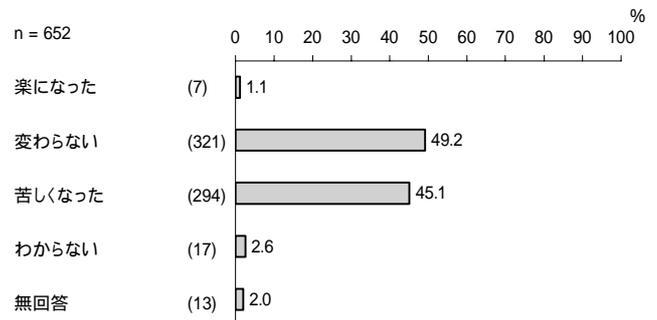
「会社員」、「無職」の割合が22.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が14.9%となっています。



2 くらし向き

問9 . 去年のくらしとの比較

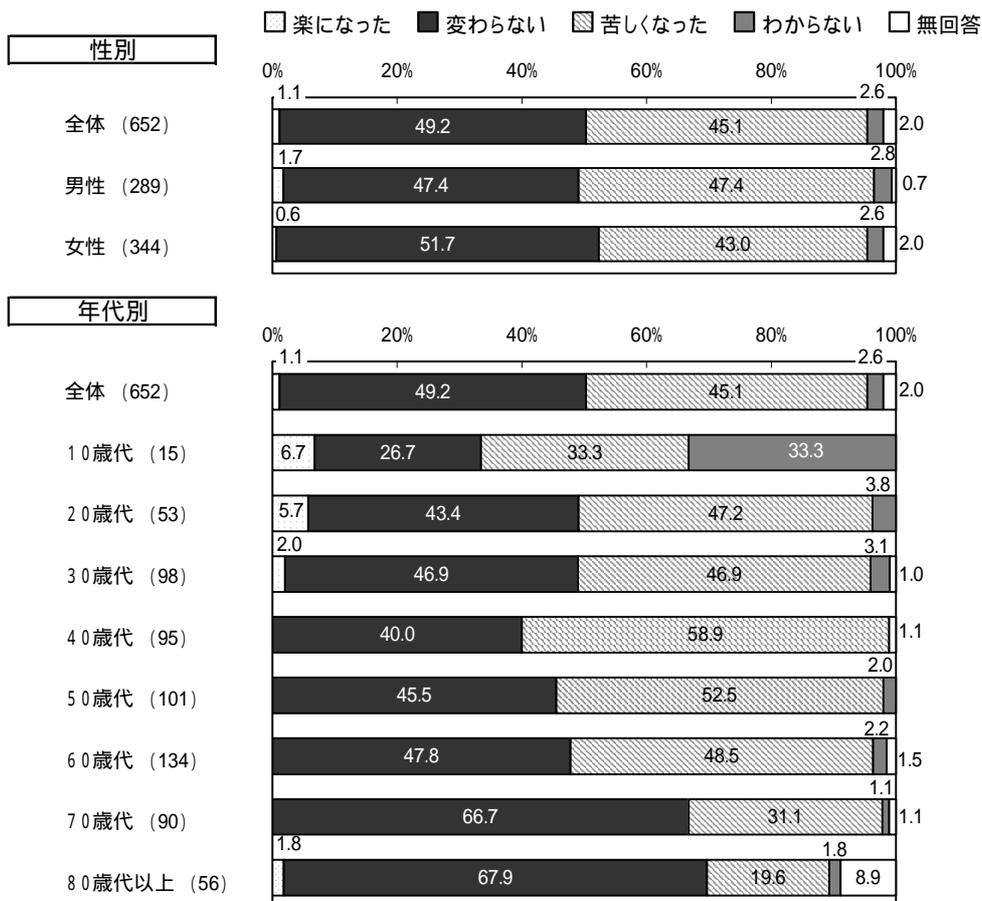
「変わらない」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が45.1%、「わからない」の割合が2.6%となっています。



性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

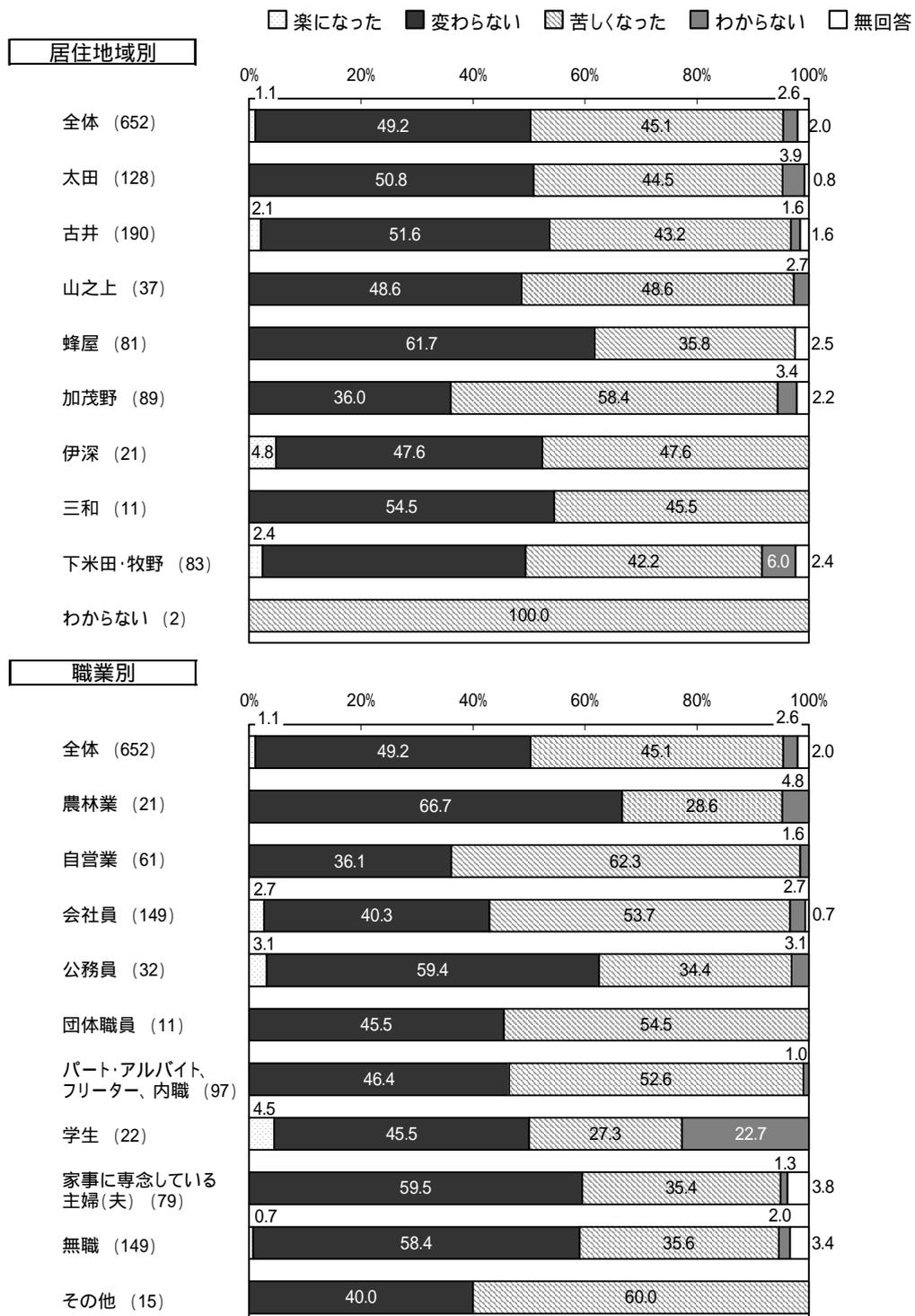
年代別でみると、40歳代で「苦しくなった」の割合が約6割となっており、他に比べて高くなっています。



居住地域別・職業別

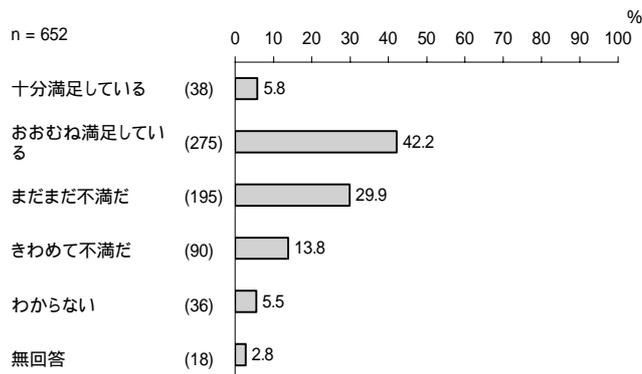
居住地域別でみると、加茂野で「苦しくなった」の割合が約6割となっており、他に比べて高くなっています。また、蜂屋で「変わらない」の割合が約6割となっており、他に比べて高くなっています。

職業別でみると、自営業、会社員、団体職員、パート・アルバイト、フリーター、内職で「苦しくなった」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。また、農林業、公務員、家事に専念している主婦（夫）、無職で「変わらない」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。



問 10 . 今の暮らしについて思うこと

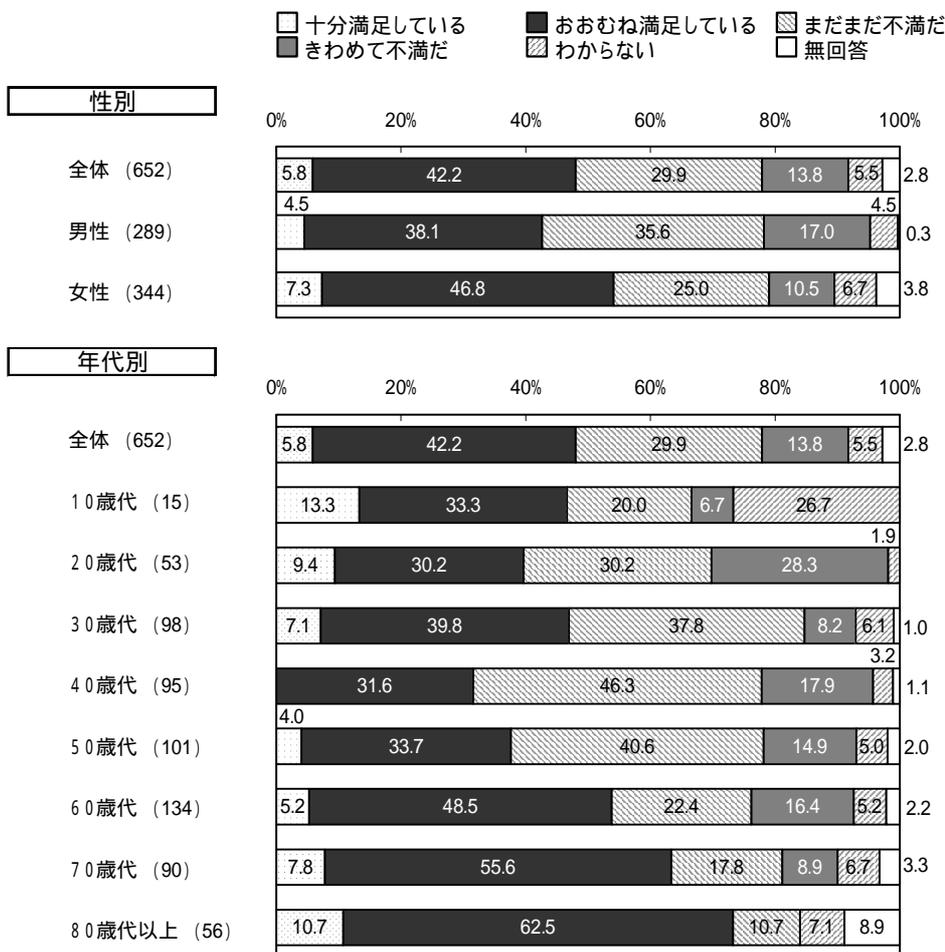
「十分満足している」と「おおむね満足している」をあわせた今の暮らしについて満足している人の割合が48.0%、「まだまだ不満だ」と「きわめて不満だ」をあわせた今の暮らしについて不満を感じている人の割合が43.7%となっています。



性別・年代別

性別でみると、今の暮らしについて満足している人の割合が男性に比べて女性で高くなっています。

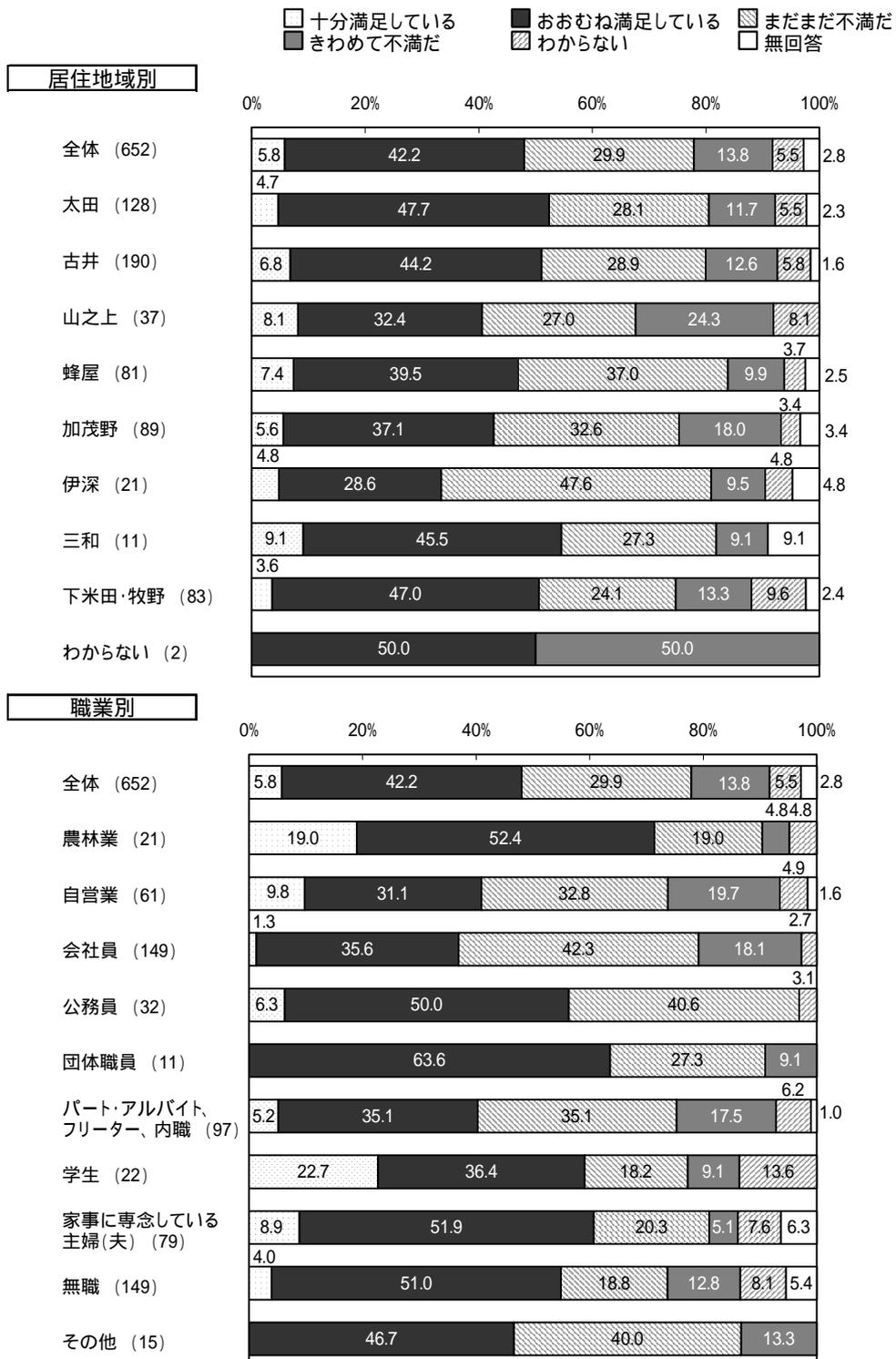
年代別でみると、20歳代、40歳代、50歳代で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。また、60歳代、70歳代、80歳代以上で今の暮らしについて満足している人の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。



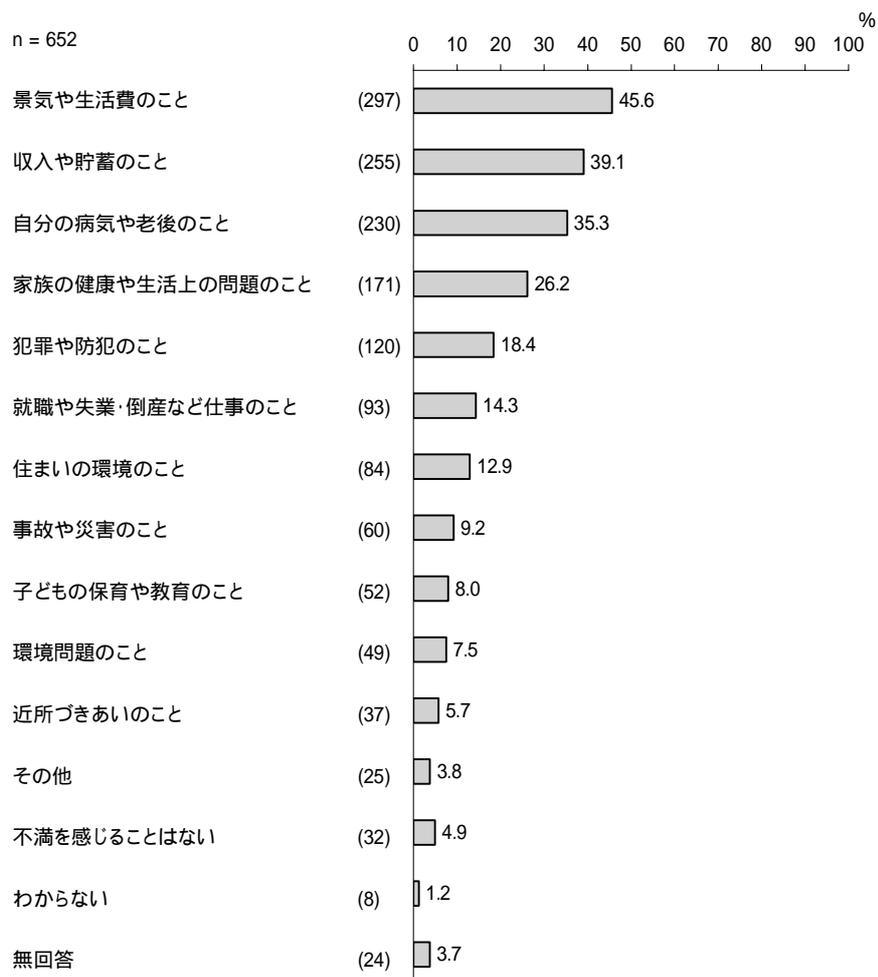
居住地域別・職業別

居住地域別でみると、太田、古井、三和、下米田・牧野で今の暮らしについて満足している人の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。また、山之上、加茂野、伊深で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が5割を超えており、他に比べて高く、蜂屋では今の暮らしについて満足している人の割合と今の暮らしについて不満を感じている人の割合が同数となっています。

職業別でみると、自営業、会社員、パート・アルバイト、フリーター、内職で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。



問 11 . 日ごろの暮らしの中で不満を感じていること



「景気や生活費のこと」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「収入や貯蓄のこと」の割合が 39.1%、「自分の病気や老後のこと」の割合が 35.3%となっています。

性別・年代別

性別で見ると、「収入や貯蓄のこと」の割合が女性に比べて男性で高くなっています。

年代別で見ると、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代で「収入や貯蓄のこと」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。また、20歳代、40歳代、50歳代で「景気や生活費のこと」の割合が約6割となっており、他に比べて高くなっています。年代が高くなるにつれ、「自分の病気や老後のこと」の割合が高くなる傾向にあります。

単位：%

		有効回答数(件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと
全 体		652	39.1	45.6	14.3	26.2	35.3	8.0	5.7
性別	男性	289	46.0	47.4	17.0	25.3	36.7	6.9	5.5
	女性	344	33.4	45.3	12.5	27.0	33.4	9.3	6.1
年代別	10歳代	15	40.0	46.7	20.0	6.7	-	6.7	-
	20歳代	53	56.6	62.3	32.1	17.0	9.4	7.5	-
	30歳代	98	57.1	48.0	18.4	23.5	10.2	25.5	5.1
	40歳代	95	53.7	61.1	18.9	25.3	26.3	12.6	6.3
	50歳代	101	50.5	57.4	21.8	30.7	34.7	4.0	10.9
	60歳代	134	30.6	40.3	7.5	29.1	52.2	0.7	6.0
	70歳代	90	14.4	26.7	3.3	36.7	58.9	4.4	5.6
	80歳代以上	56	5.4	23.2	1.8	14.3	50.0	-	3.6

		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	その他	不満を感じることはない	わからない	無回答
全 体		12.9	7.5	18.4	9.2	3.8	4.9	1.2	3.7
性別	男性	13.5	7.6	16.6	6.9	3.5	4.8	1.0	2.4
	女性	12.5	7.8	20.3	11.0	4.4	4.9	1.5	3.5
年代別	10歳代	13.3	13.3	13.3	20.0	-	13.3	6.7	-
	20歳代	15.1	9.4	5.7	1.9	5.7	7.5	3.8	3.8
	30歳代	11.2	6.1	27.6	9.2	1.0	3.1	1.0	1.0
	40歳代	12.6	6.3	22.1	5.3	5.3	1.1	-	3.2
	50歳代	13.9	5.9	14.9	4.0	4.0	1.0	2.0	3.0
	60歳代	17.2	10.4	24.6	12.7	6.0	3.7	0.7	2.2
	70歳代	12.2	8.9	13.3	15.6	1.1	7.8	1.1	2.2
	80歳代以上	5.4	3.6	12.5	12.5	5.4	16.1	-	10.7

居住地域別

居住地域別でみると、山之上で「就職や失業・倒産など仕事のこと」の割合、伊深で「家族の健康や生活上の問題のこと」の割合、三和で「近所づきあいのこと」の割合、太田、蜂屋で「犯罪や防犯のこと」の割合がそれぞれ他に比べて高くなっています。また、伊深、三和で「収入や貯蓄のこと」の割合が約3割となっており、他に比べて低くなっています。

単位：％

		有効回答数(件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと
全 体		652	39.1	45.6	14.3	26.2	35.3	8.0	5.7
居住地域別	太田	128	38.3	48.4	10.9	27.3	40.6	7.8	3.9
	古井	190	37.9	43.2	15.3	25.8	36.3	9.5	6.8
	山之上	37	43.2	54.1	27.0	13.5	37.8	2.7	5.4
	蜂屋	81	37.0	43.2	7.4	28.4	33.3	7.4	4.9
	加茂野	89	43.8	51.7	20.2	25.8	29.2	10.1	4.5
	伊深	21	28.6	42.9	14.3	38.1	33.3	9.5	9.5
	三和	11	27.3	45.5	18.2	18.2	18.2	-	18.2
	下米田・牧野	83	41.0	41.0	12.0	27.7	31.3	7.2	6.0
	わからない	2	100.0	50.0	-	-	100.0	-	-

		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	その他	不満を感じることはない	わからない	無回答
全 体		12.9	7.5	18.4	9.2	3.8	4.9	1.2	3.7
居住地域別	太田	10.9	7.8	26.6	11.7	1.6	2.3	2.3	0.8
	古井	14.2	10.0	18.4	8.9	3.7	5.8	0.5	2.6
	山之上	16.2	2.7	16.2	10.8	2.7	8.1	-	2.7
	蜂屋	16.0	8.6	23.5	11.1	4.9	1.2	2.5	6.2
	加茂野	15.7	4.5	16.9	6.7	3.4	5.6	-	5.6
	伊深	9.5	4.8	4.8	9.5	9.5	4.8	-	-
	三和	18.2	-	9.1	9.1	-	-	9.1	9.1
	下米田・牧野	6.0	8.4	10.8	7.2	7.2	9.6	1.2	3.6
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-

職業別

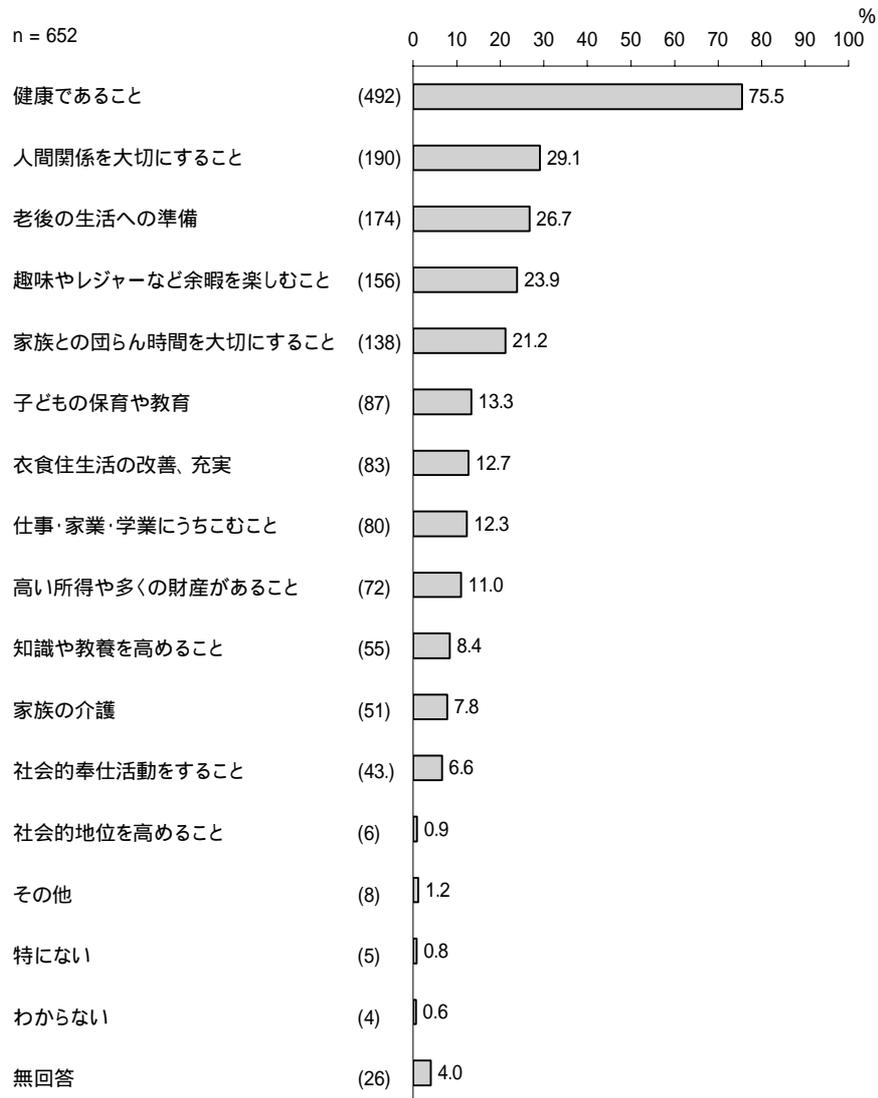
職業別でみると、会社員で「収入や貯蓄のこと」の割合が約6割、団体職員で「景気や生活費のこと」の割合が約8割となっており、他に比べて高くなっています。また、無職で「自分の病気や老後のこと」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。

単位：%

		有効回答数(件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと
全 体		652	39.1	45.6	14.3	26.2	35.3	8.0	5.7
職業別	農林業	21	28.6	33.3	4.8	38.1	42.9	-	9.5
	自営業	61	44.3	52.5	19.7	19.7	36.1	9.8	8.2
	会社員	149	59.7	52.3	20.8	26.2	26.2	11.4	5.4
	公務員	32	46.9	40.6	21.9	25.0	28.1	3.1	-
	団体職員	11	45.5	81.8	18.2	9.1	18.2	9.1	18.2
	パート・アルバイト、フリーター、内職	97	41.2	61.9	14.4	34.0	30.9	12.4	6.2
	学生	22	36.4	54.5	31.8	4.5	-	9.1	-
	家事に専念している主婦(夫)	79	32.9	34.2	3.8	32.9	29.1	10.1	8.9
	無職	149	20.1	31.5	8.7	23.5	56.4	2.0	4.0
	その他	15	33.3	53.3	13.3	20.0	33.3	6.7	6.7

		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	その他	不満を感じることはない	わからない	無回答
全 体		12.9	7.5	18.4	9.2	3.8	4.9	1.2	3.7
職業別	農林業	14.3	9.5	14.3	4.8	4.8	9.5	-	-
	自営業	18.0	13.1	21.3	8.2	8.2	1.6	-	-
	会社員	12.8	5.4	16.8	4.0	2.7	1.3	1.3	2.7
	公務員	15.6	6.3	31.3	-	6.3	3.1	-	3.1
	団体職員	27.3	9.1	36.4	9.1	-	-	-	-
	パート・アルバイト、フリーター、内職	11.3	10.3	18.6	6.2	3.1	1.0	2.1	2.1
	学生	13.6	13.6	9.1	18.2	-	18.2	4.5	-
	家事に専念している主婦(夫)	13.9	7.6	24.1	13.9	2.5	8.9	2.5	3.8
	無職	9.4	6.0	14.1	14.1	4.0	8.7	0.7	6.0
	その他	26.7	-	26.7	20.0	6.7	6.7	-	-

問 12 . 今後くらしの中で力を入れていきたいと思うこと



「健康であること」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「人間関係を大切にすること」の割合が 29.1%、「老後の生活への準備」の割合が 26.7%となっています。

性別・年代別

性別で見ると、「仕事・家業・学業にうちこむこと」の割合が女性に比べて男性で高くなっています。また、「家族との団らん時間を大切にすること」、「人間関係を大切にすること」の割合が男性に比べて女性で高くなっています。

年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、「仕事・家業・学業にうちこむこと」の割合が低くなっています。また、50歳代、60歳代、70歳代で「健康であること」、「老後の生活への準備」の割合が他に比べて高くなっています。

単位：%

		有効回答数(件)	高い所得や多くの財産があること	社会的地位を高めること	仕事・家業・学業にうちこむこと	知識や教養を高めること	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らん時間を大切にすること
全 体		652	11.0	0.9	12.3	8.4	75.5	26.7	7.8	21.2
性別	男性	289	12.5	1.4	17.3	9.3	74.7	28.0	8.7	17.6
	女性	344	10.2	0.3	8.7	8.1	76.7	25.6	7.0	24.4
年代別	10歳代	15	20.0	-	66.7	20.0	40.0	-	-	6.7
	20歳代	53	34.0	1.9	41.5	22.6	49.1	7.5	7.5	18.9
	30歳代	98	16.3	1.0	16.3	11.2	68.4	9.2	4.1	26.5
	40歳代	95	20.0	3.2	14.7	6.3	71.6	24.2	5.3	27.4
	50歳代	101	10.9	-	10.9	10.9	85.1	36.6	8.9	21.8
	60歳代	134	2.2	-	4.5	5.2	89.6	39.6	7.5	18.7
	70歳代	90	1.1	-	1.1	3.3	84.4	38.9	14.4	15.6
	80歳代以上	56	-	-	-	3.6	69.6	19.6	8.9	25.0

		子どもの保育や教育	衣食住生活の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと	社会的奉仕活動をする	人間関係を大切にすること	その他	特にな	わからない	無回答
全 体		13.3	12.7	23.9	6.6	29.1	1.2	0.8	0.6	4.0
性別	男性	12.5	13.8	25.6	9.0	25.6	1.0	1.0	0.3	1.4
	女性	14.8	11.9	23.3	4.9	32.8	0.9	0.6	0.9	4.7
年代別	10歳代	-	6.7	26.7	-	26.7	-	6.7	6.7	-
	20歳代	15.1	13.2	35.8	1.9	24.5	-	-	3.8	-
	30歳代	50.0	23.5	16.3	3.1	28.6	1.0	1.0	-	-
	40歳代	23.2	16.8	18.9	4.2	26.3	-	1.1	1.1	2.1
	50歳代	4.0	18.8	26.7	5.9	24.8	-	-	-	3.0
	60歳代	1.5	9.7	39.6	13.4	27.6	0.7	-	-	3.0
	70歳代	1.1	3.3	17.8	10.0	41.1	4.4	-	-	4.4
	80歳代以上	-	-	3.6	3.6	35.7	3.6	3.6	-	14.3

居住地域別

居住地域別でみると、三和、下米田・牧野で「健康であること」の割合が8割を超えており、他に比べて高くなっています。また、加茂野、伊深で「趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと」の割合が3割を超えており、他に比べて高くなっています。

単位：％

		有効回答数(件)	高い所得や多くの財産があること	社会的地位を高めること	仕事・家業・学業にうちこむこと	知識や教養を高めること	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らん時間を大切にすること
全 体		652	11.0	0.9	12.3	8.4	75.5	26.7	7.8	21.2
居住地域別	太田	128	14.8	1.6	11.7	3.9	77.3	26.6	9.4	21.9
	古井	190	10.0	0.5	12.6	12.6	75.8	28.9	8.4	19.5
	山之上	37	10.8	-	27.0	13.5	75.7	27.0	5.4	29.7
	蜂屋	81	9.9	-	9.9	4.9	75.3	22.2	7.4	19.8
	加茂野	89	14.6	1.1	9.0	7.9	68.5	25.8	5.6	21.3
	伊深	21	14.3	-	14.3	4.8	76.2	28.6	-	14.3
	三和	11	-	-	27.3	9.1	81.8	18.2	18.2	36.4
	下米田・牧野	83	6.0	1.2	10.8	9.6	80.7	25.3	7.2	24.1
	わからない	2	-	-	-	-	100.0	100.0	50.0	-

		子どもの保育や教育	衣食住生活の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと	社会的奉仕活動をする	人間関係を大切にすること	その他	特にな	わからない	無回答
全 体		13.3	12.7	23.9	6.6	29.1	1.2	0.8	0.6	4.0
居住地域別	太田	10.2	17.2	25.8	7.0	32.0	0.8	-	-	2.3
	古井	10.5	11.1	20.5	7.9	32.1	1.1	2.1	0.5	3.2
	山之上	16.2	8.1	10.8	2.7	27.0	-	-	-	5.4
	蜂屋	21.0	12.3	25.9	4.9	30.9	1.2	1.2	-	4.9
	加茂野	21.3	13.5	34.8	5.6	21.3	2.2	-	1.1	5.6
	伊深	9.5	9.5	33.3	9.5	38.1	-	-	-	4.8
	三和	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	-	-	-	-
	下米田・牧野	9.6	13.3	22.9	7.2	26.5	2.4	-	2.4	1.2
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-

職業別

職業別でみると、学生で「仕事・家業・学業にうちこむこと」の割合が約7割となっており、他に比べて高くなっています。また、農林業、家事に専念している主婦（夫）で「家族との団らん時間を大切にすること」の割合が他に比べて高くなっています。

単位：%

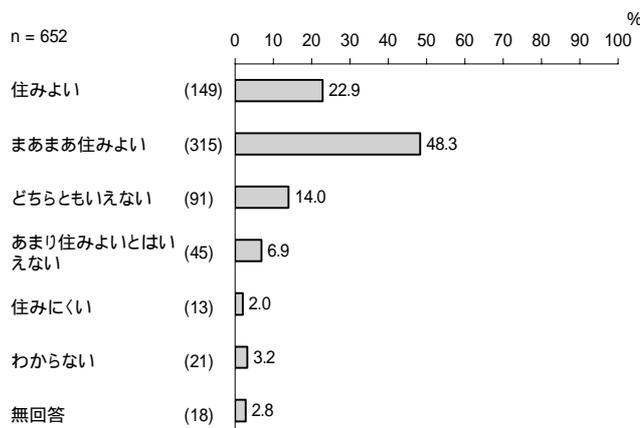
		有効回答数（件）	高い所得や多くの財産があること	社会的地位を高めること	仕事・家業・学業にうちこむこと	知識や教養を高めること	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らん時間を大切にすること
全 体		652	11.0	0.9	12.3	8.4	75.5	26.7	7.8	21.2
職業別	農林業	21	4.8	-	14.3	9.5	76.2	42.9	4.8	33.3
	自営業	61	16.4	1.6	19.7	1.6	78.7	39.3	8.2	18.0
	会社員	149	16.8	2.0	17.4	11.4	69.8	23.5	6.7	22.8
	公務員	32	15.6	-	12.5	6.3	75.0	21.9	6.3	25.0
	団体職員	11	18.2	-	18.2	-	81.8	27.3	18.2	18.2
	パート・アルバイト、フリーター、内職	97	11.3	1.0	8.2	7.2	76.3	23.7	4.1	22.7
	学生	22	18.2	-	72.7	36.4	45.5	-	-	9.1
	家事に専念している主婦（夫）	79	7.6	-	1.3	3.8	82.3	25.3	8.9	32.9
	無職	149	3.4	-	4.0	6.7	81.9	29.5	10.1	14.1
	その他	15	13.3	-	6.7	20.0	80.0	33.3	6.7	20.0

		子どもの保育や教育	衣食住生活の改善充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと	社会的奉仕活動をする	人間関係を大切にすること	その他	特にない	わからない	無回答
全 体		13.3	12.7	23.9	6.6	29.1	1.2	0.8	0.6	4.0
職業別	農林業	-	9.5	23.8	9.5	33.3	-	-	-	-
	自営業	9.8	9.8	24.6	9.8	27.9	1.6	-	-	1.6
	会社員	20.1	14.8	26.2	4.7	22.1	-	1.3	1.3	1.3
	公務員	28.1	15.6	37.5	3.1	21.9	-	-	-	6.3
	団体職員	27.3	27.3	27.3	9.1	27.3	-	-	-	-
	パート・アルバイト、フリーター、内職	16.5	19.6	20.6	5.2	36.1	2.1	-	1.0	3.1
	学生	4.5	4.5	31.8	-	31.8	-	4.5	-	-
	家事に専念している主婦（夫）	21.5	16.5	21.5	10.1	31.6	-	-	-	3.8
	無職	2.7	6.0	22.1	6.7	34.9	3.4	1.3	-	6.7
	その他	6.7	20.0	26.7	13.3	6.7	-	-	6.7	-

3 定住意向

問 13 . 美濃加茂市の住みやすさ

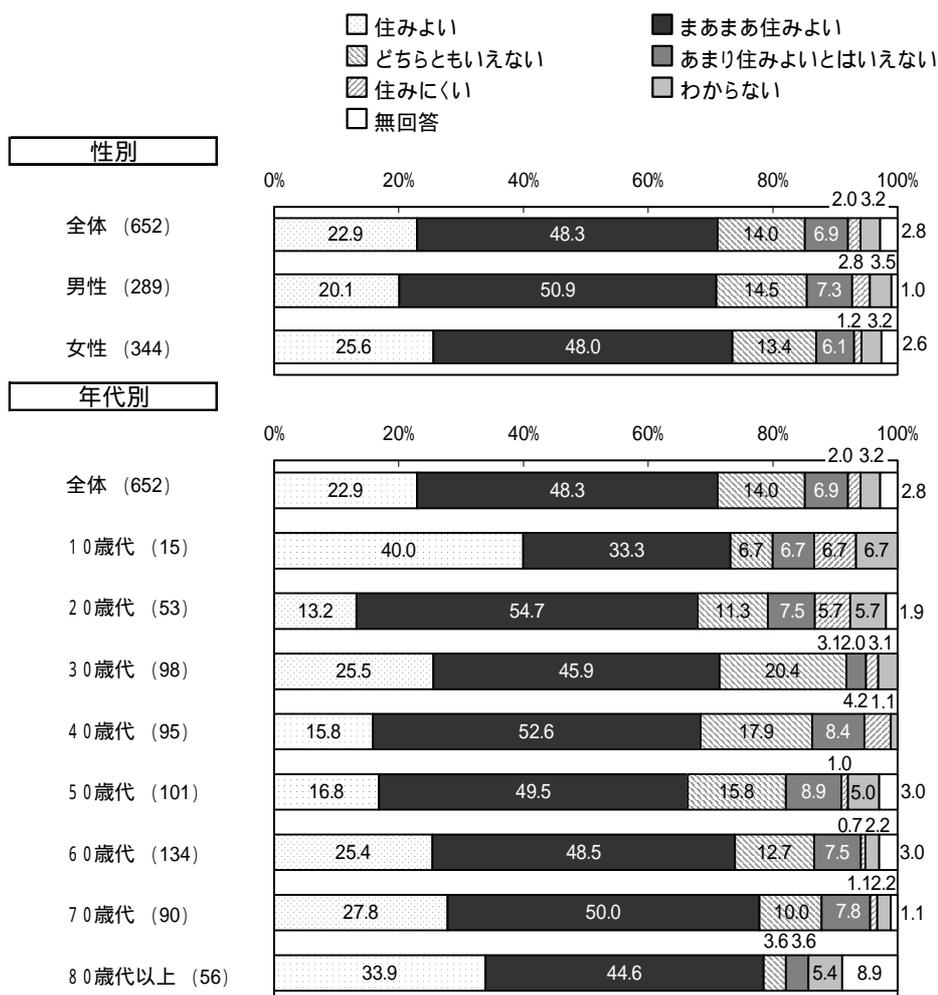
「住みよい」と「まあまあ住みよい」をあわせた住みよいと感じている人の割合が71.2%、「どちらともいえない」の割合が14.0%、「あまり住みよいとはいえない」と「住みにくい」をあわせた住みよいと感じていない人の割合が8.9%となっています。



性別・年代別

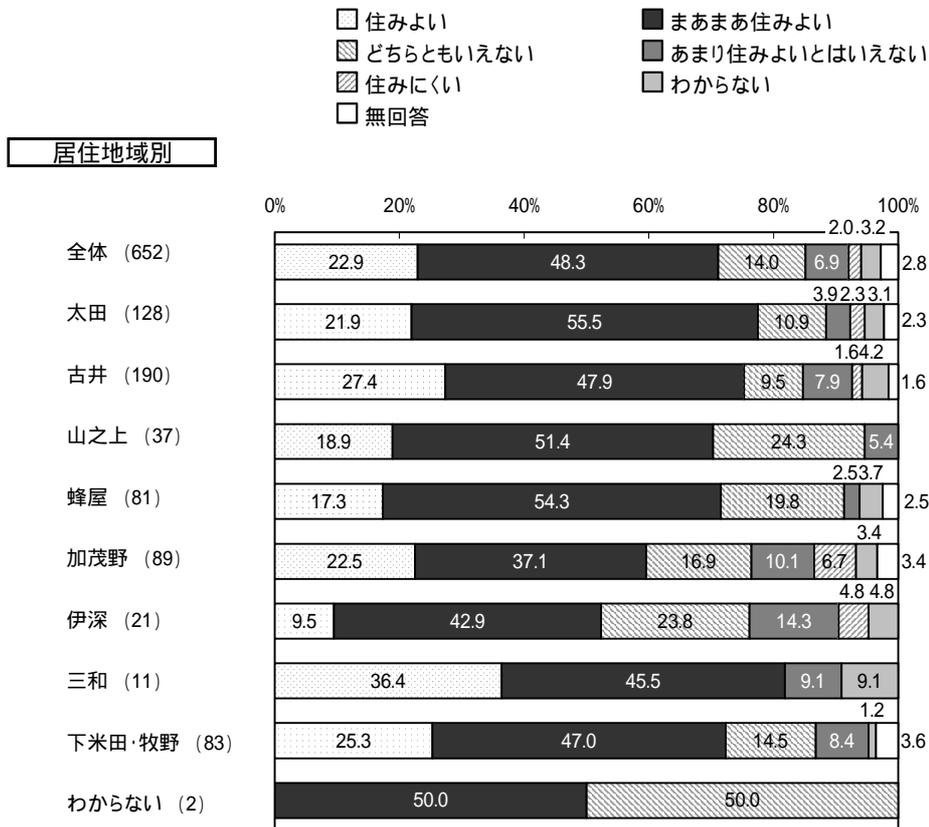
性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、10歳代、60歳代、70歳代、80歳代以上で住みよいと感じている人の割合が7割を越えており、他に比べて高くなっています。



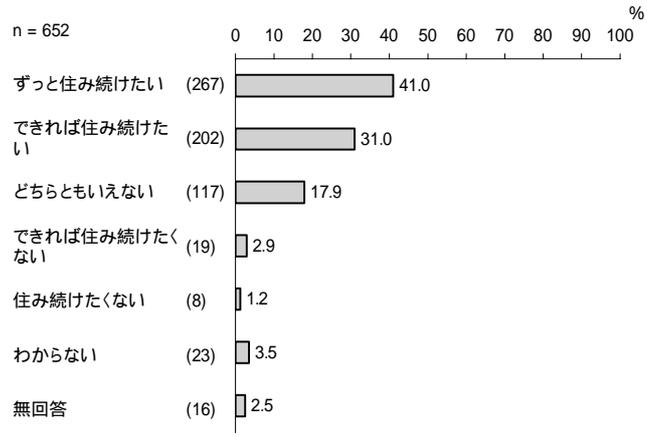
居住地域別

居住地域別でみると、太田、古井、山之上、蜂屋、三和、下米田・牧野で住みよいと感じている人の割合が7割を越えており、他に比べて高くなっています。また、加茂野、伊深で住みよいと感じていない人の割合が約2割となっており、他に比べて高くなっています。



問 14 . 美濃加茂市に住み続けたいか

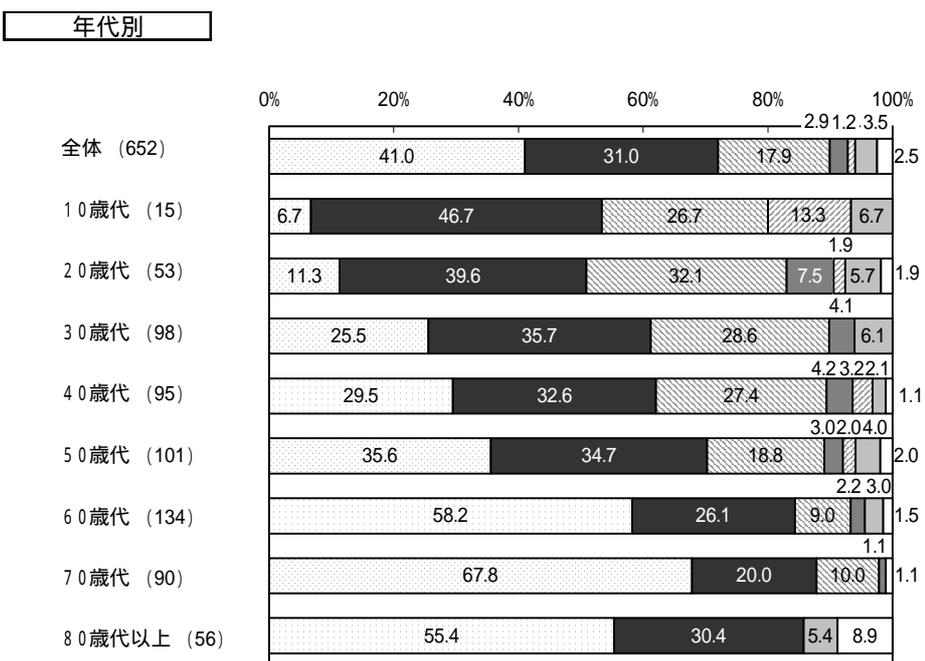
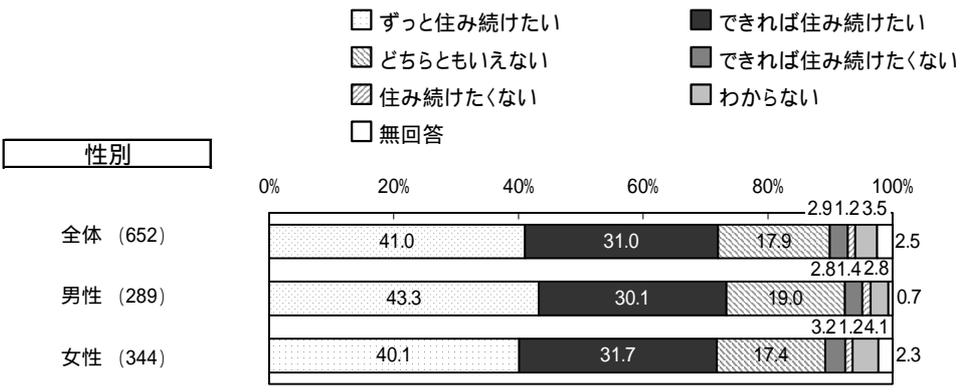
「ずっと住み続けたい」と「できればすみ続けたい」をあわせた住み続けたいと感じている人の割合が72.0%、「どちらともいえない」の割合が17.9%、「できれば住み続けたくない」と「住み続けたくない」をあわせた住み続けたくないと感じている人の割合が4.1%となっています。



性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

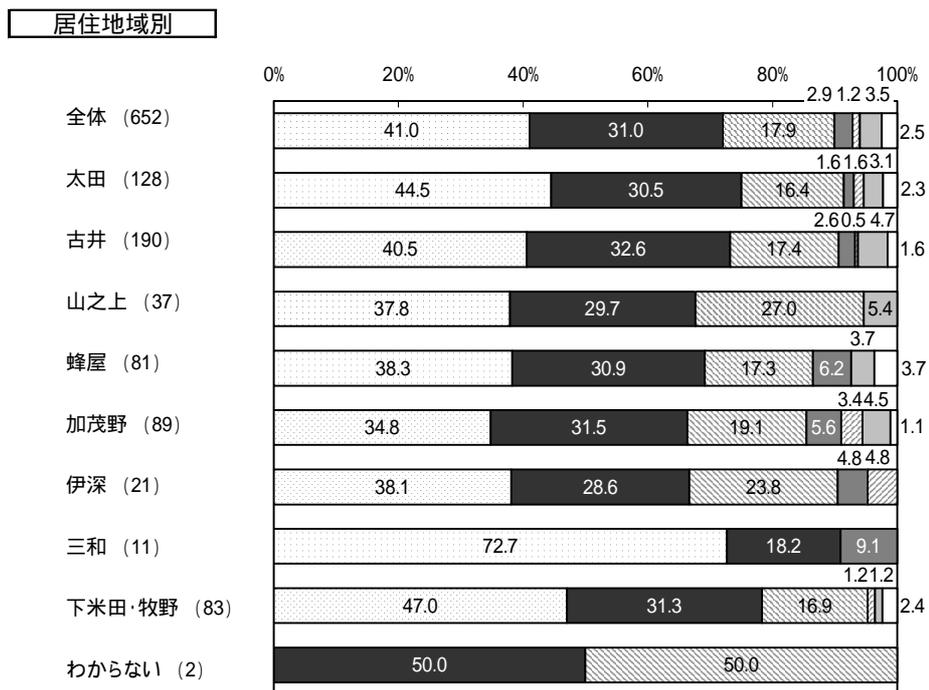
年代別でみると、年代が高くなるにつれ、住み続けたいと感じている人の割合が高くなる傾向があります。



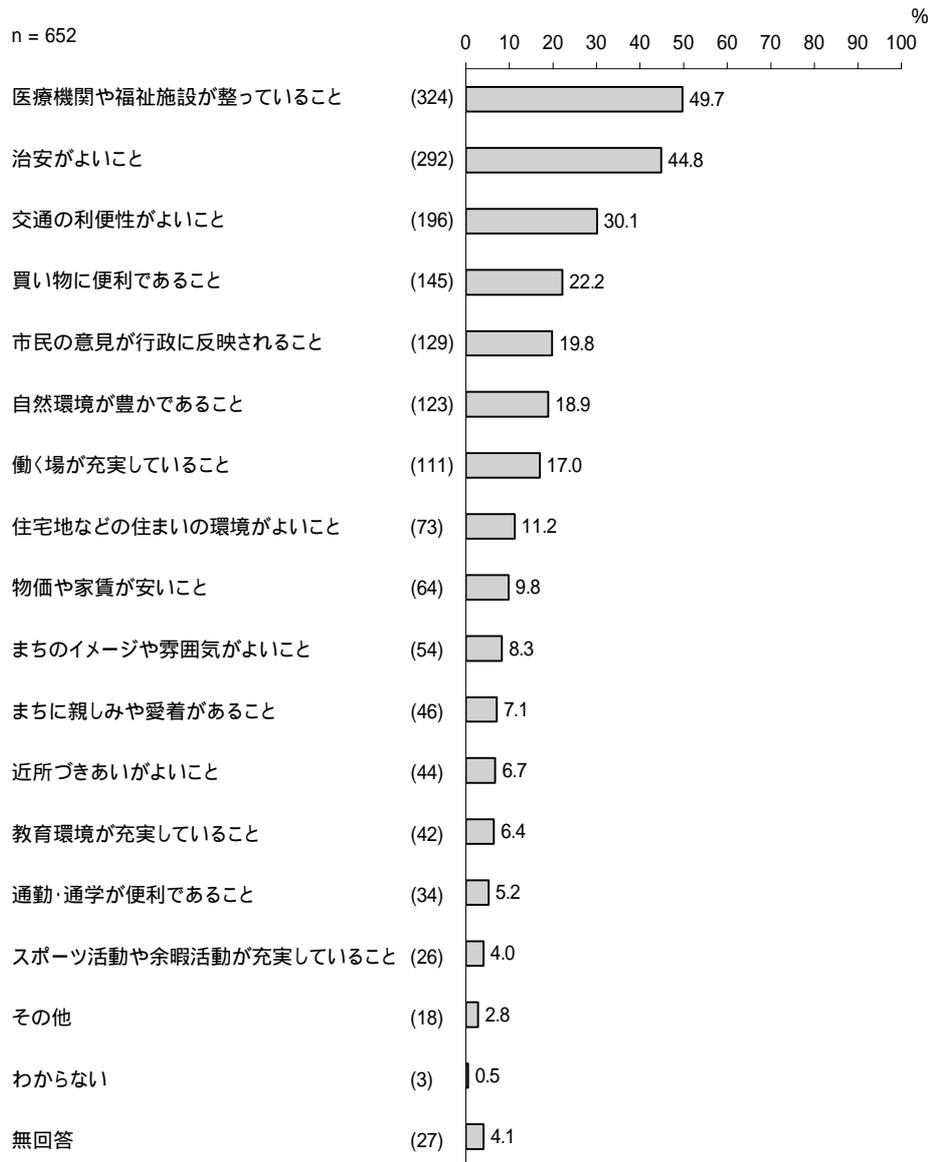
居住地域別

居住地域別で見ると、三和で住み続けたいと感じている人の割合が約9割となっており、他に比べて高くなっています。また、山之上、蜂屋、加茂野、伊深で住み続けたいと感じている人の割合が7割未満となっており、他に比べて低くなっています。

- ずっと住み続けたい
- できれば住み続けたい
- ▨ どちらともいえない
- できれば住み続けたくない
- ▨ 住み続けたくない
- わからない
- 無回答



問 15 . 美濃加茂市に住み続けるために必要なこと



「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「治安がよいこと」の割合が 44.8%、「交通の利便性がよいこと」の割合が 30.1%となっています。

性別・年代別

性別で見ると、「自然環境が豊かであること」の割合が女性に比べて男性で高くなっています。

年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、「自然環境が豊かであること」の割合が高くなる傾向があります。また、20歳代で「働く場が充実していること」の割合が他に比べて高くなっています。40歳代、50歳代、60歳代、70歳代、80歳代以上で「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。

単位：%

		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場が充実していること	通勤・通学が便利であること
全 体		652	18.9	30.1	11.2	8.3	22.2	44.8	6.7	17.0	5.2
性別	男性	289	24.6	31.1	13.1	9.7	19.4	44.6	5.5	14.2	4.8
	女性	344	15.1	29.1	9.6	7.6	24.7	45.3	7.8	19.8	5.8
年代別	10歳代	15	13.3	33.3	-	6.7	26.7	33.3	-	13.3	20.0
	20歳代	53	11.3	30.2	13.2	9.4	24.5	47.2	-	35.8	5.7
	30歳代	98	10.2	24.5	15.3	11.2	16.3	51.0	6.1	23.5	12.2
	40歳代	95	13.7	33.7	9.5	12.6	21.1	50.5	4.2	25.3	7.4
	50歳代	101	12.9	37.6	12.9	10.9	19.8	49.5	2.0	19.8	-
	60歳代	134	30.6	26.9	13.4	6.7	24.6	41.0	10.4	11.2	3.0
	70歳代	90	26.7	27.8	5.6	2.2	23.3	43.3	12.2	4.4	3.3
	80歳代以上	56	23.2	30.4	8.9	5.4	28.6	30.4	10.7	3.6	3.6

		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	安いこと	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	その他	わからない	無回答
全 体		49.7	6.4	4.0	9.8	7.1	19.8	2.8	0.5	4.1	
性別	男性	48.4	6.2	3.5	10.0	8.3	19.7	2.8	0.7	1.7	
	女性	51.5	7.0	4.7	9.9	6.4	20.1	2.9	0.3	4.4	
年代別	10歳代	6.7	6.7	26.7	20.0	13.3	-	-	-	-	
	20歳代	28.3	11.3	9.4	15.1	3.8	22.6	5.7	-	1.9	
	30歳代	39.8	17.3	3.1	16.3	5.1	17.3	1.0	-	4.1	
	40歳代	51.6	6.3	5.3	11.6	8.4	18.9	3.2	-	1.1	
	50歳代	56.4	5.0	4.0	10.9	5.9	19.8	5.0	1.0	3.0	
	60歳代	60.4	3.7	3.7	6.0	8.2	23.9	2.2	-	2.2	
	70歳代	56.7	2.2	-	5.6	8.9	24.4	2.2	1.1	3.3	
	80歳代以上	51.8	-	-	-	7.1	14.3	1.8	1.8	14.3	

居住地域別

居住地域別でみると、伊深で「交通の利便性がよいこと」、「買い物に便利であること」の割合が他に比べて高くなっています。また、三和で「医療機関や福祉施設が整っていること」、「市民の意見が行政に反映されること」の割合が他に比べて高くなっています。

単位：％

		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気が高いこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場が充実していること	通勤・通学が便利であること
全 体		652	18.9	30.1	11.2	8.3	22.2	44.8	6.7	17.0	5.2
居住地域別	太田	128	18.0	29.7	16.4	9.4	19.5	46.1	7.8	18.0	2.3
	古井	190	18.4	28.9	15.8	8.4	24.2	50.0	7.4	18.4	2.6
	山之上	37	29.7	24.3	5.4	8.1	13.5	54.1	-	18.9	16.2
	蜂屋	81	22.2	27.2	3.7	6.2	17.3	46.9	8.6	14.8	3.7
	加茂野	89	18.0	36.0	12.4	9.0	25.8	41.6	6.7	18.0	11.2
	伊深	21	14.3	52.4	4.8	-	33.3	42.9	14.3	9.5	14.3
	三和	11	27.3	18.2	-	-	18.2	27.3	-	9.1	9.1
	下米田・牧野	83	16.9	26.5	6.0	12.0	25.3	32.5	3.6	15.7	3.6
	わからない	2	-	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-

		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	その他	わからない	無回答
全 体		49.7	6.4	4.0	9.8	7.1	19.8	2.8	0.5	4.1
居住地域別	太田	50.0	7.0	5.5	7.0	7.8	18.0	2.3	0.8	2.3
	古井	47.9	5.8	2.6	12.1	8.9	18.4	1.1	1.1	2.6
	山之上	56.8	5.4	8.1	8.1	5.4	21.6	5.4	-	-
	蜂屋	55.6	7.4	4.9	8.6	4.9	22.2	4.9	-	6.2
	加茂野	47.2	9.0	2.2	7.9	5.6	15.7	3.4	-	3.4
	伊深	28.6	14.3	4.8	4.8	4.8	19.0	14.3	-	-
	三和	63.6	9.1	-	18.2	18.2	45.5	-	-	-
	下米田・牧野	51.8	2.4	4.8	13.3	4.8	24.1	1.2	-	8.4
	わからない	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-

4 重要度・満足度調査

1. 重要度・満足度の得点化

29 項目の質問項目について、「重要度」と「満足度」を 3 つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

重要度・満足度の得点化の手順

重要度	得点	満足度	得点
重要	5 点	満足	5 点
どちらともいえない	3 点	どちらともいえない	3 点
重要ではない	0 点	満足ではない	0 点
無回答	計算対象外	無回答	計算対象外

得点の算出式

$ \begin{aligned} &5 \text{ 点} \times \text{「重要(満足)」の回答数} \\ &+ 3 \text{ 点} \times \text{「どちらともいえない」の回答数} \\ &+ 0 \text{ 点} \times \text{「重要(満足)ではない」の回答数} \\ \hline &\text{無回答を除いた設問の回答総数} \end{aligned} $

例えば、仮に全員が「重要」を選んだ場合、その重要度の得点は 5 点になります。得点については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示しています。

算出された重要度・満足度得点をもとに、各事業の重要度・満足度別に順位付けを行いました。

『ごみの分別区分』、『通学路の路肩や交差点への着色』、『計画的な水道管の取り替え』については、重要度・満足度ともに上位3位以内に順位付けられています。

一方で『男女共同参画推進事業の実施』については、重要度・満足度ともに下位3位以内に順位付けられています。

重要度・満足度のベスト3とワースト3

重要度		順位	満足度	
事業名	得点		得点	事業名
(7)防犯灯の設置	4.80	第1位	3.90	(6)ごみの分別区分
(19)通学路の路肩や交差点への着色 (20)計画的な水道管の取り替え	4.66	第2位	3.86	(19)通学路の路肩や交差点への着色 (20)計画的な水道管の取り替え
(6)ごみの分別区分 (8)防犯灯電気料の自治会への 2/3補助	4.61	第3位	3.74	(1)中学校卒業までの医療費無料化
(26)男女共同参画推進事業の実施	3.27	第27位	2.99	(17)中蜂屋地区土地区画整理事業 の推進
(15)産業祭での「お菓子フェスタ」 の開催	3.25	第28位	2.94	(26)男女共同参画推進事業の実施
(11)市美術展の開催	3.17	最下位	2.69	(21)あい愛バスの運行

重要度の上位3位以内に位置付けられた理由としては、「安全安心のためによい。」「子どものためには必要。」「生活上必要なこと。」「これからの社会生活のために必要不可欠。」「防犯対策は重要。」など安全安心の確保に関する意見が挙げられています。

一方で、重要度の下位3位以内に位置付けられた理由としては、「男女共同参画推進事業のPR不足。」「産業祭は子どもも楽しめる内容の方がよいと思うので前の方がよい。」「美術展は自分の楽しみのため事業費は本人負担でよい。」などの意見が挙げられています。

満足度の上位3位以内に位置付けられた理由としては、「ゴミ袋が他市より安くてとてもありがたい。」「運転時以前より注意するようになった。」「中学校卒業までの医療費の無料化は子どもがいるので助かっている。」「水道管の取り替えはいつかはやることだからよいと思う。」などの意見が挙げられています。

一方で、満足度の下位3位以内に位置付けられた理由としては、「自然は壊すべきではない。」「費用がかかりすぎている。」「男女共同参画推進事業の具体的な活動が見えない。」「あい愛バスの運行経費の割に利用者が少ない。」「あい愛バスを利用したことがない。」などの意見が挙げられています。

事業別にみた重要度・満足度得点と順位

	重要度		満足度	
	得点	順位	得点	順位
(1) 中学校卒業までの医療費無料化	3.92	15	3.74	4
(2) 子育てサロンの開催	3.89	17	3.52	10
(3) 学童保育事業	4.29	9	3.67	5
(4) 「高齢者の総合相談」事業	4.20	13	3.37	13
(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化	4.25	11	3.61	7
(6) ごみの分別区分	4.61	4	3.90	1
(7) 防犯灯の設置	4.80	1	3.14	21
(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助	4.61	4	3.65	6
(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助	4.37	8	3.49	11
(10) 地区公民館での生涯学習講座	3.50	25	3.08	24
(11) 市美術展の開催	3.17	29	3.05	25
(12) 「フロム0歳プラン」の推進	3.73	19	3.09	23
(13) 前平市民プールの開園	3.76	18	3.32	14
(14) 産業祭の補助金と出店料での開催	3.65	20	3.47	12
(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催	3.25	28	3.14	21
(16) 農地再生への取り組み	4.57	6	3.16	19
(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進	3.54	24	2.99	27
(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成	4.22	12	3.29	15
(19) 通学路の路肩や交差点への着色	4.66	2	3.86	2
(20) 計画的な水道管の取り替え	4.66	2	3.86	2
(21) あい愛バスの運行	3.62	22	2.69	29
(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用	3.92	15	3.22	17
(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進	3.63	21	3.19	18
(24) 携帯電話用の市ホームページの開設	3.44	26	3.24	16
(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施	3.62	22	3.15	20
(26) 男女共同参画推進事業の実施	3.27	27	2.94	28
(27) 多文化共生社会への取り組み	3.97	14	3.05	25
(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表	4.26	10	3.60	8
(29) 事業選択による借金残高の削減	4.56	7	3.56	9
平均値	4.00		3.35	

順位別にみた事業の重要度評価

	回答者の割合 (%)			重要度	
	重要	どちらともいえない	重要ではない	得点	順位
(7) 防犯灯の設置	86.3	8.3	0.5	4.80	1
(19) 通学路の路肩や交差点への着色	79.6	11.2	1.8	4.66	2
(20) 計画的な水道管の取り替え	78.2	14.1	0.6	4.66	2
(6) ごみの分別区分	79.1	13.8	1.8	4.61	4
(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助	75.9	16.6	0.6	4.61	4
(16) 農地再生への取り組み	74.5	16.1	1.5	4.57	6
(29) 事業選択による借金残高の削減	73.6	18.9	0.6	4.56	7
(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助	66.7	23.2	2.3	4.37	8
(3) 学童保育事業	65.6	21.6	4.4	4.29	9
(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表	64.1	25.9	3.4	4.26	10
(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化	66.0	23.6	4.6	4.25	11
(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成	62.4	24.5	4.4	4.22	12
(4) 「高齢者の総合相談」事業	59.7	29.9	2.8	4.20	13
(27) 多文化共生社会への取り組み	53.1	35.0	5.2	3.97	14
(1) 中学校卒業までの医療費無料化	56.0	28.7	8.7	3.92	15
(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用	50.9	35.4	5.7	3.92	15
(2) 子育てサロンの開催	49.4	35.7	5.8	3.89	17
(13) 前平市民プールの開園	44.5	40.3	6.4	3.76	18
(12) 「フロム0歳プラン」の推進	44.3	38.7	7.5	3.73	19
(14) 産業祭の補助金と出店料での開催	44.5	38.8	9.7	3.65	20
(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進	37.6	47.4	6.0	3.63	21
(21) あい愛バスの運行	45.1	38.2	10.6	3.62	22
(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施	38.7	44.5	7.1	3.62	22
(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進	36.2	46.2	8.0	3.54	24
(10) 地区公民館での生涯学習講座	37.9	43.7	10.0	3.50	25
(24) 携帯電話用の市ホームページの開設	35.3	44.2	10.4	3.44	26
(26) 男女共同参画推進事業の実施	30.1	49.8	11.7	3.27	27
(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催	31.6	46.8	13.5	3.25	28
(11) 市美術展の開催	27.0	53.1	12.9	3.17	29
				平均値	4.00

平均値以上

平均値以下

順位別にみた事業の満足度評価

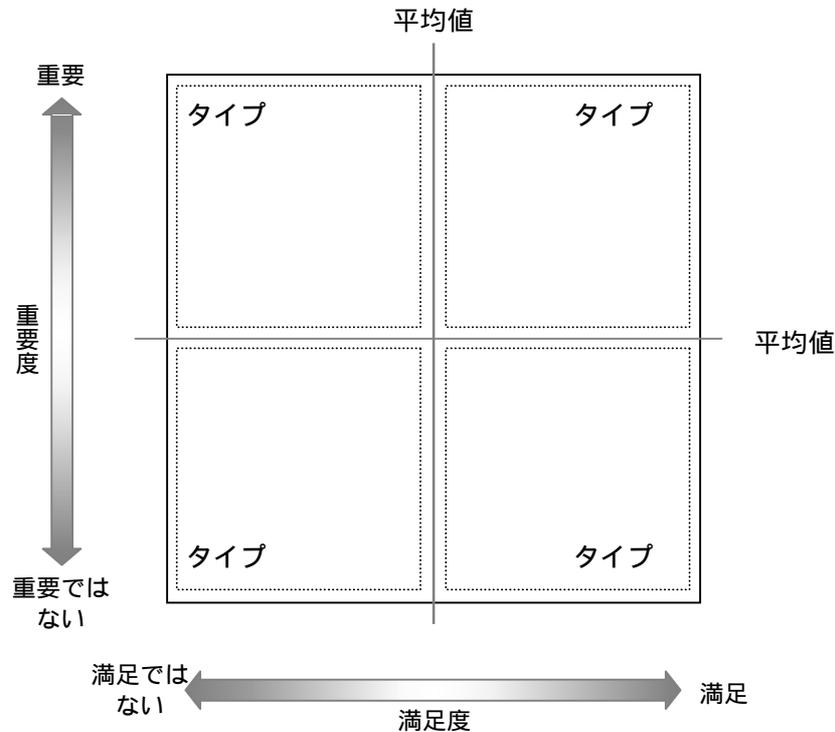
	回答者の割合 (%)			満足度	
	満足	どちらともいえない	満足ではない	得点	順位
(6) ごみの分別区分	54.0	27.9	8.7	3.90	1
(19) 通学路の路肩や交差点への着色	50.2	28.4	8.6	3.86	2
(20) 計画的な水道管の取り替え	42.3	40.0	3.7	3.86	2
(1) 中学校卒業までの医療費無料化	44.3	36.5	7.8	3.74	4
(3) 学童保育事業	37.7	41.9	6.0	3.67	5
(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助	43.1	36.2	9.5	3.65	6
(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化	40.5	38.3	9.2	3.61	7
(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表	36.2	44.5	6.7	3.60	8
(29) 事業選択による借金残高の削減	38.8	38.7	9.5	3.56	9
(2) 子育てサロンの開催	30.4	48.8	5.7	3.52	10
(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助	32.4	46.8	7.4	3.49	11
(14) 産業祭の補助金と出店料での開催	33.7	45.9	8.7	3.47	12
(4) 「高齢者の総合相談」事業	25.2	54.0	6.3	3.37	13
(13) 前平市民プールの開園	29.0	48.0	10.0	3.32	14
(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成	27.6	47.1	10.3	3.29	15
(24) 携帯電話用の市ホームページの開設	23.8	51.1	9.0	3.24	16
(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用	22.2	55.1	8.4	3.22	17
(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進	17.3	60.0	6.3	3.19	18
(16) 農地再生への取り組み	27.9	44.0	14.0	3.16	19
(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施	18.7	57.7	8.3	3.15	20
(7) 防犯灯の設置	36.5	33.6	20.1	3.14	21
(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催	24.4	50.8	12.3	3.14	21
(12) 「フロム0歳プラン」の推進	20.1	54.3	10.9	3.09	23
(10) 地区公民館での生涯学習講座	19.0	57.2	10.3	3.08	24
(11) 市美術展の開催	16.9	61.8	9.7	3.05	25
(27) 多文化共生社会への取り組み	19.5	55.4	11.7	3.05	25
(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進	18.1	54.0	12.3	2.99	27
(26) 男女共同参画推進事業の実施	12.6	63.7	10.0	2.94	28
(21) あい愛バスの運行	19.8	46.5	22.2	2.69	29
				平均値	3.35

平均値以上

平均値以下

2. ポートフォリオ分析による事業の重要度・満足度評価

各項目の重要度・満足度得点の関係について、重要度と満足度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、重要度・満足度得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の事業の方向性について分析しました。



タイプ

満足度は低い、重要度は高い

今後の重点課題として検討が必要なタイプ。

タイプ

満足度は高く、重要度も高い

事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ。

タイプ

満足度は低く、重要度も低い

全体に比べ、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプ。

タイプ

満足度は高い、重要度は低い

これまでの施策が充実した結果、満足度が高くなったものが含まれていると考えられるタイプ。ただし、施策が過剰になっていないか検討が必要。

事業全体における重要度・満足度の個別評価を行うと同時に、総合計画の基本構想に基づいた共通目標・基本目標ごとについても重要度・満足度の評価を行いました。

事業の多くは、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ と、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプ に分布しています。

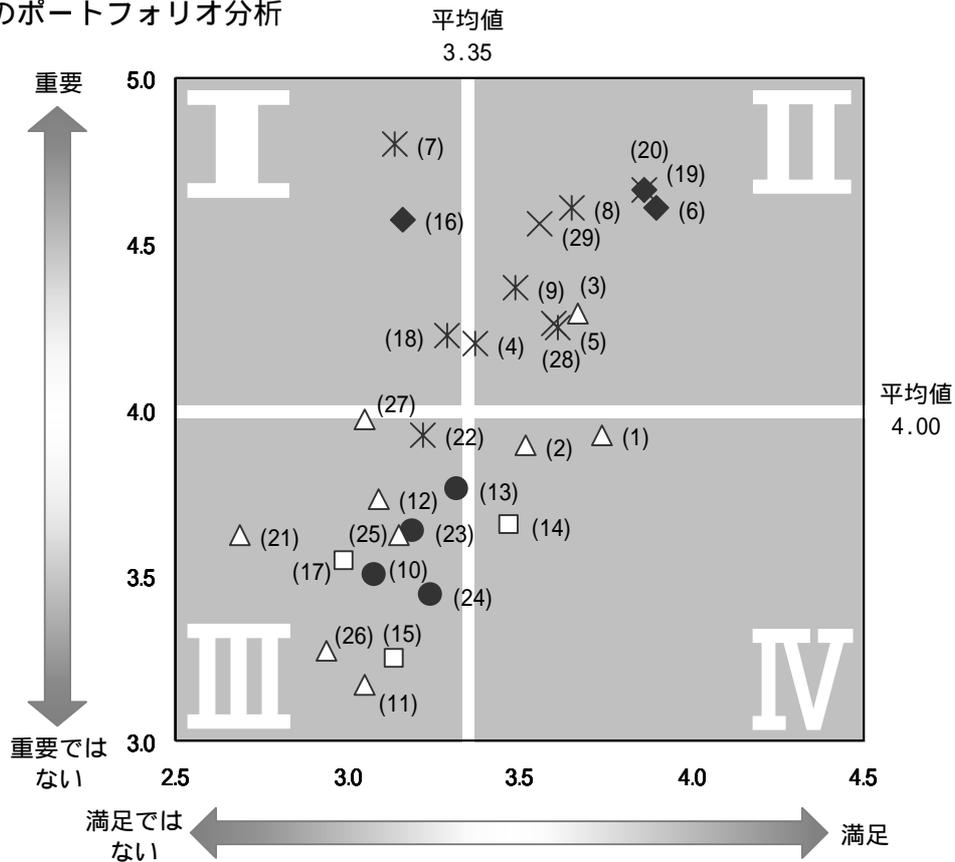
共通目標・基本目標にみると、『みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち』、『産業の振興により新たな価値のあるまち』、『快適でこちよく定住できるまち』の各事業については、タイプ に集中して分布していますが、『産業の振興により新たな価値のあるまち』については、施策が過剰になっていないか検討が必要なタイプ にも分布しています。また、『快適でこちよく定住できるまち』については、タイプ 、タイプ にも分布しています。

『安心して暮らせるまち』、『美しい風景が残るまち』、『市役所の経営方針』の各事業については、タイプ 、タイプ に分布していますが、『安心して暮らせるまち』については、タイプ にも分布しています。

ポートフォリオの凡例

みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち	
(10) 地区公民館での生涯学習講座	(13) 前平市民プールの開園
(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進	(24) 携帯電話用の市ホームページの開設
産業の振興により新たな価値のあるまち	
(14) 産業祭の補助金と出店料での開催	(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催
(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進	
* 安心して暮らせるまち *	
(4) 「高齢者の総合相談」事業	(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化
(7) 防犯灯の設置	(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助
(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助	(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成
(19) 通学路の路肩や交差点への着色	(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用
快適でこちよく定住できるまち	
(1) 中学校卒業までの医療費無料化	(2) 子育てサロンの開催
(3) 学童保育事業	(11) 市美術展の開催
(12) 「フロム0歳プラン」の推進	(21) あい愛バスの運行
(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施	(26) 男女共同参画推進事業の実施
(27) 多文化共生社会への取り組み	
美しい風景が残るまち	
(6) ごみの分別区分	(16) 農地再生への取り組み
(20) 計画的な水道管の取り替え	
× 市役所の経営方針 ×	
(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表	(29) 事業選択による借金残高の削減

全事業のポートフォリオ分析



タイプ	タイプ
(7) 防犯灯の設置 (16) 農地再生への取り組み (18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成	(3) 学童保育事業 (4) 「高齢者の総合相談」事業 (5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化 (6) ごみの分別区分 (8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助 (9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助 (19) 通学路の路肩や交差点への着色 (20) 計画的な水道管の取り替え (28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表 (29) 事業選択による借金残高の削減
タイプ	タイプ
(10) 地区公民館での生涯学習講座 (11) 市美術展の開催 (12) 「フロム0歳プラン」の推進 (13) 前平市民プールの開園 (15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催 (17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進 (21) あい愛バスの運行 (22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用 (23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進 (24) 携帯電話用の市ホームページの開設 (25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施 (26) 男女共同参画推進事業の実施 (27) 多文化共生社会への取り組み	(1) 中学校卒業までの医療費無料化 (2) 子育てサロンの開催 (14) 産業祭の補助金と出店料での開催

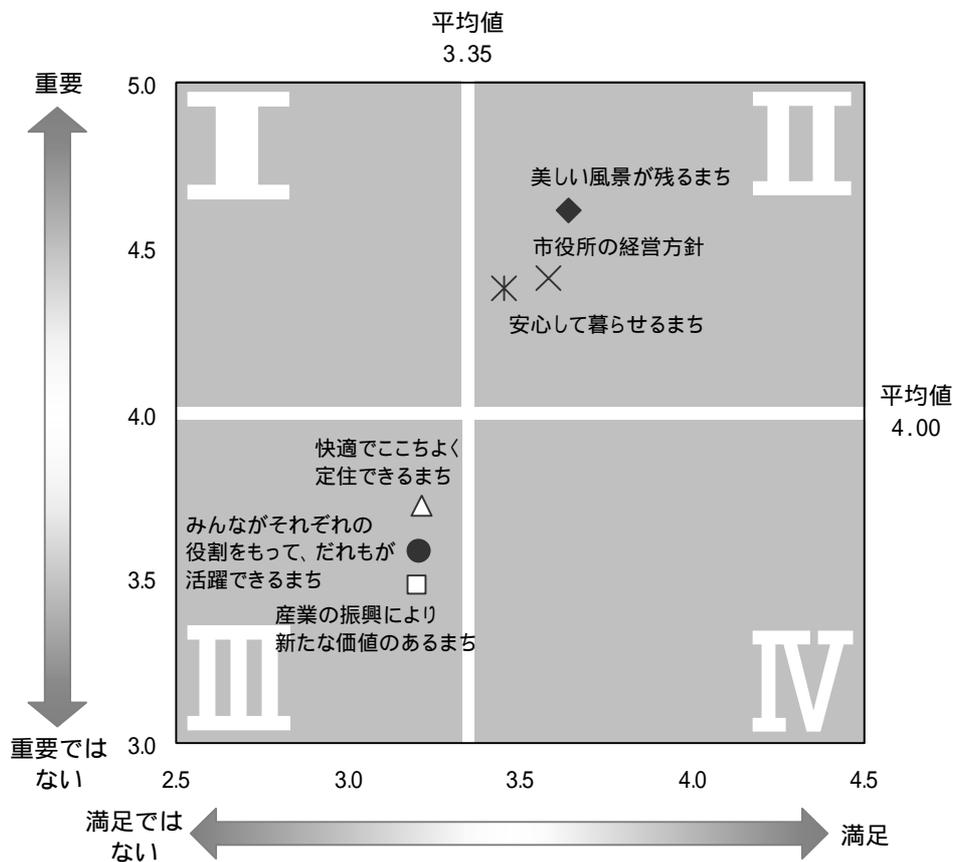
共通目標・基本目標のポートフォリオ分析

各共通目標・基本目標について、事業の「重要度」、「満足度」の平均値により、分析を行いました。

『みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち』、『産業の振興により新たな価値のあるまち』、『快適でここよく定住できるまち』は、満足度および重要度が低い理由についての検証が必要なタイプ に分布しています。

『安心して暮らせるまち』、『美しい風景が残るまち』、『市役所の経営方針』は、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ に分布しています。

また、今後の重点課題として検討が必要なタイプ 、施策が過剰になっていないか検討が必要なタイプ に分布している目標はありません。



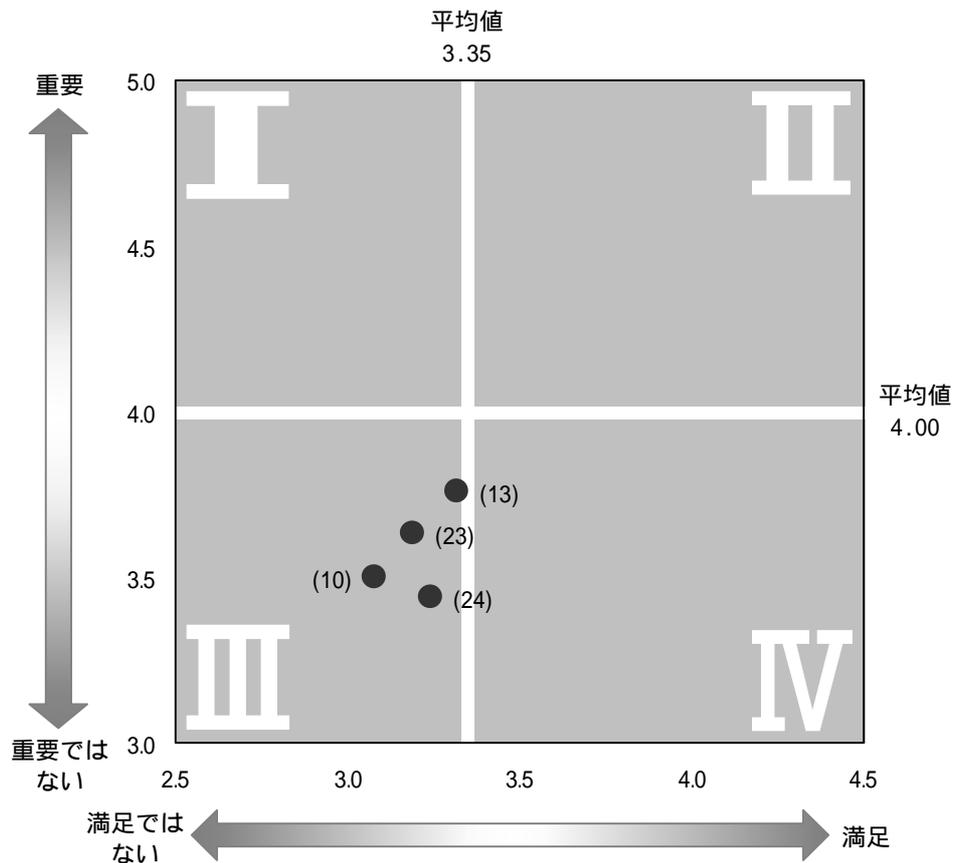
タイプ	タイプ
該当なし	* 安心して暮らせるまち × 市役所の経営方針 美しい風景が残るまち
タイプ	タイプ
みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち 産業の振興により新たな価値のあるまち 快適でここよく定住できるまち	該当なし

目標別にみた重要度・満足度評価

	重要度		満足度	
	得点	順位	得点	順位
みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち	3.58	5	3.21	4
産業の振興により新たな価値のあるまち	3.48	6	3.20	6
安心して暮らせるまち	4.38	3	3.45	3
快適でこちよく定住できるまち	3.72	4	3.21	4
美しい風景が残るまち	4.61	1	3.64	1
市役所の経営方針	4.41	2	3.58	2
全事業の平均値	4.00		3.35	

2. - 1 みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち

『(10) 地区公民館での生涯学習講座』、『(13) 前平市民プールの開園』、『(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進』、『(24) 携帯電話用の市ホームページの開設』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由について検証が必要なタイプ に分布しています。



ポートフォリオの凡例

みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち	
(10) 地区公民館での生涯学習講座	(13) 前平市民プールの開園
(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進	(24) 携帯電話用の市ホームページの開設

(10) 地区公民館での生涯学習講座

調査項目：皆さんに生きがいを持って生活していただくため、生涯学習ボランティアや地域の方と連携し、地区の公民館で地域に根付いた講座を実施しました。

重要度については、「重要」の割合が37.9%、「どちらともいえない」の割合が43.7%、「重要ではない」の割合が10.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が19.0%、「どちらともいえない」の割合が57.2%、「満足ではない」の割合が10.3%となっています。

性別でみると、女性で「重要」の割合が約4割となっており、男性に比べて高くなっています。また、男性で「満足ではない」の割合が1割を超えており、女性に比べ高くなっています。

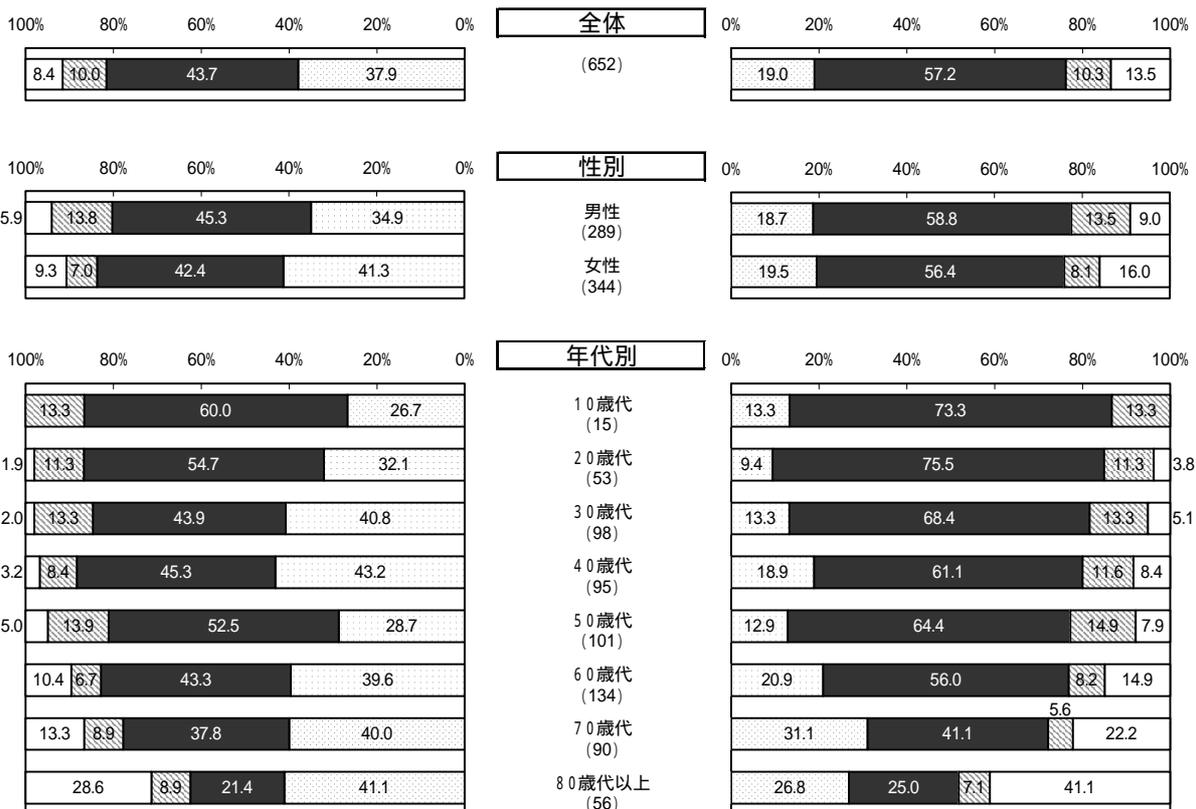
年代別でみると、30歳代、40歳代、60歳代、70歳代、80歳代以上で「重要」の割合が約4割となっており、他に比べて高くなっています。また、70歳代、80歳代以上で「満足」の割合が約3割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「人と交流する場は必要。」など事業を評価している意見が12件、「参加人数が少ない。」など事業を評価していない意見が12件、「地区での講座をもっと広報してほしい。」など今後の事業の課題についての意見が26件となっています。

(13) 前平市民プールの開園

調査項目：健康増進や各種水泳大会開催などのため、毎年7月、8月の2ヶ月間、前平市民プールを開園しています。

(このプールには、可茂地域唯一の競技用プールと子ども用プールがあります)

重要度については、「重要」の割合が44.5%、「どちらともいえない」の割合が40.3%、「重要ではない」の割合が6.4%となっています。

満足度については、「満足」の割合が29.0%、「どちらともいえない」の割合が48.0%、「満足ではない」の割合が10.0%となっています。

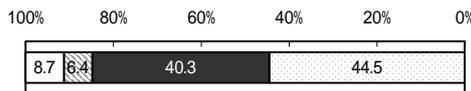
居住地域別でみると、伊深で「重要」の割合が約1割となっており、他に比べて低くなっています。また、加茂野、伊深で「満足」の割合が2割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

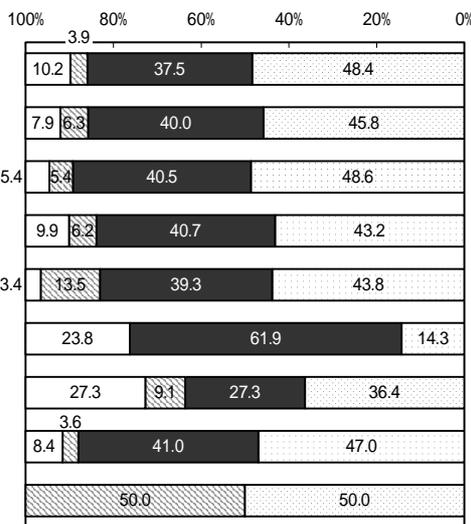
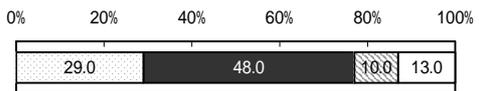
【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



全体
(652)



居住地域別

太田 (128)

古井 (190)

山之上 (37)

蜂屋 (81)

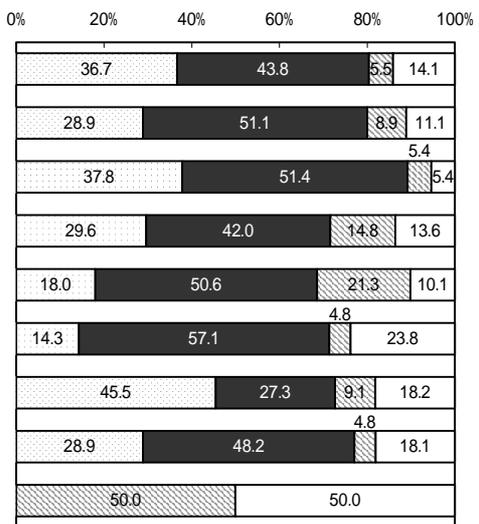
加茂野 (89)

伊深 (21)

三和 (11)

下米田・牧野 (83)

わからない (2)



皆さんからの意見では、「健康増進は重要な課題であり、プール活用は有効。」など事業を評価している意見が10件、「赤字が大きすぎる。見直すべき。」など事業を評価していない意見が7件、「一年中使える温水プールの完備。」など今後の事業の課題についての意見が37件となっています。

(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進

調査項目：21年度に伊深地区、三和地区でまちづくり協議会をつくり、地域の課題に地域住民と市が協力して取り組み、特色ある地域づくりを進めます。

今後は、他の地区でもまちづくり協議会をつくり、自主的な地域づくりを推進します。

重要度については、「重要」の割合が37.6%、「どちらともいえない」の割合が47.4%、「重要ではない」の割合が6.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が17.3%、「どちらともいえない」の割合が60.0%、「満足ではない」の割合が6.3%となっています。

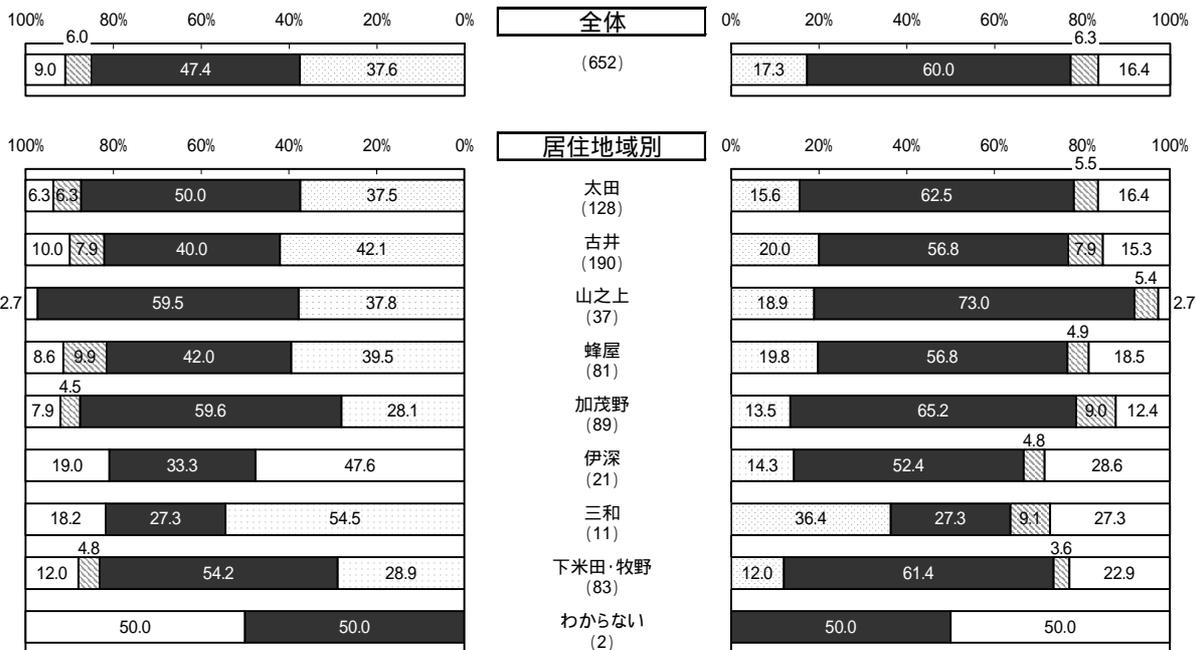
居住地域別でみると、三和で「重要」の割合が5割を、「満足」の割合が3割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「大切なことだと思う。」など事業を評価している意見が7件、「効果があるのか疑問。」など事業を評価していない意見が6件、「住民参加で特色のあるまちづくりを推進してほしい。」など今後の事業の課題についての意見が12件となっています。

(24) 携帯電話用の市ホームページの開設

調査項目：市からの情報提供として、より簡単に「お知らせ」や「ごみの収集日」などをご覧いただける、携帯電話用のホームページを開設しています。

URL <http://www.city.minokamo.gifu.jp/m/index.cgi>

重要度については、「重要」の割合が35.3%、「どちらともいえない」の割合が44.2%、「重要ではない」の割合が10.4%となっています。

満足度については、「満足」の割合が23.8%、「どちらともいえない」の割合が51.1%、「満足ではない」の割合が9.0%となっています。

性別でみると、女性で「重要」の割合が約4割となっており、男性に比べて高くなっています。

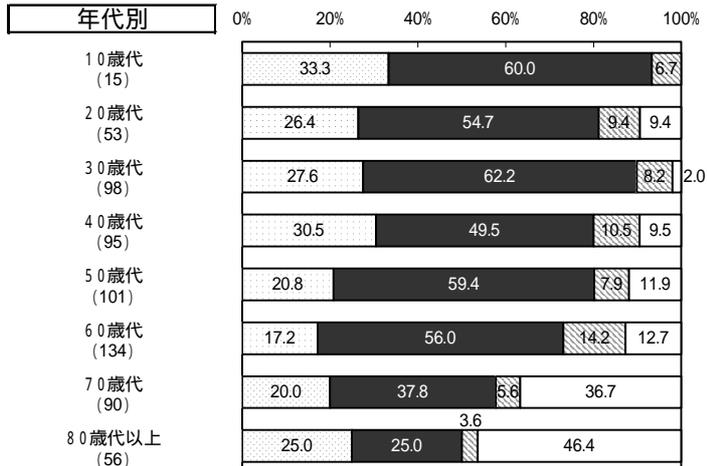
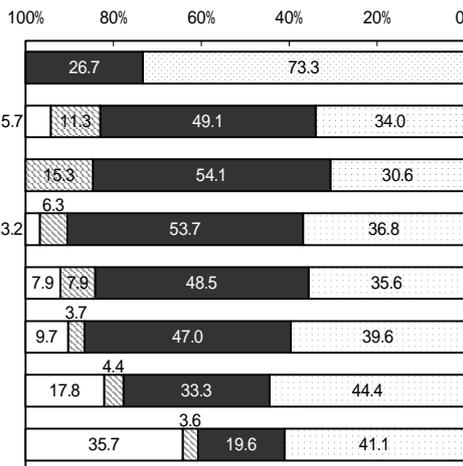
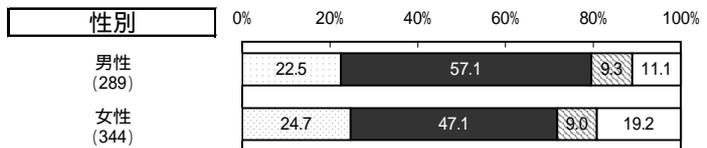
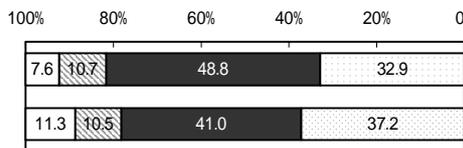
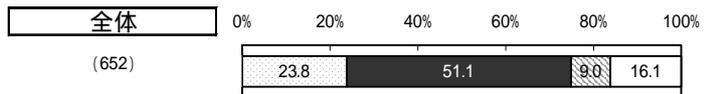
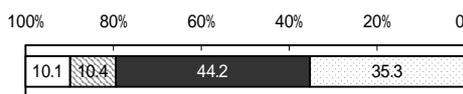
年代別でみると、10歳代で「重要」の割合が7割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答

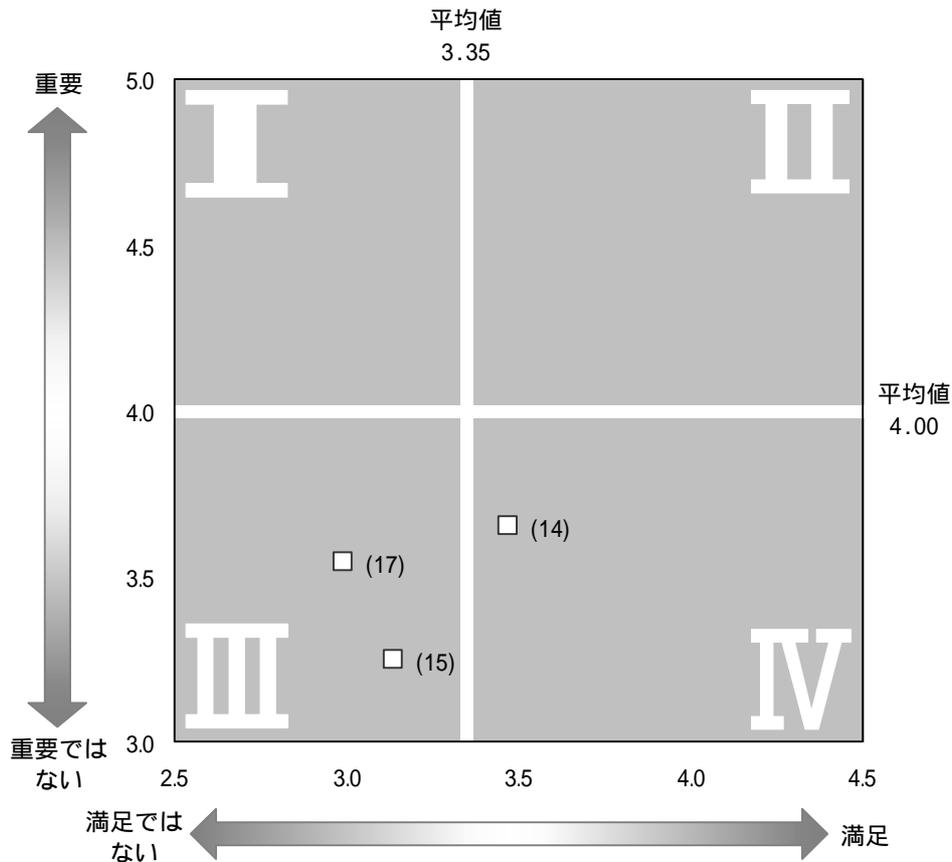


皆さんからの意見では、「これからの時代に必要。」など事業を評価している意見が10件、「携帯を持っていない」など事業を評価していない意見が5件、「携帯やパソコンを持っていない人へのフォローも考えてほしい。」「周知不足。」など今後の事業の課題についての意見が15件となっています。

2. - 2 産業の振興により新たな価値のあるまち

『(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催』、『(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由について検証が必要なタイプ に分布しています。

『(14) 産業祭の補助金と出店料での開催』については、重要度では平均値を下回り、満足度では平均値を上回る結果となっており、施策が過剰になっていないか検討が必要なタイプ に分布しています。



ポートフォリオの凡例

産業の振興により新たな価値のあるまち	
(14) 産業祭の補助金と出店料での開催	(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催
(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進	

(14) 産業祭の補助金と出店料での開催

調査項目：産業祭を毎年 11 月の 2 日間、実行委員会（市・商工会議所・JA・果実農協・経営者協会）で構成）形式で、補助金と出店料でまかない開催しています。

重要度については、「重要」の割合が 44.5%、「どちらともいえない」の割合が 38.8%、「重要ではない」の割合が 9.7%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 33.7%、「どちらともいえない」の割合が 45.9%、「満足ではない」の割合が 8.7%となっています。

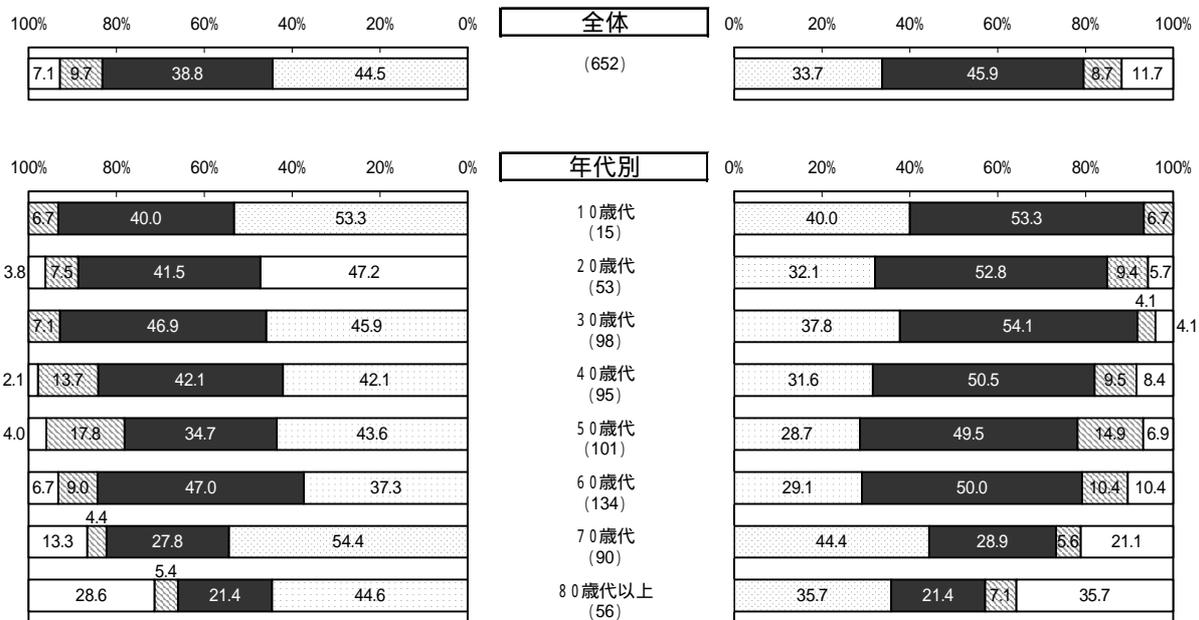
年代別でみると、10 歳代、70 歳代で「重要」の割合が 5 割以上、「満足」の割合が 4 割以上となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「毎年楽しみにしている。」など事業を評価している意見が 17 件、「市からの補助が多い。」など事業を評価していない意見が 12 件、「市として特色あるイベント内容をさらに工夫してほしい。」など今後の事業の課題についての意見が 19 件となっています。

(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催

調査項目：21年の産業祭は、キャラクターショーの中止やイベントを縮小しました。代わりに、市内の企業や店舗を知ってもらうために、「お菓子フェスタ」を開催しました。

重要度については、「重要」の割合が31.6%、「どちらともいえない」の割合が46.8%、「重要ではない」の割合が13.5%となっています。

満足度については、「満足」の割合が24.4%、「どちらともいえない」の割合が50.8%、「満足ではない」の割合が12.3%となっています。

性別でみると、女性で「重要」の割合が3割を超えており、男性に比べて高くなっています。

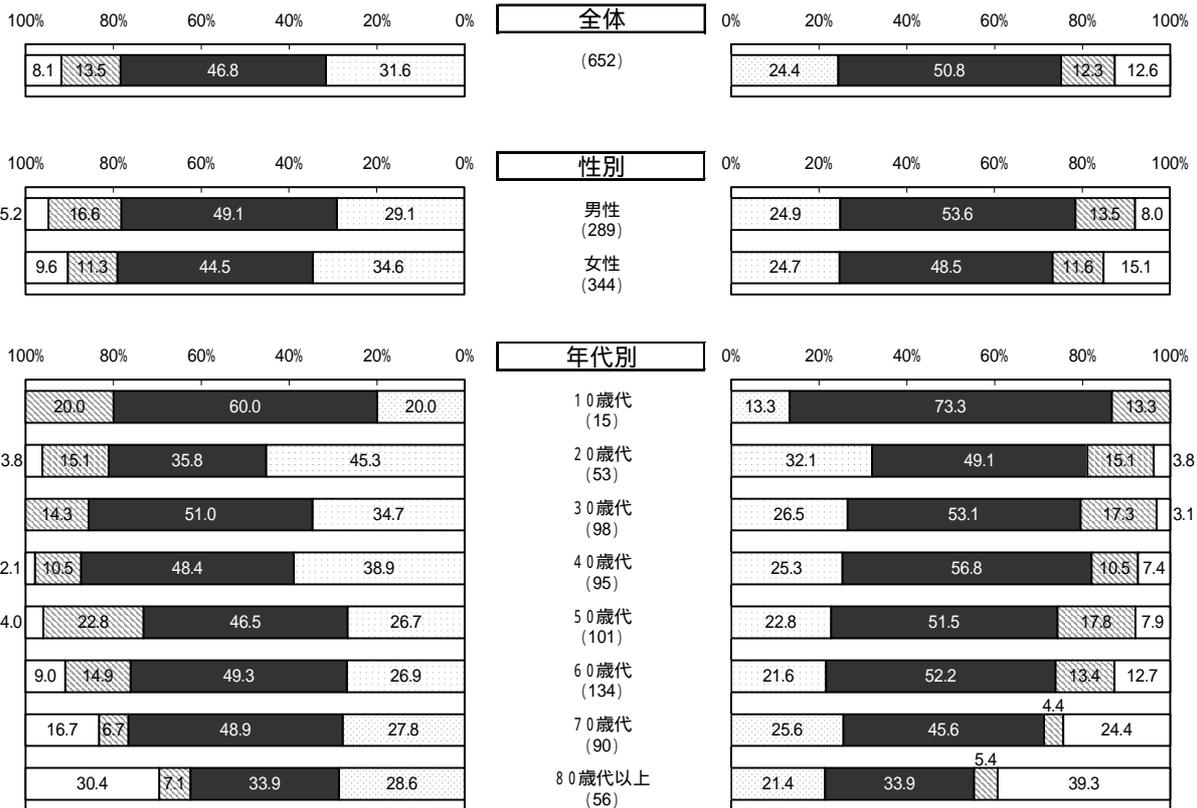
年代別でみると、20歳代から40歳代で「重要」の割合が3割を超えており、他に比べて高くなっています。また、10歳代で「満足」の割合が約1割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「地元の企業のPRができたことはとてもよい。」など事業を評価している意見が26件、「子どもは毎年イベントを楽しみにしていた。」など事業を評価していない意見が5件、「集客のために力を入れてみてはどうか。」など今後の事業の課題についての意見が19件となっています。

(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進

調査項目：雇用創出と税収の確保を目的に中蜂屋地区土地区画整理事業を行っています。この事業は、農地や山林を宅地に造成したり、周辺の道路、排水路改修などをして、企業を誘致するものです。

この事業にかかる市の費用は、約12億3千万円で、税収入により平成35年には費用分の回収を見込んでいます。

重要度については、「重要」の割合が36.2%、「どちらともいえない」の割合が46.2%、「重要ではない」の割合が8.0%となっています。

満足度については、「満足」の割合が18.1%、「どちらともいえない」の割合が54.0%、「満足ではない」の割合が12.3%となっています。

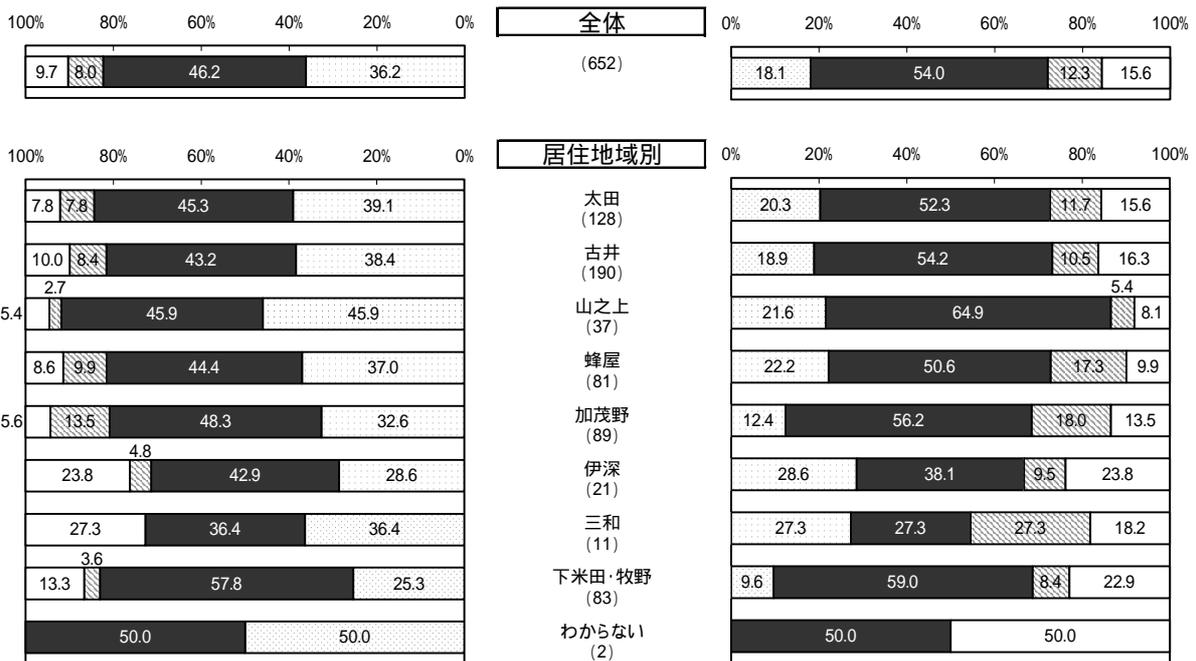
居住地域別でみると、山之上で「重要」の割合が4割を超えており、他に比べて高くなっています。また、加茂野、下米田・牧野で「満足」の割合が約1割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



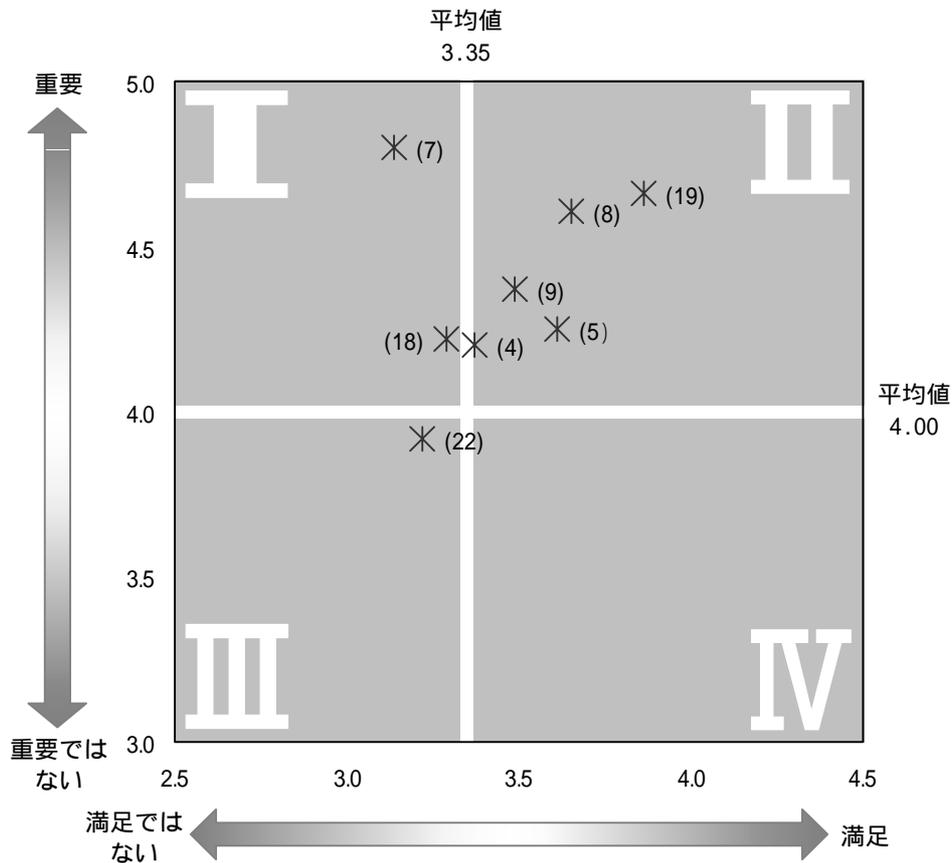
皆さんからの意見では、「雇用の確保は大切。」など事業を評価している意見が11件、「自然は壊すべきではない。」「公共事業は減らすべき。」など事業を評価していない意見が14件、「湧水対策が心配。」「事業に対する投資効果が望めるか心配。」「他地区ではいけないのか。」など今後の事業の課題についての意見が24件となっています。

2. - 3 安心して暮らせるまち

『(7) 防犯灯の設置』、『(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成』については、重要度では平均値を上回り、満足度では平均値を下回る結果となっており、今後の重点課題として検討が必要なタイプ に分布しています。

『(4) 「高齢者の総合相談」事業』、『(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化』、『(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助』、『(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助』、『(19) 通学路の路肩や交差点への着色』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ に分布しています。

『(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由について検証が必要なタイプ に分布しています。



ポートフォリオの凡例

* 安心して暮らせるまち *	
(4) 「高齢者の総合相談」事業	(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化
(7) 防犯灯の設置	(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助
(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助	(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成
(19) 通学路の路肩や交差点への着色	(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用

(4)「高齢者の総合相談」事業

調査項目：地域包括支援センターでは、高齢の方が住みなれた地域で安心して暮らしていただくための支援として、専門職員による「高齢者の総合相談」を行っています。

重要度については、「重要」の割合が59.7%、「どちらともいえない」の割合が29.9%、「重要ではない」の割合が2.8%となっています。

満足度については、「満足」の割合が25.2%、「どちらともいえない」の割合が54.0%、「満足ではない」の割合が6.3%となっています。

年代別で見ると、20歳代で「重要」の割合が7割を超えており、他に比べて高くなっています。

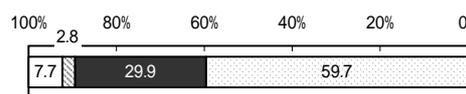
家族構成別で見ると、ひとり暮らしで「重要」の割合が約7割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

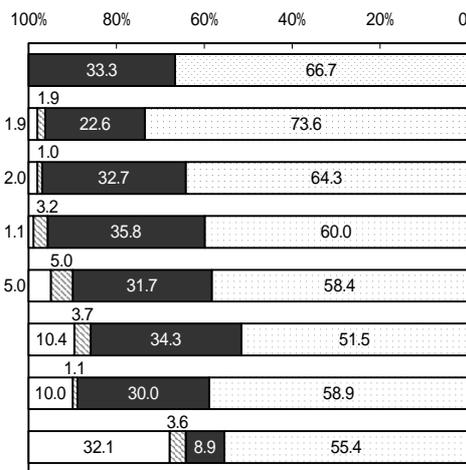
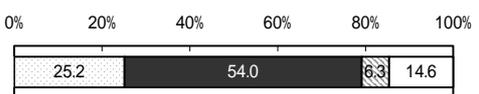
【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

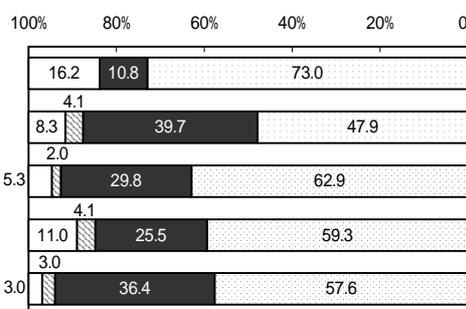
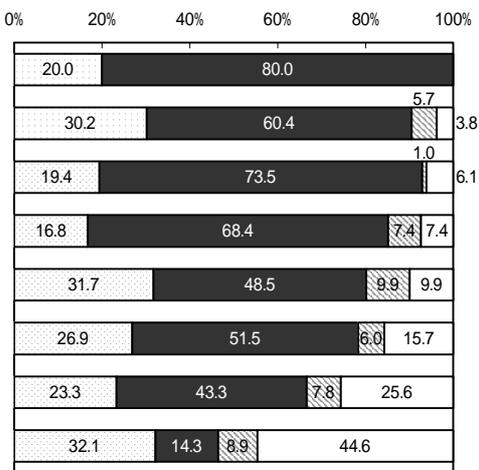
□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



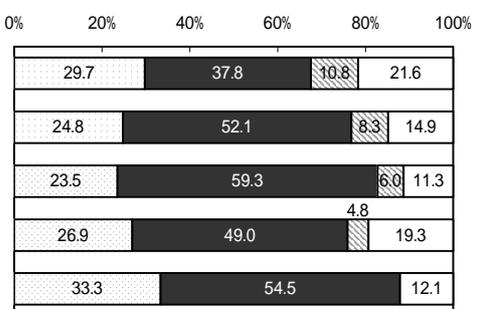
全体 (652)



年代別



家族構成別



皆さんからの意見では、「高齢者が安心して暮らせることは大切。」など事業を評価している意見が20件、「相談より集う場所の確保、介護者の確保が必要。」など今後の事業の課題についての意見が23件となっています。

(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化

調査項目：病気の予防、早期発見、治療につなげるために実施しているがんなどの健診の一部負担金を、75歳以上の方について無料にしています。

重要度については、「重要」の割合が66.0%、「どちらともいえない」の割合が23.6%、「重要ではない」の割合が4.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が40.5%、「どちらともいえない」の割合が38.3%、「満足ではない」の割合が9.2%となっています。

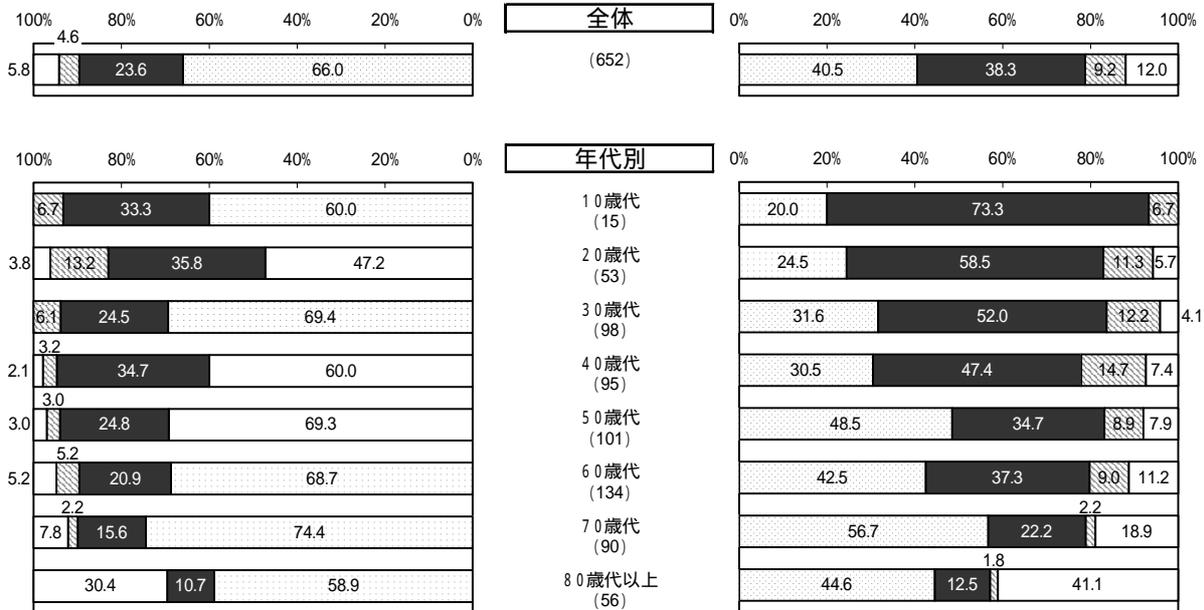
年代別でみると、70歳代で「重要」の割合が約7割、「満足」の割合が約6割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「早期治療につなげるために大切。」「高齢者にはありがたい。」など事業を評価している意見が18件、「必要のない人もいる。」など事業を評価していない意見が2件、「対象年齢を下げしてほしい。」など今後の事業の課題についての意見が74件となっています。

(7) 防犯灯の設置

調査項目：犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。
 (21年度設置基数 = 119基、市内の防犯灯総基数 = 3,507基)

重要度については、「重要」の割合が86.3%、「どちらともいえない」の割合が8.3%、「重要ではない」の割合が0.5%となっています。

満足度については、「満足」の割合が36.5%、「どちらともいえない」の割合が33.6%、「満足ではない」の割合が20.1%となっています。

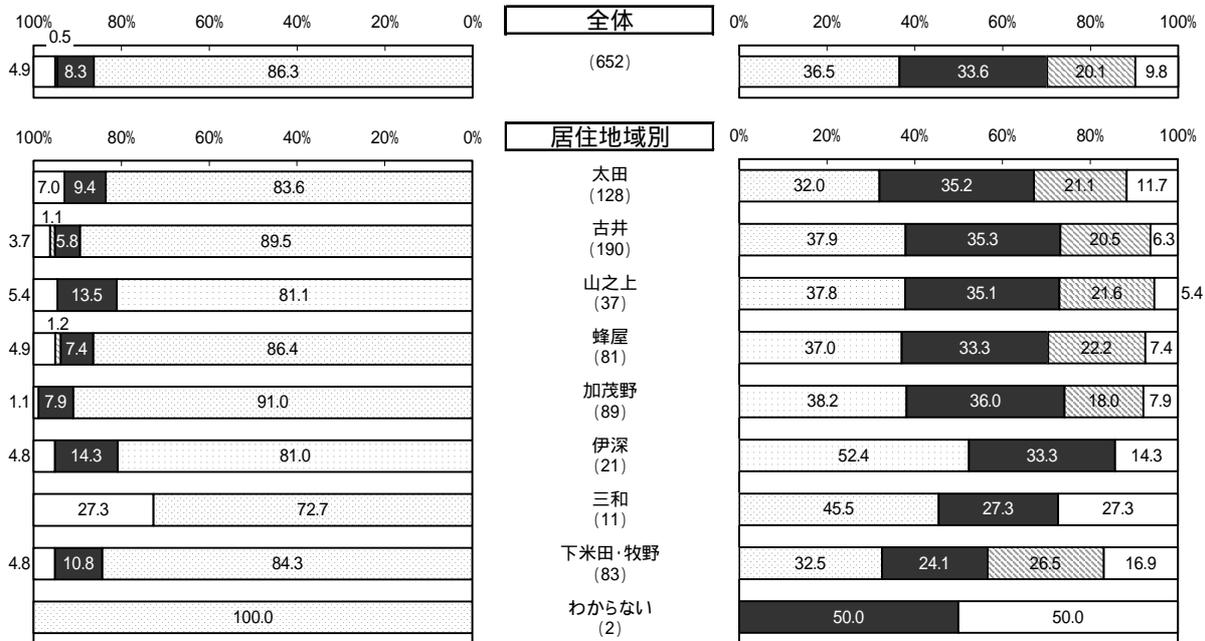
居住地域別でみると、太田、古井、山之上、蜂屋、加茂野、下米田・牧野で「満足ではない」の割合が2割程度となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「安心安全のためによい。」など事業を評価している意見が16件、「灯をつけることで防犯になるのか。」と事業を評価していない意見が1件、「まだ暗い所がある。」など今後の事業の課題についての意見が53件となっています。

(8) 防犯灯電気料の自治会への 2/3 補助

調査項目：防犯灯の設置は市で行い、維持管理は自治会でを行っています。その維持管理費（電気料）の 2/3 を市が自治会へ補助しています。

（ 21 年度設置基数 = 119 基、市内の防犯灯総基数 = 3,507 基 ）

重要度については、「重要」の割合が 75.9%、「どちらともいえない」の割合が 16.6%、「重要ではない」の割合が 0.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 43.1%、「どちらともいえない」の割合が 36.2%、「満足ではない」の割合が 9.5%となっています。

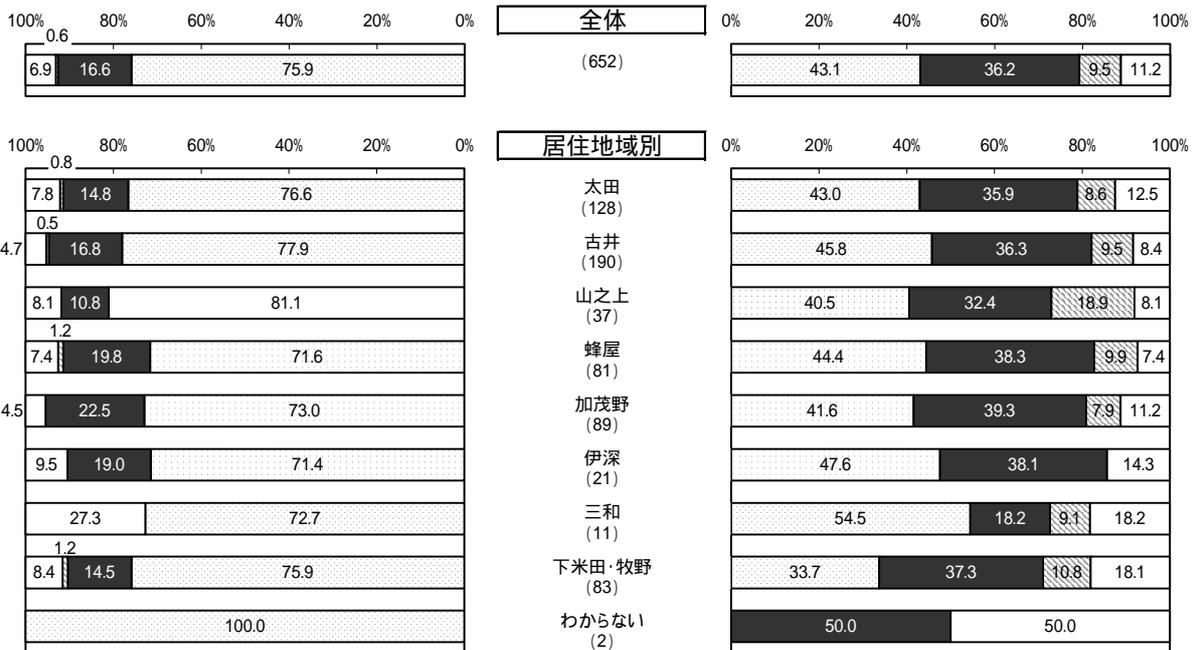
居住地域別でみると、三和で「満足」の割合が 5 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、山之上で「満足ではない」の割合が約 2 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「維持管理費の補助はありがたい。」など事業を評価している意見が 9 件、「自治会加入者の負担はどうなるのか。」「全額市が負担するべき。」「防犯カメラも必要。」など今後の事業の課題についての意見が 28 件となっています。

(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助

調査項目：災害時に迅速な初期活動が行える地域づくり支援として、地域住民が主体となって組織する自主（地域）防災組織に対して、防災施設の整備や防災訓練に要する費用の補助をしています。

重要度については、「重要」の割合が66.7%、「どちらともいえない」の割合が23.2%、「重要ではない」の割合が2.3%となっています。

満足度については、「満足」の割合が32.4%、「どちらともいえない」の割合が46.8%、「満足ではない」の割合が7.4%となっています。

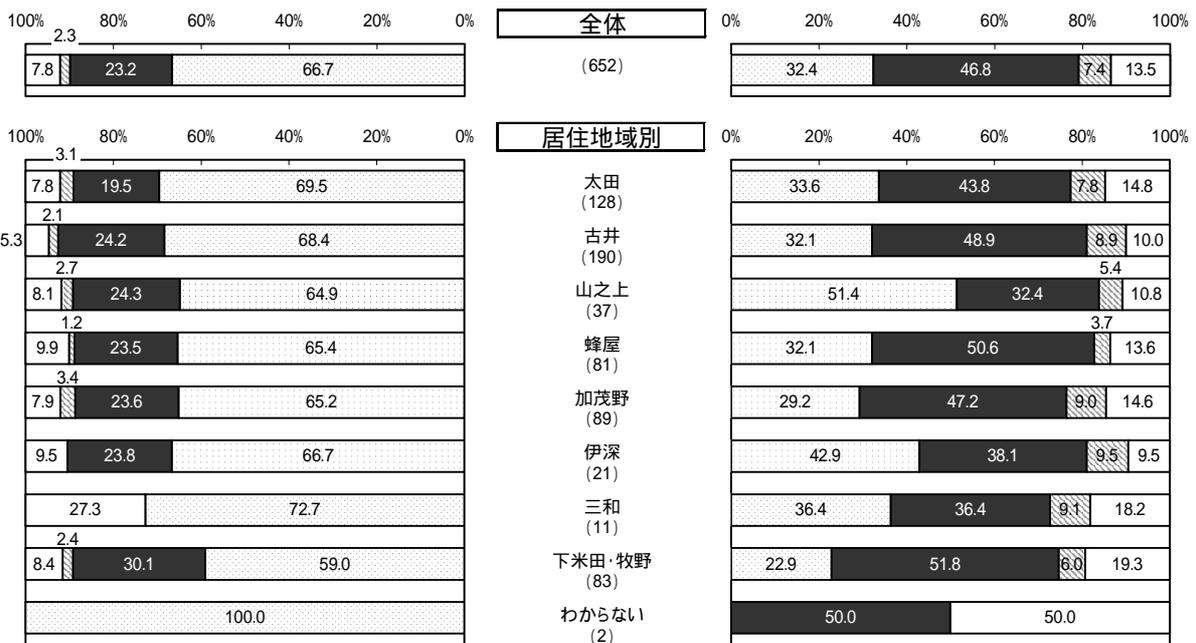
居住地域別で見ると、下米田・牧野で「重要」の割合が6割未満となっており、他に比べて低くなっています。また、山之上で「満足」の割合が約5割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「災害はいつ起きるかわからないので大切なこと。」など事業を評価している意見が6件、「自分たちで行うことが当然。」など事業を評価していない意見が8件、「さらに市民意識を高めるべき。」など今後の事業の課題についての意見が18件となっています。

(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成

調査項目：居宅の安全性を確保するため、昭和 56 年以前の木造住宅を対象に、申込者に無料で耐震診断をして、診断後の耐震工事費用の 1/2 (60 万円を限度) を助成する耐震事業を行っています。

重要度については、「重要」の割合が 62.4%、「どちらともいえない」の割合が 24.5%、「重要ではない」の割合が 4.4%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 27.6%、「どちらともいえない」の割合が 47.1%、「満足ではない」の割合が 10.3%となっています。

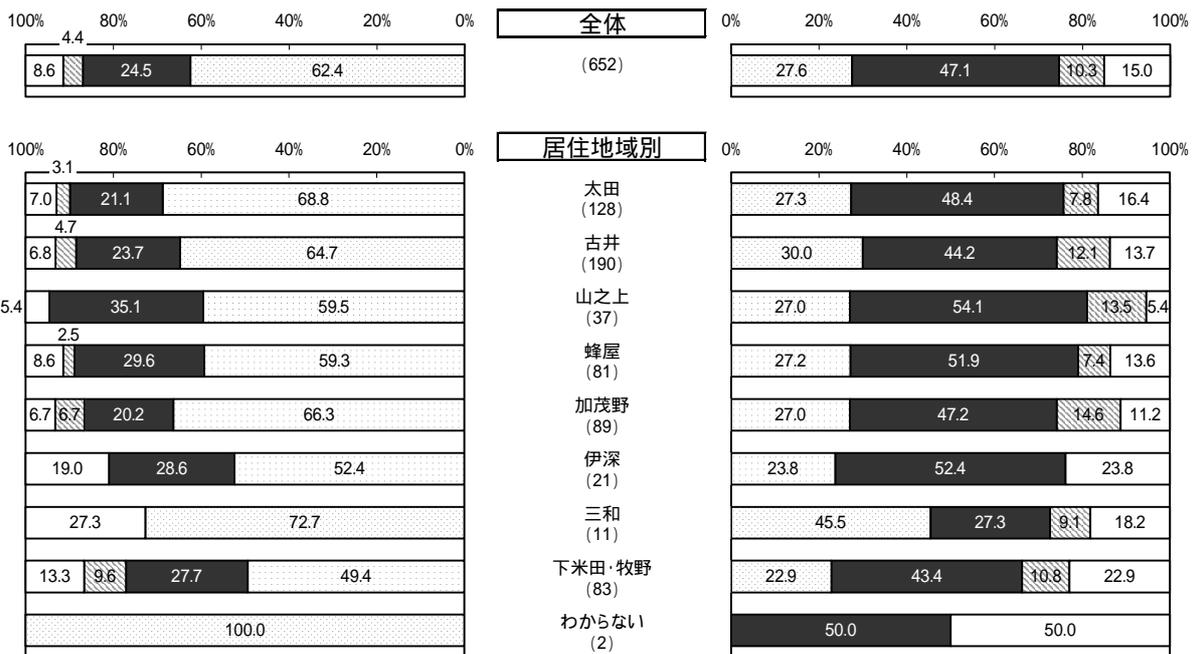
居住地域別でみると、三和で「重要」の割合が約 7 割、「満足」の割合が約 5 割となっており、他に比べて高くなっています。また、伊深、下米田・牧野で「重要」の割合が約 5 割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「必要なこと。」など事業を評価している意見が 10 件、「耐震は個々で行い、助成するものではない。」など事業を評価していない意見が 8 件、「この制度自体の周知不足。」「耐震工事費用はもっとかかる。」など今後の事業の課題についての意見が 18 件となっています。

(19) 通学路の路肩や交差点への着色

調査項目：児童生徒の登下校時の安全を図るため、交通量が多い通学路の路肩や危険な交差点に着色を行っています。

(21年度は、太田、古井、山手、加茂野、下米田小学校区で工事を実施しました)

重要度については、「重要」の割合が79.6%、「どちらともいえない」の割合が11.2%、「重要ではない」の割合が1.8%となっています。

満足度については、「満足」の割合が50.2%、「どちらともいえない」の割合が28.4%、「満足ではない」の割合が8.6%となっています。

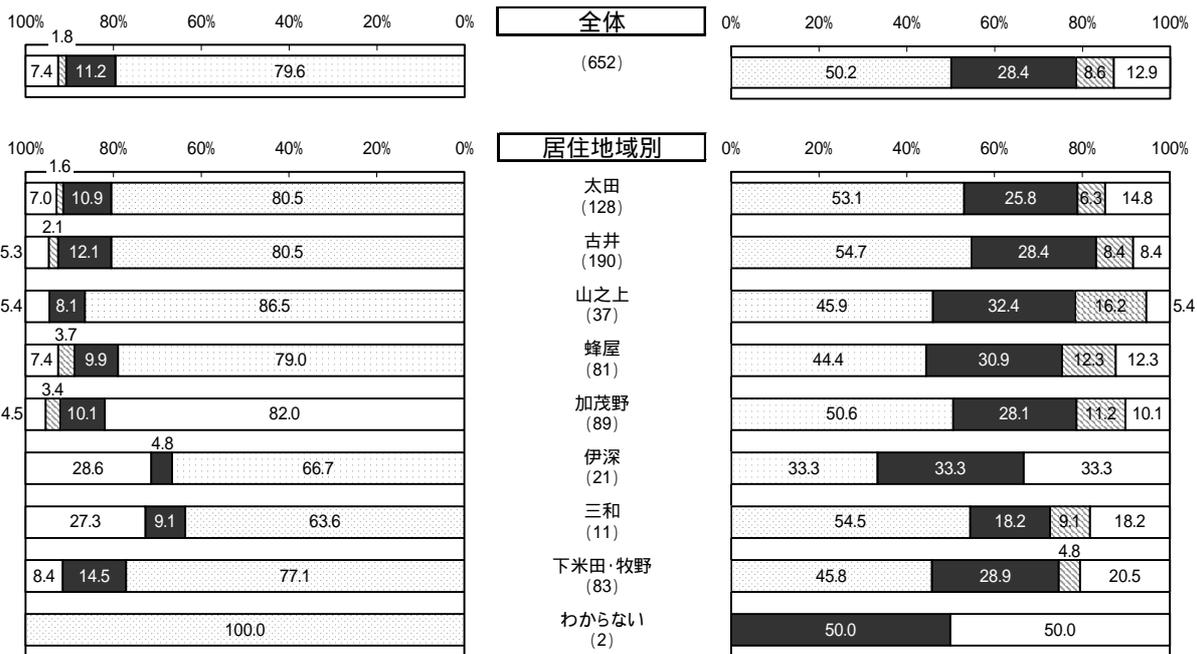
居住地域別でみると、伊深、三和で「重要」の割合が7割未満となっており、他に比べて低くなっています。また、伊深で「満足」の割合が約3割となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「運転する時に以前より注意するようになった。」など事業を評価している意見が18件、「白線だけで安全確保ではない。」など事業を評価していない意見が4件、「安全指導をさらに強化してほしい。」「地域の偏りが目立つ。」など今後の事業の課題についての意見が25件となっています。

(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用

調査項目：市内には、12棟（266部屋）の市営住宅があり、低所得者向け住宅として、入居者に利用していただいています。

重要度については、「重要」の割合が50.9%、「どちらともいえない」の割合が35.4%、「重要ではない」の割合が5.7%となっています。

満足度については、「満足」の割合が22.2%、「どちらともいえない」の割合が55.1%、「満足ではない」の割合が8.4%となっています。

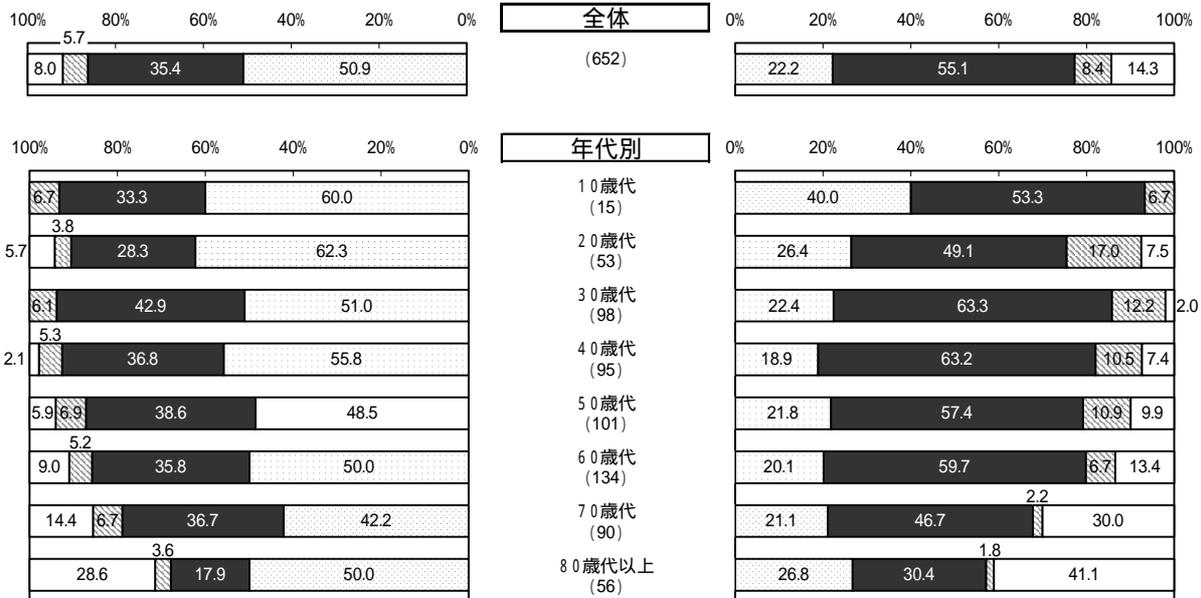
年代別でみると、10歳代、20歳代で「重要」の割合が6割以上となっており、他に比べて高くなっています。また、20歳代で「満足ではない」の割合が約2割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



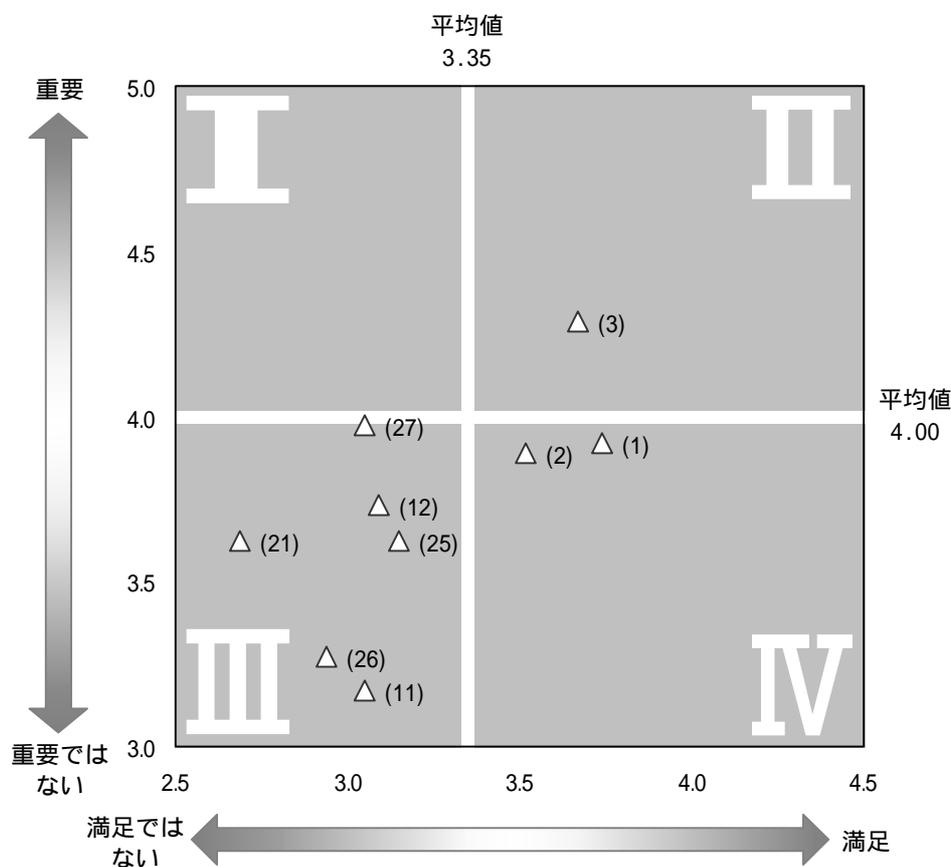
皆さんからの意見では、「もっと市営住宅を増やすべき。」など事業を評価している意見が9件、「賃貸住宅は民間に委ねればよい。」など事業を評価していない意見が5件、「入居が難しい。」「本当に対象者に割り当てられているのか疑問。」など今後の事業の課題についての意見が32件となっています。

2. - 4 快適でこちよく定住できるまち

『(3) 学童保育事業』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ に分布しています。

『(11) 市美術展の開催』、『(12)「フロム0歳プラン」の推進』、『(21) あい愛バスの運行』、『(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施』、『(26) 男女共同参画推進事業の実施』、『(27) 多文化共生社会への取り組み』については、重要度・満足度ともに平均値を下回る結果となっており、満足度および重要度が低い理由について検証が必要なタイプ に分布しています。

『(1) 中学校卒業までの医療費無料化』、『(2) 子育てサロンの開催』については、重要度では平均値を下回り、満足度では平均値を上回る結果となっており、施策が過剰になっていないか検討が必要なタイプ に分布しています。



ポートフォリオの凡例

快適でこちよく定住できるまち	
(1) 中学校卒業までの医療費無料化	(2) 子育てサロンの開催
(3) 学童保育事業	(11) 市美術展の開催
(12) 「フロム0歳プラン」の推進	(21) あい愛バスの運行
(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施	(26) 男女共同参画推進事業の実施
(27) 多文化共生社会への取り組み	

(1) 中学校卒業までの医療費無料化

調査項目：少子化対策として、乳幼児医療（入院、通院とも）の無料化を、20年度から小学校卒業までから、中学校卒業までに広げました。

重要度については、「重要」の割合が56.0%、「どちらともいえない」の割合が28.7%、「重要ではない」の割合が8.7%となっています。

満足度については、「満足」の割合が44.3%、「どちらともいえない」の割合が36.5%、「満足ではない」の割合が7.8%となっています。

年代別でみると、30歳代で「重要」の割合が約8割、「満足」の割合が約7割となっており、他に比べて高くなっています。

子どもの年代別でみると、未就学児、小学生で「重要」の割合が8割以上、「満足」の割合が7割以上となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「子どもがいるので助かっている。」など事業を評価している意見が46件、「そこまで無料化する必要はない。」など事業を評価していない意見が27件、「高校卒業までにしてほしい。」など今後の事業の課題についての意見が26件となっています。

(2) 子育てサロンの開催

調査項目：0歳から6歳児まで（未就園児など）の子育て支援として、子どももその保護者も集える、「子育てサロン」を行っています。
 （福祉会館、健康の森、津田左右吉記念館、中部台公民館の4箇所で実施）

重要度については、「重要」の割合が49.4%、「どちらともいえない」の割合が35.7%、「重要ではない」の割合が5.8%となっています。

満足度については、「満足」の割合が30.4%、「どちらともいえない」の割合が48.8%、「満足ではない」の割合が5.7%となっています。

家族構成別でみると、2世代が同居（親と子）で「重要」の割合が5割を超えており、他に比べて高くなっています。また、ひとり暮らしで「満足」の割合が約2割となっており、他に比べて低くなっています。

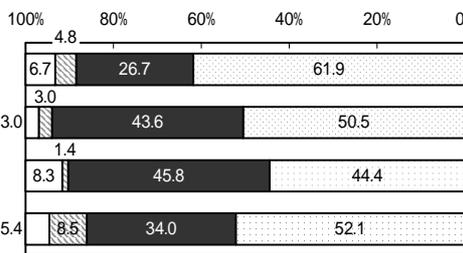
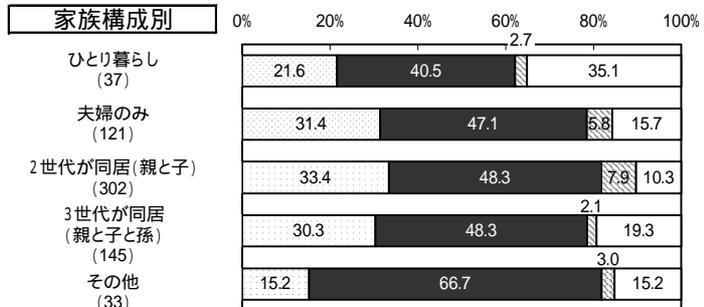
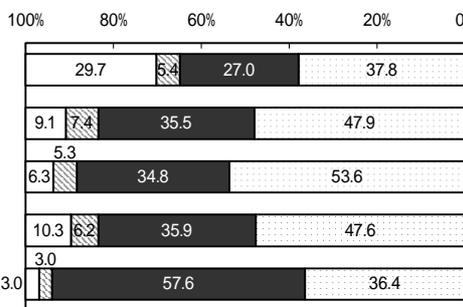
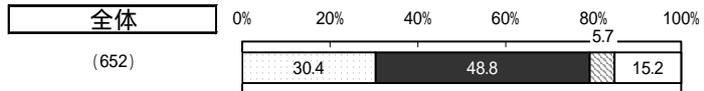
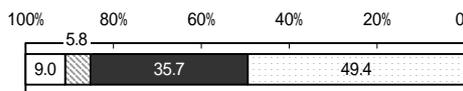
子どもの年代別でみると、未就学児で「重要」の割合が約6割、「満足」の割合が約4割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「交流の場になってよい。」など事業を評価している意見が26件、「家庭の教育こそ大切。」など事業を評価していない意見が7件、「宣伝が不足している。」など今後の事業の課題についての意見が27件となっています。

(3) 学童保育事業

調査項目：保護者が仕事などで家庭にいない小学 1～3 年生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行っています。(なお、21 年度から土曜日保育を始めました)

重要度については、「重要」の割合が 65.6%、「どちらともいえない」の割合が 21.6%、「重要ではない」の割合が 4.4%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 37.7%、「どちらともいえない」の割合が 41.9%、「満足ではない」の割合が 6.0%となっています。

家族構成別でみると、2 世代が同居（親と子）3 世代が同居（親と子と孫）で「重要」の割合が約 7 割となっており、他に比べて高くなっています。また、ひとり暮らしで「満足」の割合が約 2 割となっており、他に比べて低くなっています。

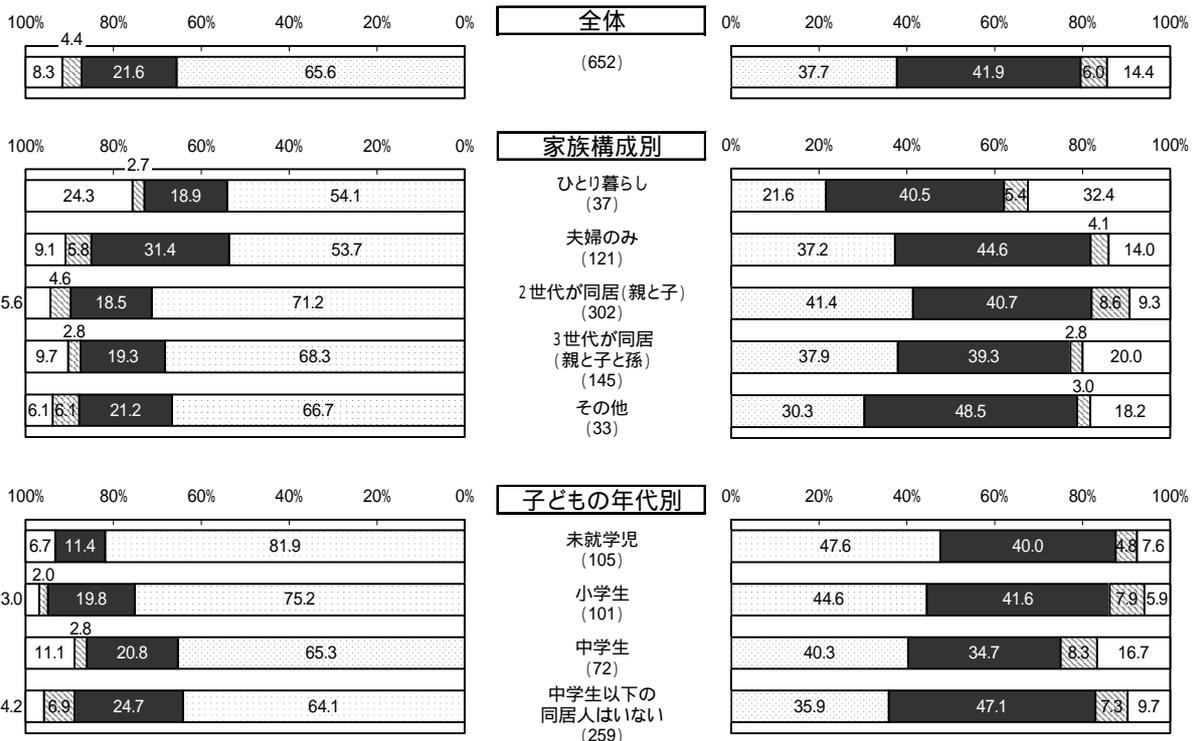
子どもの年代別でみると、未就学児、小学生で「重要」の割合が約 8 割となっており、他に比べて高くなっています。また、中学生以下の同居人はいないで「満足」の割合が 4 割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「共働き家庭では助かっている。」など事業を評価している意見が 29 件、「自分の子どもは自分でみる必要がある。」など事業を評価していない意見が 6 件、「6 年生までであると安心できる。」など今後の事業の課題についての意見が 36 件となっています。

(11) 市美術展の開催

調査項目：市美術展は、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の部門があり、創造性あふれる力作を多数応募していただき、毎年実施しています。

重要度については、「重要」の割合が27.0%、「どちらともいえない」の割合が53.1%、「重要ではない」の割合が12.9%となっています。

満足度については、「満足」の割合が16.9%、「どちらともいえない」の割合が61.8%、「満足ではない」の割合が9.7%となっています。

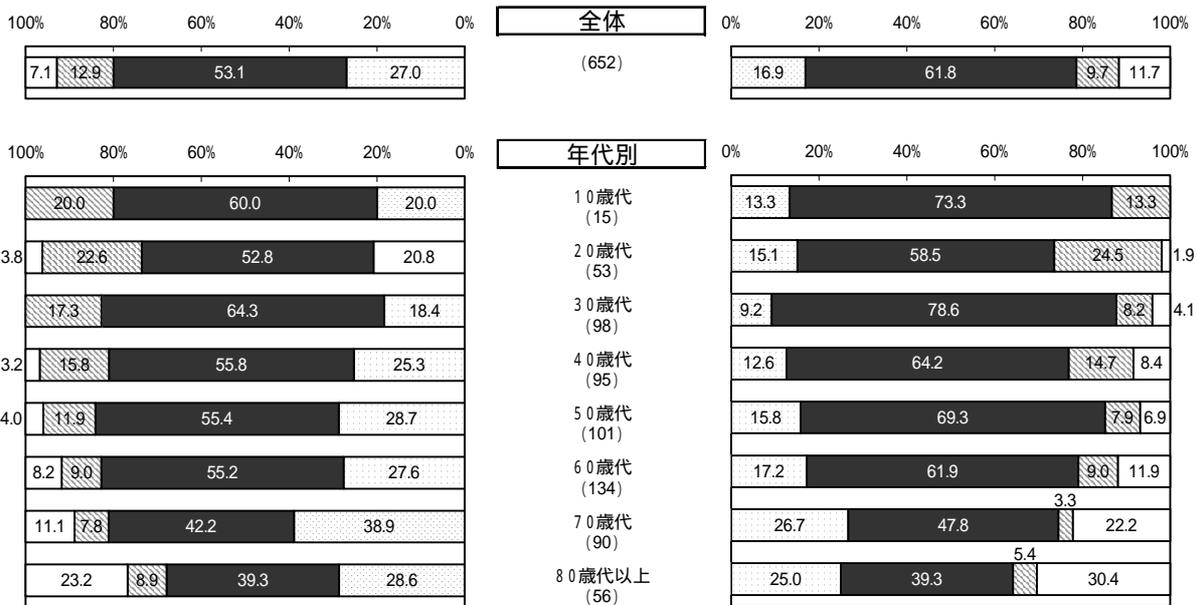
年代別でみると、70歳代で「重要」の割合が約4割、「満足」の割合が約3割となっており、他に比べて高くなっています。また、20歳代で「満足ではない」の割合が2割を超えており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「他の人にみていただくことにより、生きがいも出てきてよい。」など事業を評価している意見が8件、「必要性が理解できない。」など事業を評価していない意見が5件、「事業費をもう少し削減した方がよい。」「発表の場を充実させてほしい。」など今後の事業の課題についての意見が15件となっています。

(12)「フロム0歳プラン」の推進

調査項目：市では、0歳から18歳までの子どもを地域ぐるみで育てることに重点をおいた、「フロム0歳プラン」を進めています。

重要度については、「重要」の割合が44.3%、「どちらともいえない」の割合が38.7%、「重要ではない」の割合が7.5%となっています。

満足度については、「満足」の割合が20.1%、「どちらともいえない」の割合が54.3%、「満足ではない」の割合が10.9%となっています。

年代別で見ると、50歳代、80歳代以上で「重要」の割合が4割未満となっており、他に比べて低くなっています。また、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代で「満足ではない」の割合が1割を超えており、他に比べて高くなっています。

子どもの年代別で見ると、中学生以下の同居人はいないで「重要」の割合が約5割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「地域ぐるみで子どもを育てるという姿勢は大切。」など事業を評価している意見が9件、「あまり身近ではない。」など事業を評価していない意見が6件、「何をしているのかわからない。アピールした方がよい。」など今後の事業の課題についての意見が18件となっています。

(21) あい愛バスの運行

調査項目：2 台のあい愛バス（市が運行する路線バス）が皆さんの交通手段として、曜日ごとに路線（現在 11 路線）を変えて運行しています。

重要度については、「重要」の割合が 45.1%、「どちらともいえない」の割合が 38.2%、「重要ではない」の割合が 10.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 19.8%、「どちらともいえない」の割合が 46.5%、「満足ではない」の割合が 22.2%となっています。

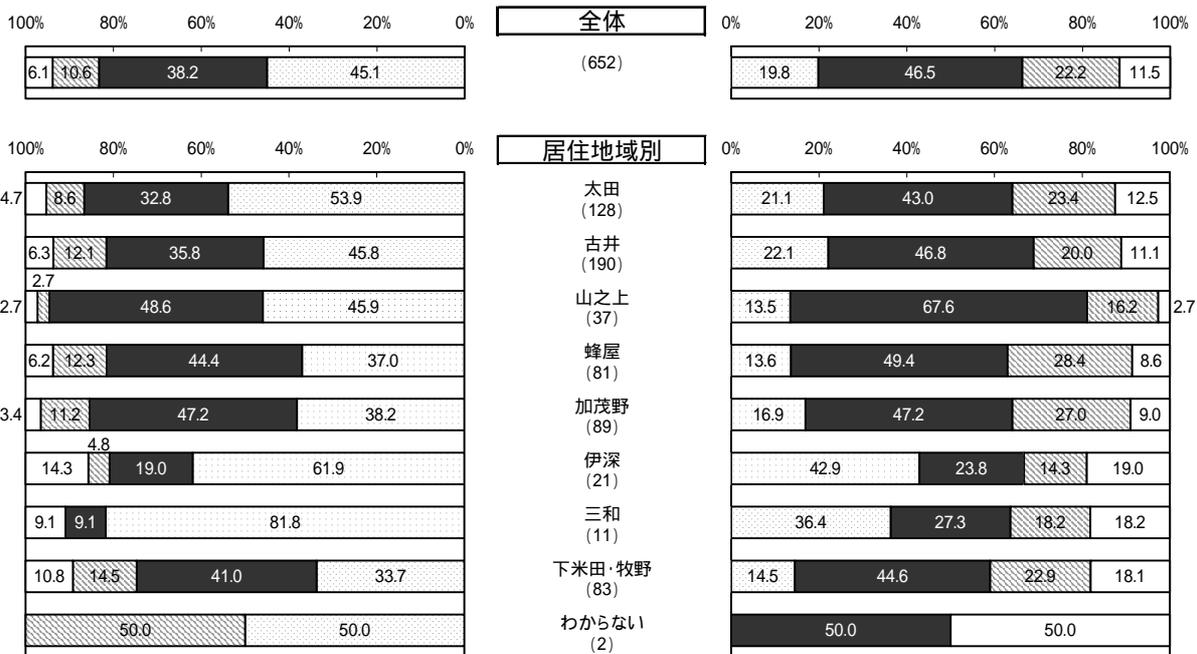
居住地域別でみると、伊深、三和で「重要」の割合が 6 割以上、「満足」の割合が 3 割以上となっており、他に比べて高くなっています。また、蜂屋、加茂野で「満足ではない」の割合が約 3 割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「お年寄りと体の不自由の方が身近で利用できてよい。」など事業を評価している意見が 22 件、「運行経費の割に利用者が少ない。」「利用したことがない。」など事業を評価していない意見が 23 件、「日曜日の運行と本数を増やしてほしい。」「時刻と停車位置がはっきりとわかるとよい。」「もう少し小さいバスにかえてもよいのではないか。」など今後の事業の課題についての意見が 66 件となっています。

(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施

調査項目：人権が尊重され、差別や偏見のない社会を実現するため、イベント、講演会などの啓発事業や人権擁護委員による相談事業を行いました。

重要度については、「重要」の割合が38.7%、「どちらともいえない」の割合が44.5%、「重要ではない」の割合が7.1%となっています。

満足度については、「満足」の割合が18.7%、「どちらともいえない」の割合が57.7%、「満足ではない」の割合が8.3%となっています。

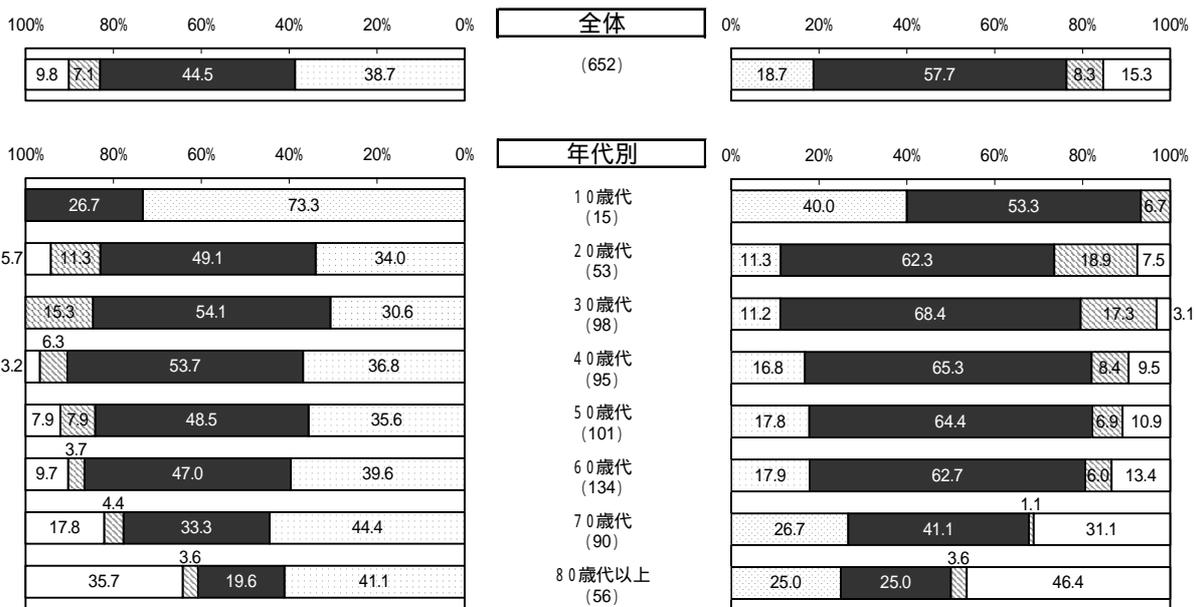
年代別でみると、10歳代で「重要」の割合が約7割、「満足」の割合が4割となっており、他に比べて高くなっています。また、20歳代、30歳代で「満足ではない」の割合が約2割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「法の下、平等を実現するためのよい活動だと思う。」など事業を評価している意見が4件、「現代に差別、偏見はあまり意識しないと思う。」など事業を評価していない意見が6件、「活動が少ないのではないか。」「もっと多くの人に知ってもらう方法を考えるべき。」など今後の事業の課題についての意見が15件となっています。

(26) 男女共同参画推進事業の実施

調査項目：男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を發揮できる社会の実現のため、第二次男女共同参画基本計画の策定や啓発事業を行いました。

重要度については、「重要」の割合が30.1%、「どちらともいえない」の割合が49.8%、「重要ではない」の割合が11.7%となっています。

満足度については、「満足」の割合が12.6%、「どちらともいえない」の割合が63.7%、「満足ではない」の割合が10.0%となっています。

性別でみると、男性で「満足」の割合が1割を超えており、女性に比べて高くなっています。

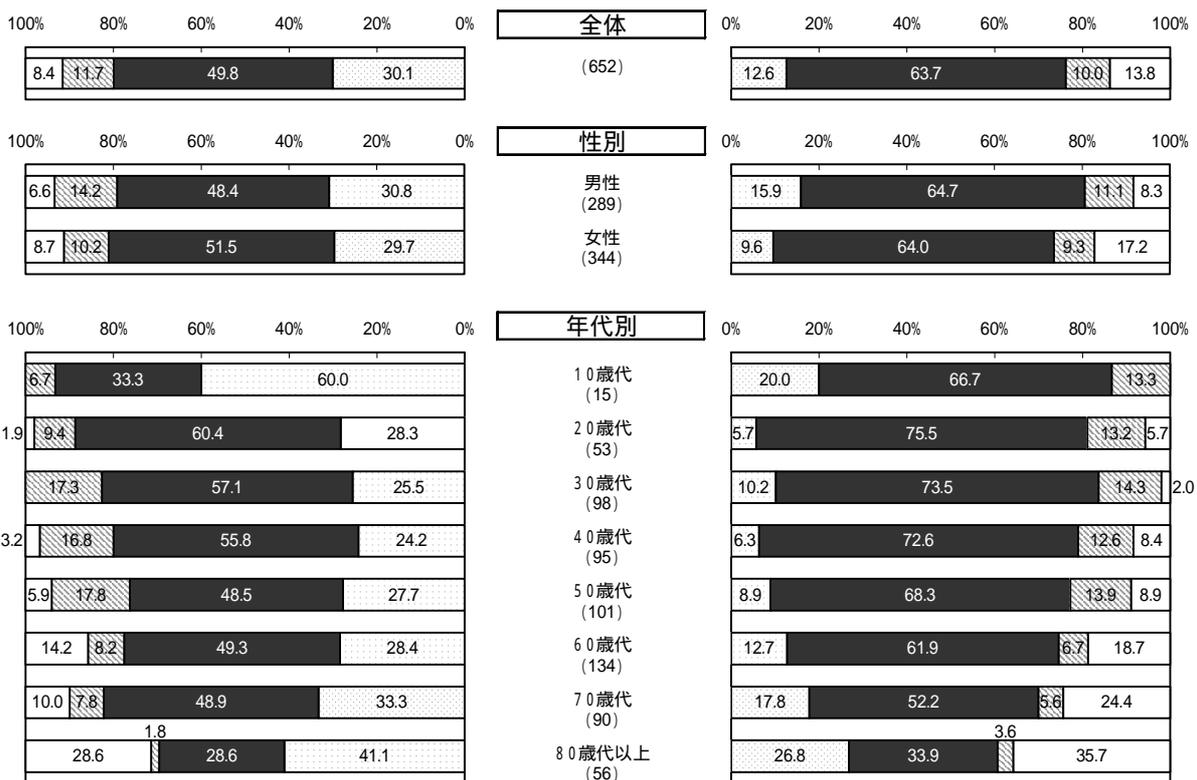
年代別でみると、10歳代で「重要」の割合が6割となっており、他に比べて高くなっています。また、40歳代以上で年代が高くなるにつれ、「重要」の割合、「満足」の割合がともに高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「必要だと思う。」など事業を評価している意見が3件、「30年ほど遅いと思う。」など事業を評価していない意見が5件、「あまり知られていない。」「男女一人ひとりの意識の問題。」など今後の事業の課題についての意見が18件となっています。

(27) 多文化共生社会への取り組み

調査項目：美濃加茂市に住む外国人市民の割合は、22年1月で9.6%(5,290人)です。国籍など異なる人々が、地域社会で共に生きていくため、生活や教育、就労などの課題に市や企業、学校関係、地域などが連携して取り組んでいます。

重要度については、「重要」の割合が53.1%、「どちらともいえない」の割合が35.0%、「重要ではない」の割合が5.2%となっています。

満足度については、「満足」の割合が19.5%、「どちらともいえない」の割合が55.4%、「満足ではない」の割合が11.7%となっています。

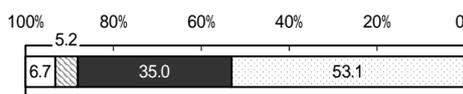
居住地域別でみると、太田、古井で「重要」の割合が約6割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

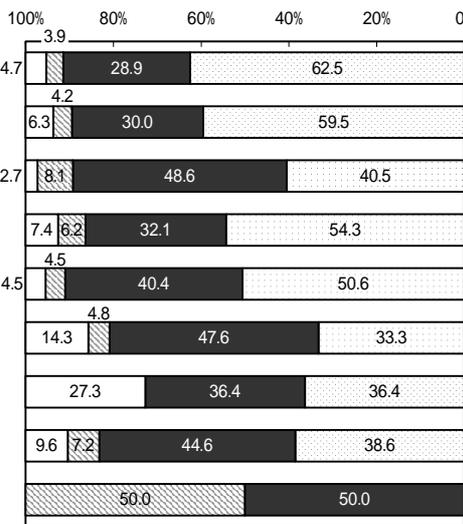
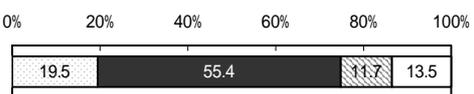
【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答

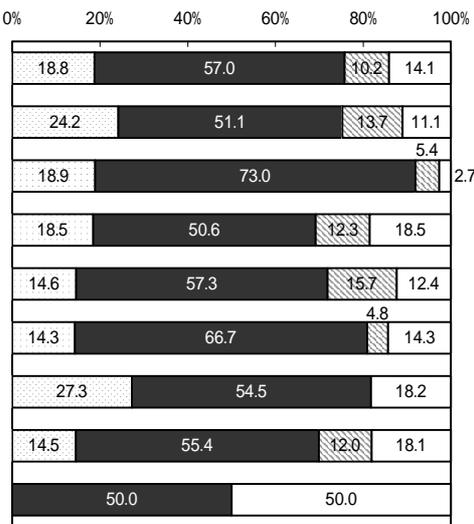


全体
(652)



居住地域別

太田 (128)
古井 (190)
山之上 (37)
蜂屋 (81)
加茂野 (89)
伊深 (21)
三和 (11)
下米田・牧野 (83)
わからない (2)

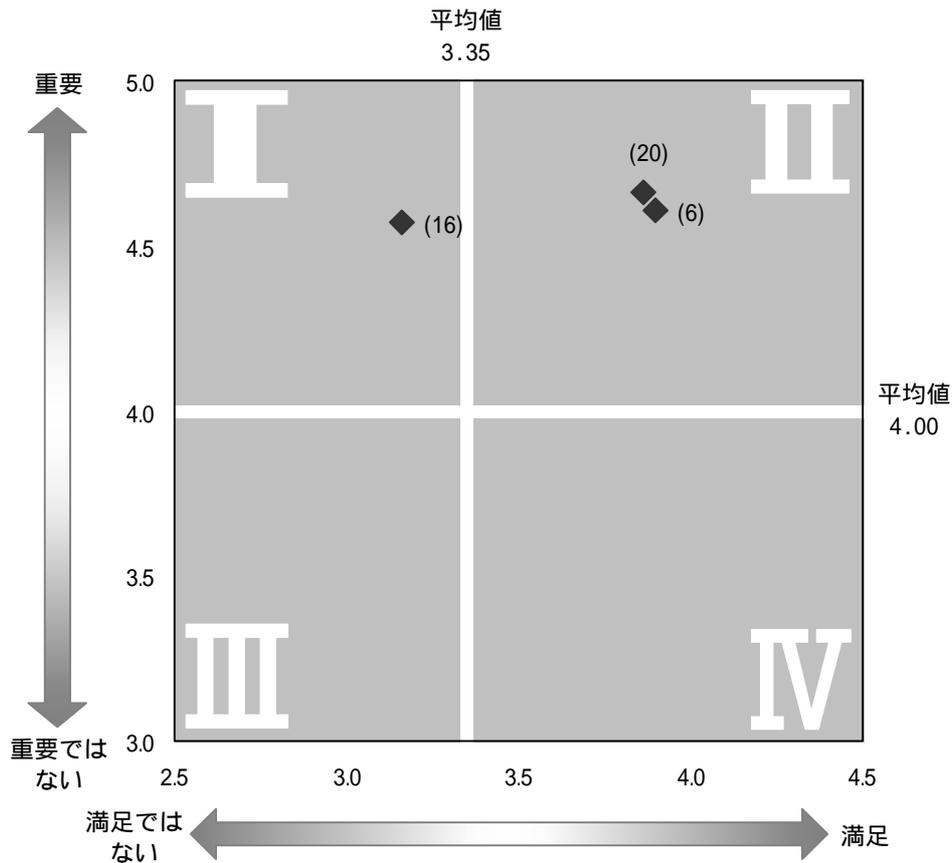


皆さんからの意見では、「外国の人の力も借りて、市を盛り上げてほしい。」など事業を評価している意見が8件、「他市町と比較して多すぎるのではないか。」など事業を評価していない意見が3件、「大切なことだが、地域では関わりがうすい。」「治安維持が心配。」「もっと交流する場が必要。」など今後の事業の課題についての意見が32件となっています。

2. - 5 美しい風景が残るまち

『(16) 農地再生への取り組み』については、重要度では平均値を上回り、満足度では平均値を下回る結果となっており、今後の重点課題として検討が必要なタイプ に分布しています。

『(6) ごみの分別区分』、『(20) 計画的な水道管の取り替え』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ に分布しています。



ポートフォリオの凡例

美しい風景が残るまち	
(6) ごみの分別区分	(16) 農地再生への取り組み
(20) 計画的な水道管の取り替え	

(6) ごみの分別区分

調査項目：ごみの出し方を可燃物、資源物、不燃物、粗大ごみ、がれき類、特別ごみ、家電リサイクル対象品の7区分、さらに金属やガラスなどに13分別していただいております。

重要度については、「重要」の割合が79.1%、「どちらともいえない」の割合が13.8%、「重要ではない」の割合が1.8%となっています。

満足度については、「満足」の割合が54.0%、「どちらともいえない」の割合が27.9%、「満足ではない」の割合が8.7%となっています。

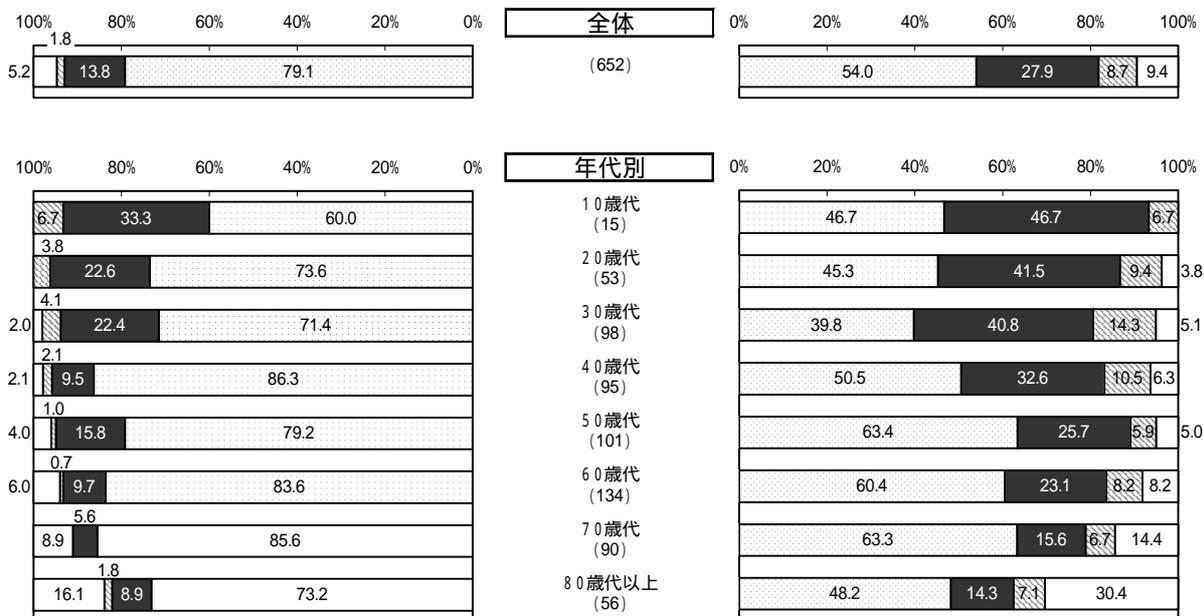
年代別でみると、10歳代で「重要」の割合が6割となっており、他に比べて低くなっています。また、30歳代で「満足」の割合が4割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ■ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない □ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「これからの社会生活のためには必要不可欠。」「大変よいことである。」など事業を評価している意見が12件、「細かく分けすぎている。」など事業を評価していない意見が6件、「不燃物を毎月回収してほしい。」など今後の事業の課題についての意見が50件となっています。

(16) 農地再生への取り組み

調査項目：耕作を放棄されている農地は、景観を損ね不法投棄の原因となり、また、食料自給率の向上を図るためにも、所有者と連携して農地の再生に取り組んでいます。

重要度については、「重要」の割合が74.5%、「どちらともいえない」の割合が16.1%、「重要ではない」の割合が1.5%となっています。

満足度については、「満足」の割合が27.9%、「どちらともいえない」の割合が44.0%、「満足ではない」の割合が14.0%となっています。

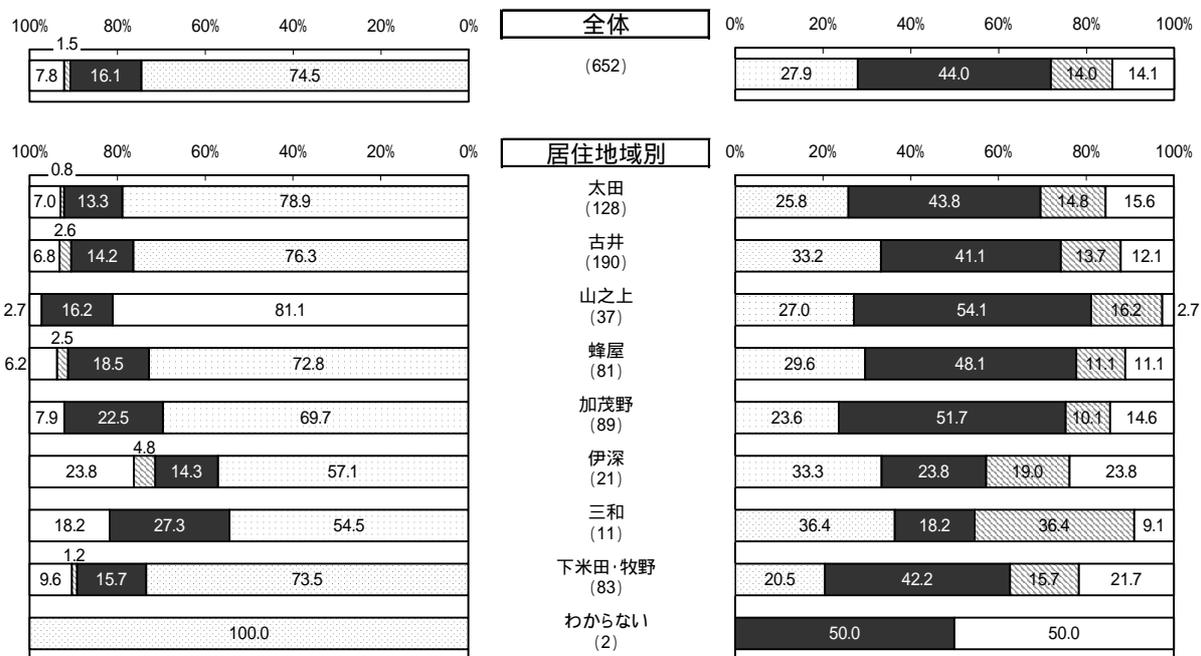
居住地域別でみると、太田、古井、山之上で「重要」の割合が約8割となっており、他に比べて高くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「食料自給率を上げてほしい。」など事業を評価している意見が17件、「効果が不明。」など事業を評価していない意見が2件、「減反による荒地が多く、高齢のため手入れができない。」「もっと積極的に進める必要がある。」「若い人たちにもっと関心をもってほしい。」など今後の事業の課題についての意見が35件となっています。

(20) 計画的な水道管の取り替え

調査項目：水道管の総延長は 547 キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには 200 億円が必要なため、56 年間かけて、必要性の高い管から、順次取り替え工事をしています。

重要度については、「重要」の割合が 78.2%、「どちらともいえない」の割合が 14.1%、「重要ではない」の割合が 0.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が 42.3%、「どちらともいえない」の割合が 40.0%、「満足ではない」の割合が 3.7%となっています。

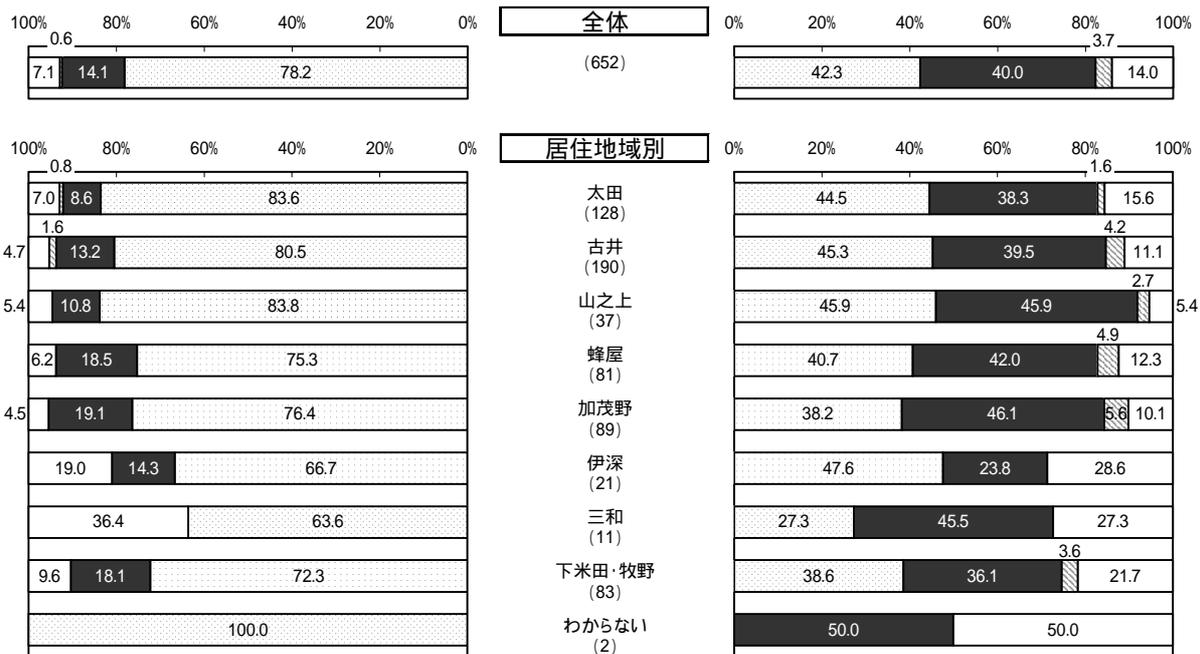
居住地域別でみると、太田、古井、山之上で「重要」の割合が 8 割を超えており、他に比べて高くなっています。また、三和で「満足」の割合が 3 割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

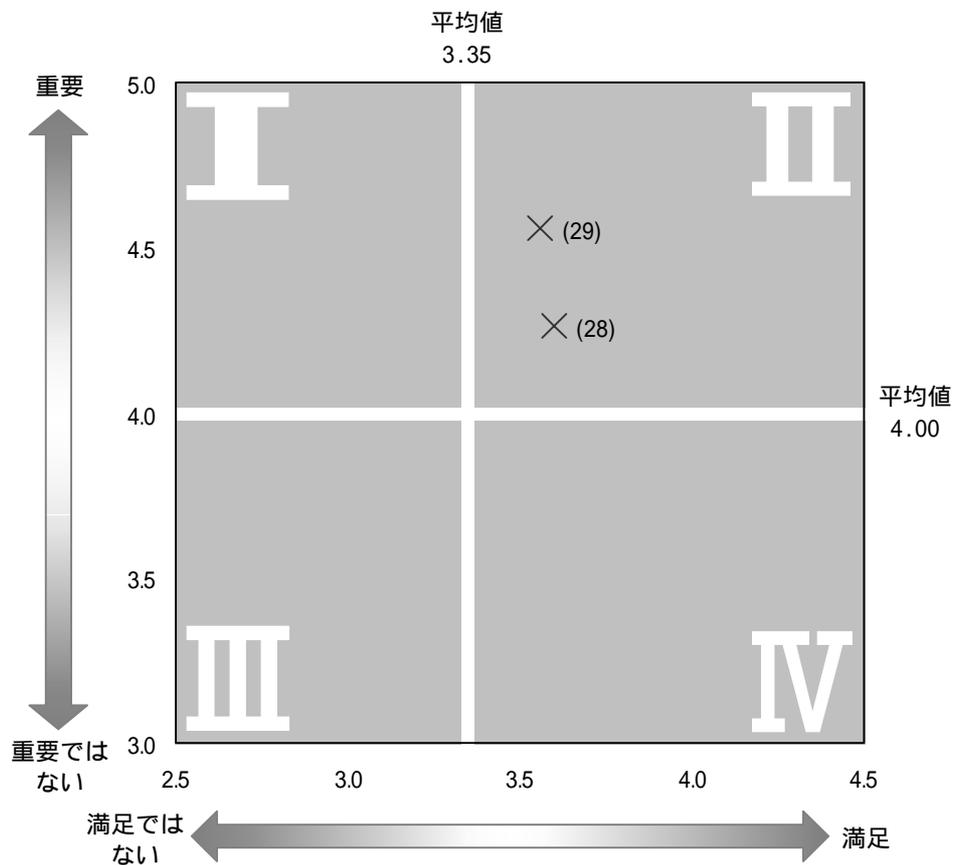
▨ 満足 ■ どちらともいえない ▩ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「生活上必要なこと。」など事業を評価している意見が 12 件、「布設だけでなく、長寿命化対策で費用削減を図るべき。」「他の工事と同時施行してほしい。」など今後の事業の課題についての意見が 20 件となっています。

2. - 6 市役所の経営方針

『(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表』、『(29) 事業選択による借金残高の削減』については、重要度・満足度ともに平均値を上回る結果となっており、事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ に分布しています。



ポートフォリオの凡例

× 市役所の経営方針 ×	
(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表	(29) 事業選択による借金残高の削減

(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表

調査項目：市の財政状況を知っていただくために、広報紙で年4回特集を組んで、予算・財政見通し・決算などをお知らせしています。

重要度については、「重要」の割合が64.1%、「どちらともいえない」の割合が25.9%、「重要ではない」の割合が3.4%となっています。

満足度については、「満足」の割合が36.2%、「どちらともいえない」の割合が44.5%、「満足ではない」の割合が6.7%となっています。

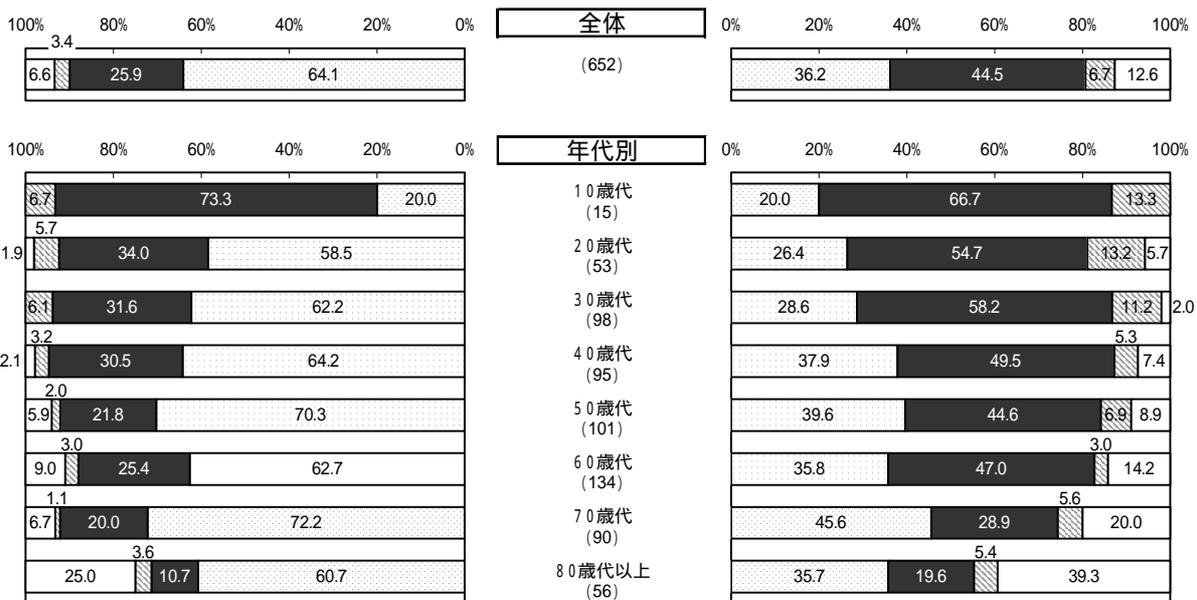
年代別でみると、50歳代、70歳代で「重要」の割合が約7割となっており、他に比べて高くなっています。また、10歳代、20歳代、30歳代で「満足」の割合が3割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ▨ 重要ではない ■ どちらともいえない ▩ 重要

▩ 満足 ■ どちらともいえない ▨ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「情報提供は常にしていきたい。」など事業を評価している意見が11件、「あまり目を通したことがない。」など事業を評価していない意見が3件、「広報紙で知る人は少ないと思う。もっと効率のよい方法ないか。」など今後の事業の課題についての意見が21件となっています。

(29) 事業選択による借金残高の削減

調査項目：市では、道路整備や下水道整備などの事業を借金をして推進してきました。現在は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしています。

重要度については、「重要」の割合が73.6%、「どちらともいえない」の割合が18.9%、「重要ではない」の割合が0.6%となっています。

満足度については、「満足」の割合が38.8%、「どちらともいえない」の割合が38.7%、「満足ではない」の割合が9.5%となっています。

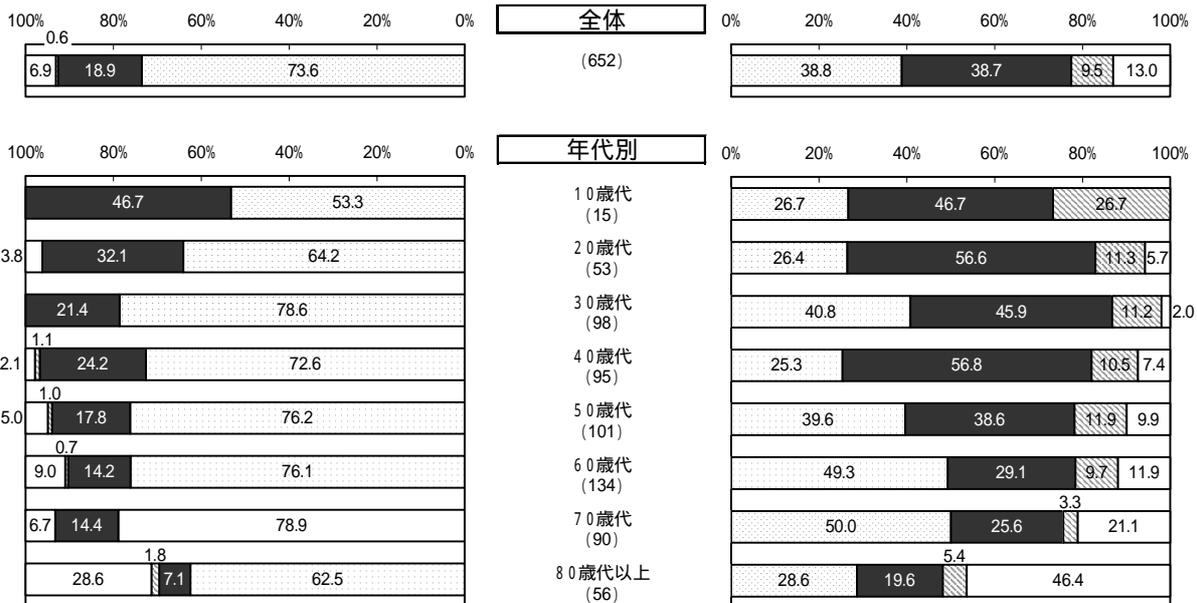
年代別でみると、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代で「重要」の割合が7割を超えており、他に比べて高くなっています。また、10歳代、20歳代、40歳代、80歳代以上で「満足」の割合が3割未満となっており、他に比べて低くなっています。

【重要度】

【満足度】

□ 無回答 ■ 重要ではない ■ どちらともいえない □ 重要

□ 満足 ■ どちらともいえない ■ 満足ではない □ 無回答



皆さんからの意見では、「計画通り借金の返済をしていただきたい。」「できる限り将来世代に負担を先送りしないでほしい。」など事業を評価している意見が23件、「借金を減らすことにより収入を増加することにもっと「力」をかけるべき。」と事業を評価していない意見が1件、「必要な借金はしかたない。」「減らした事業を公表してほしい。」など今後の事業の課題についての意見が18件となっています。

參考資料

みなさんの意見でまちづくりを進めます

～ 市民満足度調査にご協力ください～

これからのまちづくりをみなさんのご意見を反映して進めていくために、「美濃加茂市市民満足度調査」を実施します。

みなさんは、日ごろの生活の中で、市が実施している事業に対してどのように感じてみえますか？この事業はとても重要だけれど、まだまだ満足できないとか、この事業はサービス過剰で重要だとは思わない、など様々なお考えをお持ちだと思います。

この調査は、そんなお考えやご意見をもとにそれぞれの項目にお答えください。

みなさんのお考えで美濃加茂市を暮らしやすいまちにしていきたいと思います。

ぜひ、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

なお、この調査結果は、後日ホームページなどで公表させていただきます。

平成 22 年 2 月

美濃加茂市長 渡辺 直由

ご記入にあたってのお願い

この調査をお願いする方は、美濃加茂市在住の 18 歳以上の方で住民基本台帳から無作為に抽出させていただきました。回答は、封筒の宛て名のご本人様にご記入下さい。

この調査は、無記名でご回答いただきますし、他の目的には使用しませんので回答いただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ありません。

質問は、選択式になっておりますのであてはまる番号に、「 」をつけてください。

また、質問ごとにご意見等がありましたらご記入ください。

ご回答いただいた調査票は、お手数ですが同封しました返信用封筒に入れて、平成 22 年 3 月 10 日 (水) までに郵便ポストに投函して下さい。 調査票、返信用封筒ともに無記名で結構です。 また、切手は不要です。

(お問い合わせ先)

美濃加茂市役所 経営企画部 市政情報課
担当 (渡辺・木村・奥村)

電話 0574-25-2111 (内線 243・244)

くらしについておたずねします。

問9 あなたのくらしは、去年の今頃と比べていかがですか。(はひとつ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 楽になった | 3. 苦しくなった |
| 2. 変わらない | 4. わからない |

問10 あなたは、今のくらしについてどう思われますか。(はひとつ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 十分満足している | 3. まだまだ不満だ |
| 2. おおむね満足している | 4. きわめて不満だ |
| | 5. わからない |

問11 あなたは、日ごろのくらしの中で、どのようなことに不満を感じていますか。(は3つまで)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 収入や貯蓄のこと | 8. 住まいの環境のこと |
| 2. 景気や生活費のこと | 9. 環境問題のこと |
| 3. 就職や失業・倒産など仕事のこと | 10. 犯罪や防犯のこと |
| 4. 家族の健康や生活上の問題のこと | 11. 事故や災害のこと |
| 5. 自分の病気や老後のこと | 12. その他() |
| 6. 子どもの保育や教育のこと | 13. 不満を感じることはない |
| 7. 近所づきあいのこと | 14. わからない |

問12 あなたが、今後くらしの中で力を入れていきたいと思うことは何ですか。(は3つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 高い所得や多くの財産があること | 9. 子どもの保育や教育 |
| 2. 社会的地位を高めること | 10. 衣食住生活の改善、充実 |
| 3. 仕事・家業・学業にうちこむこと | 11. 趣味やレジャーなど余暇を楽しむこと |
| 4. 知識や教養を高めること | 12. 社会的奉仕活動をする事 |
| 5. 健康であること | 13. 人間関係を大切にすること |
| 6. 老後の生活への準備 | 14. その他() |
| 7. 家族の介護 | 15. 特にない |
| 8. 家族との団らん時間を大切にすること | 16. わからない |

今後の定住意向についておたずねします。

問 13 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか。(はひとつ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 住みよい | 4. あまり住みよいとはいえない |
| 2. まあまあ住みよい | 5. 住みにくい |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない |

問 14 あなたは、これからも美濃加茂市に住み続けたいですか。(はひとつ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 4. できれば住み続けたくない |
| 2. できれば住み続けたい | 5. 住み続けたくない |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない |

問 15 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか。
(は3つまで)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 自然環境が豊かであること | 10. 医療機関や福祉施設が整っていること |
| 2. 交通の利便性がよいこと | 11. 教育環境が充実していること |
| 3. 住宅地などの住まいの環境がよいこと | 12. スポーツ活動や余暇活動が充実していること |
| 4. まちのイメージや雰囲気がいよいこと | 13. 物価や家賃が安いこと |
| 5. 買い物に便利であること | 14. まちに親しみや愛着があること |
| 6. 治安がよいこと | 15. 市民の意見が行政に反映されること |
| 7. 近所づきあいがよいこと | 16. その他() |
| 8. 働く場が充実していること | 17. わからない |
| 9. 通勤・通学が便利であること | |

市の主な施策について「重要度」と「満足度」をおたずねします。

問16 次の各項目の取り組みについて、この取り組みがどの程度重要だと思いますか。また、どの程度満足していますか。3点満点で評価し、該当する数字を一つずつ で囲んでください。

調査項目	重要度			満足度		
	重 要	どちらとも いえない	重要では ない	満 足	どちらとも いえない	満足では ない
(1) 少子化対策として、乳幼児医療(入院、通院とも)の無料化を、20年度から小学校卒業までから、中学校卒業までに広げました。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	中学生生徒数	1,635人				
	一人あたり助成額	18,661円				
助成額の合計	3,051万円					
(2) 0歳から6歳児まで(未就園児など)の子育て支援として、子どももその保護者も集える、「子育てサロン」を行っています。 (福祉会館、健康の森、津田左右吉記念館、中部台公民館の4箇所で開催)	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	20年度利用者数	20年度経費	1人あたり年間経費			
27,296人	541万円	198円				
(3) 保護者が仕事などで家庭にいない小学1～3年生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行っています。 (なお、21年度から土曜日保育を始めました)	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	21年度事業費	利用者数(月平均)	1人あたり費用(月平均)			
5,946万円	365人	13,600円				
(4) 地域包括支援センターでは、高齢の方が住みなれた地域で安心して暮らしていただくための支援として、専門職員による「高齢者の総合相談」を行っています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
20年度相談件数	2,722件					
(5) 病気の予防、早期発見、治療につなげるために実施しているがんなどの健診の一部負担金を、75歳以上の方について無料にしています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	全受診者数	うち75歳以上	1人あたり市負担額			
14,933人	1,881人	3,413円				

	調 査 項 目			重 要 度			満 足 度		
				重 要	ど ち ら と も い え な い	重 要 で は な い	満 足	ど ち ら と も い え な い	満 足 で は な い
(6)	ごみの出し方を可燃物、資源物、不燃物、粗大ごみ、がれき類、特別ごみ、家電リサイクル対象品の7区分、さらに金属やガラスなどに13分別していただいております。			3	2	1	3	2	1
	美濃加茂市 可児市 坂祝町			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	7区分 - 7区分								
	13分別 19分別 13分別								
(7)	犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。 (21年度設置基数 = 119基、市内の防犯灯総基数 = 3,507基)			3	2	1	3	2	1
	20年野外犯罪確認件数(前年比) 20年侵入犯罪確認件数(前年比) 1基の設置費用			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	360件(99) 96件(+16) 43,000円								
(8)	防犯灯の設置は市で行い、維持管理は自治会で行っています。その維持管理費(電気料)の2/3を市が自治会へ補助しています。 (21年度設置基数 = 119基、市内の防犯灯総基数 = 3,507基)			3	2	1	3	2	1
	1基の年間電気料 21年度市補助金 1基の設置費用			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	約 2,340円 578万円 43,000円								
(9)	災害時に迅速な初期活動が行える地域づくり支援として、地域住民が主体となって組織する自主(地域)防災組織に対して、防災施設の整備や防災訓練に要する費用の補助をしています。			3	2	1	3	2	1
	20年度補助件数 20年度補助金 自主防災組織組織率			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	24件 188万円 58.8%								
(10)	皆さんに生きがいを持って生活していただくため、生涯学習ボランティアや地域の方と連携し、地区の公民館で地域に根付いた講座を実施しました。			3	2	1	3	2	1
	講座9ジャンル ギター、英語による子育て、マジック、地産地消、異文化を知る、染物、植物画、グラウンドゴルフ、市内施設の視察			上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください					
	講座参加者数 618人(40回開催)								
事業費 28万円									

	調 査 項 目	重 要 度			満 足 度		
		重 要	ど ち ら と も い え な い	重 要 で は な い	満 足	ど ち ら と も い え な い	満 足 で は な い
(11)	市美術展は、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の部門があり、創造性あふれる力作を多数応募していただき、毎年実施しています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
		出展作品数	事業費				
	19年度	294点	105万円				
	20年度	278点	105万円				
(12)	市では、0歳から18歳までの子どもを地域ぐるみで育てることに重点をおいた、「フロム0歳プラン」を進めています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	主な活動	特色ある学校推進事業、今日的な課題の教育講演会など					
	事業費	140万円					
(13)	健康増進や各種水泳大会開催などのため、毎年7月、8月の2ヶ月間、前平市民プールを開園しています。(このプールには、可茂地域唯一の競技用プールと子ども用プールがあります)	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	21年度維持管理費	21年度利用者数	21年度使用料収入				
	1,586万円	9,292人	169万円				
(14)	産業祭を毎年11月の2日間、実行委員会(市・商工会議所・JA・果実農協・経営者協会)で構成)形式で、補助金と出店料でまかない開催しています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
		市からの補助金	産業祭事業費				
	450万円	640万円					
(15)	21年の産業祭は、キャラクターショーの中止やイベントを縮小しました。代わりに、市内の企業や店舗を知ってもらうために、「お菓子フェスタ」を開催しました。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	キャラクターショー中止やイベント縮小での減額	70万円					
	お菓子フェスタに要した額	47万円					

	調 査 項 目	重 要 度			満 足 度		
		重 要	ど ち ら と も い え な い	重 要 で は な い	満 足	ど ち ら と も い え な い	満 足 で は な い
(16)	耕作を放棄されている農地は、景観を損ね不法投棄の原因となり、また、食料自給率の向上を図るためにも、所有者と連携して農地の再生に取り組んでいます。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	21年度耕作放棄地	5年後目標耕作放棄地	10年後目標耕作放棄地				
	41ヘクタール	36ヘクタール	31ヘクタール				
(17)	雇用創出と税収の確保を目的に中蜂屋地区土地区画整理事業を行っています。この事業は、農地や山林を宅地に造成したり、周辺の道路、排水路改修などをして、企業を誘致するものです。この事業にかかる市の費用は、約12億3千万円で、税収入により平成35年には費用分の回収を見込んでいます。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	目標雇用創出数	500人					
	年間税収入見込み額	1億2千万円					
(18)	居宅の安全性を確保するため、昭和56年以前の木造住宅を対象に、申込者に無料で耐震診断をして、診断後の耐震工事費用の1/2(60万円を限度)を助成する耐震事業を行っています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	21年度診断数	21年度耐震工事数	21年度事業費				
	26件	2件	261万円				
(19)	児童生徒の登下校時の安全を図るため、交通量が多い通学路の路肩や危険な交差点に着色を行っています。(21年度は、太田、古井、山手、加茂野、下米田小学校区で工事を実施しました)	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
	安全になったと評価された路線	整備延長	整備事業費				
	15路線(21路線中)	9.1キロメートル	4,140万円				
(20)	水道管の総延長は547キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには200億円が必要なため、56年間かけて、必要性の高い管から、順次取り替え工事をしています。	3	2	1	3	2	1
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください						
		1年の取替え費用	3億5千万円				
	1年の取替え延長	約10キロメートル					

	調査項目	重要度			満足度			
		重要	どちらともいえない	重要ではない	満足	どちらともいえない	満足ではない	
(21)	2台のあい愛バス(市が運行する路線バス)が皆さんの交通手段として、曜日ごとに路線(現在11路線)を変えて運行しています。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	年間運行経費	年間収入額	年間利用者数					
	2,071万円	387万円	23,274人					
(22)	市内には、12棟(266部屋)の市営住宅があり、低所得者向け住宅として、入居者に利用していただいています。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	20年度維持管理費	842万円						
	20年度改修工事費	2,620万円						
(23)	21年度に伊深地区、三和地区でまちづくり協議会をつくり、地域の課題に地域住民と市が協力して取り組み、特色ある地域づくりを進めます。今後は、他の地区でもまちづくり協議会をつくり、自主的な地域づくりを推進します。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	取り組み例	コミュニティセンターの運営、特色ある事業の実施、空家対策(活用)など						
(24)	市からの情報提供として、より簡単に「お知らせ」や「ごみの収集日」などをご覧いただける、携帯電話用のホームページを開設しています。 URL http://www.city.minokamo.gifu.jp/m/index.cgi	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
		携帯用HPアクセス数/月	380件					
	インターネットHPアクセス数/月	18,000件						
	広報紙発行部数/月	14,000部						
(25)	人権が尊重され、差別や偏見のない社会を実現するため、イベント、講演会などの啓発事業や人権擁護委員による相談事業を行いました。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	事業及び開催回数		事業費					
	人権啓発6回、人権相談6回、講演会1回		21万円					

	調 査 項 目	重 要 度			満 足 度			
		重 要	ど ち ら と も い え な い	重 要 で は な い	満 足	ど ち ら と も い え な い	満 足 で は な い	
(26)	男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる社会の実現のため、第二次男女共同参画基本計画の策定や啓発事業を行いました。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	啓発事業及び開催回数	事業費						
	懇談会1回、講演会2回、啓発展示2回	67万円						
(27)	美濃加茂市に住む外国人市民の割合は、22年1月で9.6%(5,290人)です。国籍など異なる人々が、地域社会で共に生きていくため、生活や教育、就労などの課題に市や企業、学校関係、地域などが連携して取り組んでいます。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
	主な取り組み	外国人児童生徒への学習支援、各種研修会の開催、交流員(通訳など)の配置、地区座談会						
	事業費	1,631万円						
(28)	市の財政状況を知っていただくために、広報紙で年4回特集を組んで、予算・財政見通し・決算などをお知らせしています。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
		広報紙発行部数	費用					
		14,000部 10万円						
(29)	市では、道路整備や下水道整備などの事業を借金をして推進してきました。現在は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしています。	3	2	1	3	2	1	
	上の評価をした理由について、ご意見があればお書きください							
		借金残高	一人あたり					
		20年度末残高	約454億円 82.0万円					
		21年度末残高見込み	約441億円 79.6万円					
	25年度末残高見込み	約378億円 68.2万円						

質問は以上です。

この回答用紙を同封の返信用封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに、

3月10日(水)までにポストに投函してください。

ご協力、誠にありがとうございました。

平成 21 年度 美濃加茂市市民満足度調査
報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 市政情報課

〒505 - 8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431 - 1

TEL : 0574 - 25 - 2111

FAX : 0574 - 25 - 3917

E-mail : kouhou@city.minokamo.lg.jp

平成 21 年度
美濃加茂市市民満足度調査

自由意見報告書

平成 22 年 6 月

美濃加茂市

目次

(1) 中学校卒業までの医療費無料化	1
(2) 子育てサロンの開催	6
(3) 学童保育事業	9
(4) 「高齢者の総合相談」事業	12
(5) 75歳以上の方に対するがん健診等の無料化	14
(6) ごみの分別区分	17
(7) 防犯灯の設置	20
(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助	23
(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助	25
(10) 地区公民館での生涯学習講座	27
(11) 市美術展の開催	29
(12) 「フロム0歳プラン」の推進	31
(13) 前平市民プールの開園	33
(14) 産業祭の補助金と出店料での開催	36
(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催	38
(16) 農地再生への取り組み	40
(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進	42
(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成	44
(19) 通学路の路肩や交差点への着色	46
(20) 計画的な水道管の取り替え	48
(21) あい愛バスの運行	50
(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用	54
(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進	56
(24) 携帯電話用の市ホームページの開設	58
(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施	60
(26) 男女共同参画推進事業の実施	62
(27) 多文化共生社会への取り組み	64
(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表	67
(29) 事業選択による借金残高の削減	69

(1) 中学校卒業までの医療費無料化

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	太田	1歳半の息子がいるので今後のことを考えても助かります。
女性	30歳代	加茂野	ありがたい。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
女性	60歳代	加茂野	今の景気低迷の中、一番に手のかかる子ども、医療問題、非常にありがたく思います。
女性	40歳代	古井	医療費は結構かかるので、無料はありがたいです。
男性	40歳代	下米田・牧野	お金のことを気にせず、安心して受診できる。
女性	60歳代	古井	景気低迷の中、若者の収入不安を思い、無料化はありがたい。
女性	60歳代	太田	子育ての時期の親の収入は所得額からみて、医療費の占める値は大きい。無料化されることは大変よいことです。
女性	30歳代	太田	子どもがいるためとても家計が助かります。
女性	30歳代	山之上	子どもがいるのでとても助かっています。
女性	30歳代	太田	子どもがいるのでとても助かります。
女性	60歳代	加茂野	子どもには大変お金と時間がかかります。大変にありがたいことと思います。
女性	30歳代	山之上	子どもの医療費が無料なのは大変助かり、ありがたいです。安心して病院へ行けます。
女性	50歳代	加茂野	子どもの人口増加のため。
男性	80歳以上	山之上	子どもは日本国の子どもであり、市民でもあり、みんなの子どもである。
女性	30歳代	下米田・牧野	子どもはよくカゼをひくし、ケガがつきもの。中学まで助けていただくことは大変ありがたいと思います。
男性	60歳代	古井	子を育てやすくすることが大切だと思うから。
男性	80歳以上	蜂屋	子孫繁栄のため、健全のため。
男性	70歳代	蜂屋	市の人口を維持するために必要。
女性	30歳代	下米田・牧野	持病があるので大変助かっています。
女性	40歳代	下米田・牧野	自分が子育て中の時は不十分だったので、孫の世代にはありがたいです。
女性	70歳代	古井	自分たちの頃とっても苦しかったからよいことだと思う。
無回答	50歳代	加茂野	自分の子どもたちにはなかったから。
女性	70歳代	下米田・牧野	収入のない学生からお金をとるのはよくないと思っていたのでよい。
男性	80歳以上	古井	重要なことですが満足度についてはわかりません。
男性	20歳代	蜂屋	少子化対策には欠かせない。
女性	70歳代	古井	少子化対策は長い年月がかかるので、じっくり大切にやってほしい。
女性	30歳代	蜂屋	少子化のため、すべきことだと思う。
男性	60歳代	古井	少子化の一つの対策として家庭支援は大切と考えるから。
男性	60歳代	古井	少子化をくい止めてほしい。
男性	50歳代	下米田・牧野	将来の社会を支える子どもの支援は社会全体ですべきだから。
男性	60歳代	太田	人口増に役立つ。
女性	40歳代	下米田・牧野	税金の使い方に問題はあるが、今子どもがいるので無料化はありがたい。でもこの先はどうなるかの不安は残る。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	三和	他の市町村では行われていないのに、美濃加茂市だけ行われているのは大変ありがたい。
女性	40歳代	下米田・牧野	中学生までというのは、子どもがいる家庭にとって、とてもありがたい取り組みでうれしい。
女性	40歳代	加茂野	中学校では病院に行くことが多いし、歯科治療も助かった。
女性	30歳代	太田	とても助かります。
女性	50歳代	太田	とてもよいことでこれからもずっと続くことを願っています。
男性	60歳代	古井	とてもよいことです。
男性	20歳代	太田	何が起ころうともおかしくない乳幼児ゆえ、助成の幅が広がることはありがたい。
女性	40歳代	太田	満足しているが高校生（18歳）までの延長ならありがたい。
男性	60歳代	下米田・牧野	無料化の意義は大きいと思います。
男性	50歳代	蜂屋	無料化の限度（中学卒業）として評価。
女性	20歳代	古井	やっぱり節約するのは病院のお金、とてもありがたいです。
男性	50歳代	下米田・牧野	中学生くらいまでは手厚い保護が必要。（親を含めて教育も必要）
女性	60歳代	蜂屋	みんなで子どもを育てる、守る、大切にする。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	加茂野	6歳児までは医療費に加算があるので仕方がないし、負担は減少すると思うが、中学卒業までと範囲を広げても大きな期待はできないと思います。
男性	40歳代	加茂野	ある程度の負担をして生活してきた私たちにとっては、当然その世代の人たちにも負担経験をしてほしい。
女性	30歳代	太田	医療費のムダでは。何も考えずにあまりにも気軽に医療に頼るご家庭が多いと思います。
男性	20歳代	加茂野	お金がかかりすぎる。心配をしなくてよい。
女性	50歳代	太田	親としての自覚を持ち、支払うといい。手当に困った人だけで無料は反対。
男性	50歳代	古井	金が無いのに行う必要があるのでしょうか。
女性	60歳代	太田	軽度の病気やけが等でも無料化で病院にかかりすぎる。病院で重病の人の待ち時間が長くなる。
女性	40歳代	下米田・牧野	こども手当の上に医療費まで。税金が上がるのではないか。
男性	40歳代	下米田・牧野	子ども手当も支給されるようになるので、市単独で無料化する必要性を感じない。
女性	30歳代	蜂屋	子どものいない家庭には何もメリットがない。税金を取られている感が多い。
女性	80歳以上	三和	市に負担がかかるから。
男性	30歳代	加茂野	自分の子どもだから税金に頼らず親が支払うべきだと思う。
男性	80歳以上	古井	小学校卒業までで十分だと思う。市の財政から。
女性	50歳代	加茂野	そこまで無料化する必要はないと思う。
女性	50歳代	山之上	ただというのはよいことではない。軽い病気でもすぐに病院へ行くことになり、市の予算を無駄遣いすることになる。
無回答	無回答	無回答	中学生まで以外でも病院には行くのだから不公平だ。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	ちょっとしたことで病院に行ったりして無駄な医療費がかかっているのではないかと。1割でもいいので、個人で負担すべき。
無回答	70歳代	加茂野	本当に子どものための助成金になるのでしょうか。
女性	50歳代	古井	昔は今よりも苦しかったのにがんばってきたはず、なぜ今の人だけ。
女性	70歳代	蜂屋	昔は貧富の差があっても、どこの家庭でも親が責任を持って子育てしたものです。行政も甘やかす（金を出す）だけでは改善されないと思う。
男性	60歳代	下米田・牧野	無料化は必要ない、自分たちのことだと思う。
男性	70歳代	古井	もっと別なことに使ってほしい。
男性	60歳代	加茂野	若い親は苦労して子育てしてこそ、1人前の親になる。贅沢すぎる。
女性	70歳代	太田	一定額以上の所得を有する家族の児童まで、全額助成するということはいかがなものかと考えます。
男性	20歳代	古井	これは少子化対策ですか。収入や環境など生活の安定がなければ子どもは作れないと思います。考えることがずれていませんか。
女性	70歳代	下米田・牧野	費用の出所が今後見込めますか。税金が高くなれば意味がない。
男性	40歳代	山之上	保険料率の拡大にもなると思います。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	古井	18歳までにしてほしい。障害者はすべて無料にしてほしい。
男性	30歳代	下米田・牧野	今は満足しているが、できれば高校生まで延ばしてほしい。（金のかかる時期だし部活動などでケガも多い。）
女性	60歳代	蜂屋	医療費の無料化も大切ですが、産婦人科が少なすぎます。子どもは増えません。
男性	60歳代	古井	親の所得制限を設けたほうがよい。
女性	50歳代	山之上	現金を配るのではなく、給食費の無料などの方がよいと思います。親の生活費になってしまいそうな気がします。
男性	20歳代	加茂野	高校生までならなおよいです。
男性	20歳代	太田	高校卒業までにしてほしいから。
男性	20歳代	蜂屋	高校卒業までにすべきです。
男性	30歳代	太田	高校卒業までにしてほしい。
無回答	無回答	無回答	こちらに金を当てるより、安心して老後の生活ができるようにすること。
女性	30歳代	古井	子どもがいないので。（不妊治療を充実させて）
女性	80歳以上	太田	市の対策は非常によいことです。（以前は考えられないこと）学校や家庭を通じて、子どもに感謝の気持ちを持たせるよう、指導が必要ではないでしょうか。
女性	70歳代	太田	しばらくの年数を眺めていることが重要。（出生児の増加度合）

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	小学校まででも必要がないと思っていたので中学校までにしたことが信じられません。確かに家計は助かるかもしれませんがちょっと親が子に目を向けなくなったのではないのでしょうか。ちょっと熱が出たくらいで病院に連れて行く、無料だから簡単に利用しすぎているのではないのでしょうか。子どもにはお金がかかるものですし、時間もかけなければなりません。親の育児離れ(放棄)に加担しているように感じます。一度行ってしまったものをなくすということは大変だと思いますので代替案を考えてください。事務量は増えるかもしれませんが、医療証を使って受診しても、ひとまずはその場で費用を払い、年度終わりにその時のレシートを持って市で手続きをすれば後日振込み(返金)がある、さらに補助限度額を設ける。そうすれば病院に何でも行くということがなくなり、病院もパンクしない、医師も休めます。その場で一旦払うのでお財布が痛い。よってむやみに利用しなくなり、これだけお金がかかっているということも親がわかります。頻りに病院に行かなくなるので、親がきちんと子どもと向かい合うようになると思います。子どもにとってみると、親が側で見てくれるので安心でき、絆が深くなります。支出が減るので市も楽になる。言うほど簡単なことではないですが、とにかく無駄なお金だと感じています。
男性	50歳代	加茂野	小学校まででよいと思います。
男性	70歳代	古井	所得の制限をする必要がある。
女性	80歳以上	古井	生活費負担の軽減に努力してください。
女性	60歳代	古井	精神メンタル予防が不足していると思います。
女性	20歳代	加茂野	たいしたことがなくても病院に来る子が増えた。
女性	20歳代	加茂野	中学生(～15歳)までは必要ない。小学生までで十分。
女性	50歳代	太田	中学生になってあまり病気等はないので、小学卒業まででよい。その分ちがうところへ予算を回した方がよい。
女性	60歳代	下米田・牧野	他で負担が増えるので高額収入の人は減がよい。
女性	60歳代	太田	保険料の負担がかかりすぎです。不公平なので幼児だけにしてはどうでしょうか。
女性	40歳代	古井	本当に必要としている人だけに無料にすべき。何でもかんでも医者に行く人にも医療費を出すのはどうかと思う。
女性	70歳代	下米田・牧野	昔の子どもたちは着物も食物も不足がちだったのに、元気いっぱい。どうして現代の子どもたちは弱いのでしょうか。
女性	50歳代	太田	無料化によって安易に受診する人が増える。
女性	30歳代	蜂屋	無料化を広げてもらうのはありがたいが、負債が増えるのなら見直し項目だと思う。
女性	50歳代	古井	無料にしなくてもよいのではないか。小学校までは入院の無料は必要。今の子どもたちは外で遊ばない環境になっているので、身体を丈夫にする施設を安く提供し、身体を鍛えてほしい。
女性	50歳代	太田	無料にすると子育てに責任をもたない親がでてくる。安易に医者にかかる者が増えている。
男性	70歳代	蜂屋	無料はありがたいですが、国の借金が多くあり、先が心配です。
女性	40歳代	三和	もっと早く実行してほしかった。
女性	40歳代	蜂屋	モラルのない、ただだから何でも通院したり、薬をもらっておこうという人々のために、本当に具合が悪い人々が病院に行きづらい現状をご存知ですか。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	三和	幼児まで必要と思うが、それ以上はまったく必要とは思わない。親の責任とするべき。
男性	40歳代	加茂野	とりあえずこの対策がない時に子育ては終わりました。ないならいなり何とかなったので、市の財政次第です。
無回答	70歳代	古井	30代、40代の母親の無責任が目にあまります。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	太田	80歳過ぎだから細かいことはわからない。
女性	20歳代	古井	今の自分に直接的な関係がないから。
女性	50歳代	太田	子ども3人が成人し、医療無料化には現在直接関係ないので。
男性	40歳代	加茂野	子どもがいない。
女性	30歳代	古井	子どもがいないため。
男性	30歳代	太田	子どもがいないので。
男性	20歳代	蜂屋	子どもがいないのでわからない。
男性	20歳代	古井	子どもがいないのでわからない。
男性	50歳代	蜂屋	子どもなし。
男性	10歳代	加茂野	自分には無関係である。
男性	60歳代	太田	子どもがいないので評価しづらい。
女性	40歳代	古井	小さい子がいないので実感がわかりません。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わない内容でよくわからない。
女性	30歳代	蜂屋	まだ子どもがいないため、どちらとも言えない。(満足度)
男性	60歳代	伊深	利用していないので満足度はわからない。
女性	80歳以上	太田	老人の一人暮らしなので。
女性	80歳以上	古井	わからない。
女性	70歳代	古井	美濃加茂市の場合、人間差別ができないので問題だと思う。

(2) 子育てサロンの開催

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	子育てしやすい環境が必要。
男性	60歳代	古井	2年前まで利用させていただき助かった。
女性	30歳代	山之上	あまり利用したことがないのでよくわかりませんが、交流の場になってよいと思います。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	20歳代	加茂野	家にこもりがちになると、ストレスになりやすくなる。子育てを伸び伸びするにはよいと思う。
女性	60歳代	太田	今の親さんも子どもようであり、いろいろな場所で交流を高めることはよいことだと思います。
女性	30歳代	太田	お世話になっていました。
女性	50歳代	太田	子育て中のママにとって心強い場です。
女性	30歳代	加茂野	子育てが孤立しなくてよい。
男性	20歳代	蜂屋	子どもの健康のため、親子のふれあい。
女性	30歳代	太田	サンサンルームにはよく行きます。子どもを安心して遊ばせられるのでうれしいです。
女性	80歳以上	三和	市に金がないのに、サロンを行っているのはよいことだと思います。
女性	30歳代	古井	市によって様々です。今、日中は子どもと2人です。子育てサロンがあることで、外に出て気分転換できています。あるのとないのとでは、親としてもだいぶ違います。
女性	50歳代	古井	自分も子育て中はいろいろな悩みましたので、気軽に相談できる場所があるのはよいことです。
男性	50歳代	加茂野	住宅ローンのため、共働きがなので助かります。
女性	20歳代	古井	地域の方との関わりが少なくなっているので、親子が集って交流できる場は必要だと思います。
女性	30歳代	下米田・牧野	小さな子どももちろんですが、何よりお母さんのストレス発散は大切だと思います。よりよい子育てができるよう力を入れていただきたいです。
男性	80歳以上	山之上	どの子も同じ美濃加茂市の子どもです。できるだけ支援してほしいです。
男性	50歳代	蜂屋	一人で子育てに悩む母親には重要。
女性	30歳代	古井	福祉会館へよく子どもを連れて行っています。私の気分転換にもなって、とてもありがたいです。
男性	50歳代	下米田・牧野	保護者の横のつながりも大切です。
女性	50歳代	山之上	孫が生まれるのでこういう育児の勉強ができる場があるとよいと思う。
女性	70歳代	太田	昔と違い、子育ての心得を得る場が少ない。(親よりの教え)
女性	40歳代	加茂野	よく利用したから。
女性	40歳代	下米田・牧野	若い世代の子ども夫婦が集える場があることは、現代の社会では大切で必要と感じます。
女性	70歳代	古井	我が子でも殺す世の中、保護者の教育が大事である。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	子育ては代々受け継がれるものであり、家庭の教育こそが大切で、この活動は無意味。
女性	30歳代	蜂屋	参加したことがない。一人だけ行くとつまらない。(一家族)
女性	30歳代	山之上	数回参加してみたが、馴染めなかった。
男性	30歳代	加茂野	なぜ支援に頼らないと自分の子を育てられないのでしょうか。
女性	60歳代	加茂野	必要が全くなし。
女性	50歳代	加茂野	保育園でも行っているのにその財源はあるのか。
男性	40歳代	加茂野	本当に必要な支援がされているのか疑問。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	家庭によっては人の手がなく、周りの助けがあると本当にありがたいと思うので、子育てサロンはよいと思います。住民同士が意見交換する場、ちょっとした子育ての悩みなどを話せる場があるとよいと思います。
男性	80歳以上	蜂屋	若いうちでないと子どもは育たないため、胎内教育の必要性、活性発想。
男性	50歳代	古井	4か所では少なすぎる気がする。
男性	60歳代	太田	太田地区にも必要。
女性	40歳代	蜂屋	親たちのたまり場になっていて、子どもを見ていなくて、周りに迷惑をかけている人が多い。
女性	50歳代	加茂野	会館の場所をもっと多くしてほしい。(我が家からは遠すぎるので)
男性	60歳代	下米田・牧野	198円、個人が払えばよいと思う。
男性	30歳代	古井	今年のサンサンの先生方は厳しすぎて親がほっとできる場にならない。
女性	50歳代	古井	子どものいる人のためだけ得をする世の中、税金を安くしてくれた方がよい。
男性	60歳代	古井	子どもを育てる地域ぐるみの活動が必要。
男性	20歳代	太田	支援内容、教育等、中身が重要。子育て支援としてもそうだが、両親への指導も重要。
男性	70歳代	古井	支援を頼りにするのではなく、親が真剣になること。
男性	60歳代	古井	是非継続し、さらに広めてほしい。宣伝も不足しているように思える。
男性	60歳代	太田	外孫が利用しているようですが。
女性	30歳代	加茂野	存在を知らなかった。加茂野町でも行ってほしい。
男性	20歳代	古井	大切なことですが、この事業を市民の人がどれだけ知っていますか。私は知りませんでした。よい事業なのでもっとアピールしていくべきだと思います。
男性	70歳代	蜂屋	ただ集まるだけでなく、よい教養が身につく場所にしてほしい。
男性	40歳代	加茂野	とりあえずこの対策がない時に子育ては終わりました。無いなら無いなりに何とかなので、市の財政次第です。
男性	30歳代	下米田・牧野	日時やどこでやっているかわからない。共働きだと利用することがあまりないと思う。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	古井	福祉会館は年寄りが牛耳りすぎ。やたら叱られる。子どもは騒がしいもの。
女性	60歳代	下米田・牧野	保護者に時間的余裕のある家庭は恵まれているが、保護者が忙しい家庭では利用しにくいのではないのでしょうか。
女性	60歳代	古井	保護者の子育て疲労を東京杉並区では、2年間に3万円の助成を行っている。(2歳未満の両親が肩こり、頭痛、腰痛などの疲労を取るため)
男性	60歳代	古井	もう少しPRするとよいと思う。
男性	20歳代	古井	もっと多くの場所で。
女性	30歳代	太田	利用する人が決まっている気がする。
女性	30歳代	蜂屋	4か所は多いかもしれない。
女性	30歳代	加茂野	必要だとは思いますが、4か所中2か所しか利用したことがないためすべてが必要かどうかは不明。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	太田	80歳過ぎだから細かいことはわからない。
女性	20歳代	古井	今の自分に直接的な関係がないから。
男性	30歳代	三和	詳しく知らない。
女性	30歳代	古井	子どもがいない。
男性	30歳代	太田	子どもがいないので。
女性	60歳代	加茂野	子どもがいない。
女性	50歳代	下米田・牧野	参加したことがないため。
女性	80歳以上	加茂野	自分が利用しないので「子育てサロン」を知らなかった。
男性	60歳代	古井	自分の周りの人が対象でないのでわからない。
男性	80歳以上	古井	重要なことですが満足度についてはわかりません。
女性	20歳代	加茂野	将来的には自分も関係あるかもしれないけど、今のところは。
男性	30歳代	加茂野	知らなかった。
男性	40歳代	三和	男性なので今一つわからない。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わない内容でよくわからない。
女性	30歳代	太田	利用したことがないのでわからない。
女性	60歳代	太田	利用していないのでわからない。
男性	60歳代	伊深	利用していないので満足度はわかりません。
女性	40歳代	古井	利用しないのでピンとこない。
女性	40歳代	下米田・牧野	利用はしていないので。
男性	40歳代	太田	利用頻度などがわからないので評価できない。(割合や回数)
女性	80歳以上	太田	老人の一人暮らしなので。
女性	80歳以上	古井	わからない。
女性	30歳代	古井	子どもがいないため。
男性	20歳代	古井	子どもがいないのでわからない。
女性	30歳代	伊深	行きたいが持病を持った子どもなので感染などが怖いので参加していない。
女性	60歳代	蜂屋	参加者の割合はそれくらいでしょうか。

(3) 学童保育事業

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	子育てしやすい環境が必要。
男性	80歳以上	蜂屋	ありがたい。もうけの再生産と思います。
女性	40歳代	加茂野	あるのとないのとは大違い。
女性	20歳代	古井	家で1人で留守番させるのは、いろいろな面でよくないので大事。
女性	60歳代	加茂野	親は安心して仕事に打ち込めます。
男性	60歳代	古井	子育てがしやすくなるから。
女性	60歳代	蜂屋	子どもの育成の保障、女性が安心して働ける、子どもを守る。
男性	60歳代	下米田・牧野	子どもの成長のためにはよい。親も助かる。
女性	70歳代	古井	子どもは宝、子どもを守る保育は必要である。
女性	50歳代	山之上	これからは働く女性が増えるのでよいことだと思う。
女性	30歳代	山之上	必要になっていくと思うのでよいと思います。
女性	30歳代	蜂屋	仕事しやすくなる。
女性	30歳代	太田	仕事をしている人にとってはとてもよいと思う。
女性	30歳代	加茂野	仕事を持つ親が増えていると思うので、長時間保育はありがたいと思う。
男性	60歳代	古井	大事なことと思う。
男性	80歳以上	山之上	大変よいことだと思います。
男性	60歳代	太田	大変よい活動だと思いますが。
女性	10歳代	古井	助かると思います。
男性	20歳代	蜂屋	特に母子家庭では必要。
女性	50歳代	古井	とてもよいことです。
女性	30歳代	太田	共働き家庭においては大変に助かっていると思います。
女性	30歳代	太田	共働きの人にはとてもよいと思います。
女性	60歳代	古井	共働きの夫婦にとっては安心して仕事ができありがたい。
男性	20歳代	加茂野	共働きを希望しているのでありがたい。
女性	50歳代	太田	なかなか休めない人にとってはありがたい。私の時代には親に協力してもらっていた。
女性	30歳代	加茂野	働く人にはありがたい、預けたことはないが。
女性	60歳代	太田	孫が小学校の時利用していました。
女性	20歳代	加茂野	利用していないので満足度は評価できませんが、よいと思います。
男性	20歳代	太田	保護者が働くことによって収入のアップ、安心して任せて働くことができ、家庭負担も減るからよいこと。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	古井	親を捨ててしまった結果にお金を使うのはおかしい。
男性	50歳代	蜂屋	基本は親が子を育てること。親にかわる保護者なし。子どものトラウマを育てることになる。
男性	20歳代	加茂野	自分の子どもは自分で見る。
女性	70歳代	古井	自分の子は自分で保育。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	子どもたちにさびしい思いをさせてはいけないと思います。
男性	20歳代	古井	子どもの休みの時ぐらいい家にいられるようにする方がよい。本当に生活に困って仕事をしているのは別ですが。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	加茂野	とりあえずこの対策がない時に子育ては終わりました。無いなら無いなりに何とかなので、市の財政次第です。
女性	70歳代	下米田・牧野	1人あたりかかる負担がもう少し安ければよいと思います。
女性	50歳代	山之上	1人あたりの費用が高すぎるのではないかな。
女性	30歳代	太田	3年生までではなく、希望によっては6年生まで必要だと思う。
女性	40歳代	太田	3年生までではなく、もう少し上の学年まであったらよいと思う。
女性	30歳代	蜂屋	6年生までであると安心して仕事を続けられる。どうにかなりませんか。
女性	40歳代	古井	預かってくれる大人がいない家では、4年生も一人の留守番は心配。
男性	40歳代	太田	一部の人のみ利用しているような気がする。
女性	70歳代	下米田・牧野	親がいなくても家庭学習は自分でできる。自律の抑制にもつながりかねない。
女性	60歳代	加茂野	親子のつながりをもっと多く、時間を取ったらと思います。
男性	30歳代	下米田・牧野	親の勤務時間などを重要視するのではなく、子どもが下校後、安心、安全であるかを一番に考えてほしい。もっと柔軟に受け入れてほしい。
男性	30歳代	山之上	学童指導者の対応がいまいちとの声を聞きます。
男性	60歳代	古井	家庭の事情で働かなければならない人もあろう。しかし、この年代までは親業もしっかりやってほしい。
女性	40歳代	太田	教育免許ありでも性格の悪い人がいるのでおかしい。
女性	20歳代	古井	子どもの面倒を見られる制度を整えることも大切ですが、あまりにも充実しすぎると親と子を引き裂くことにもつながると思います。そのことよりも親が子どもの世話をできる環境を整えることの方が大切です。
女性	50歳代	古井	困った意見を聞くときもあります。地域の公民館があれば私たちも協力できるでしょう。
男性	40歳代	下米田・牧野	収入を得るために預けているのだから利用者負担をあげるべき。
男性	30歳代	古井	出産前後を理由に預けられる期間をもっと長期にするべきです。
男性	30歳代	蜂屋	小学3年生までではなく、小学6年生まで保育を希望します。(小学4年生でカギツ子にするには今の時代不安だから、他県では5年生までのところや19:00まで保育してもらえるところもあるらしいです。)
女性	50歳代	古井	小学6年生まで見ていただくとよいです。
女性	30歳代	下米田・牧野	小学生のうちはまだまだ心配なので、6年生までにしてほしい。
女性	30歳代	蜂屋	小学校高学年に対しても、何か保育があると安心です。
男性	70歳代	古井	少子化の増加分だけ児童学年を上げていく。
男性	50歳代	加茂野	多少の利用者負担が必要。割合を所得で行う。
女性	40歳代	古井	助かるが4年生以降も夏休みは学童がないと困ります。子どもだけで長時間留守番させるのは不安です。
女性	30歳代	下米田・牧野	できれば小学6年生までにしてほしい。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	蜂屋	土曜日は学校があった方がよいと思う。
女性	40歳代	下米田・牧野	なぜ3年生までなのか。自分の子を預けている時、せめて4年生までにしてほしいと思っていました。
女性	70歳代	太田	必要度により行ってほしいと思います。(充実も含めて)
女性	60歳代	太田	1人あたりの利用料金がわかりませんが、1か月の利用料金を上げてみて。税金を使いすぎではありませんか。
無回答	無回答	無回答	保育をしていただくのはたいへんよいことだと思います。もう少し自己負担をしていただいてもよいと思います。
女性	50歳代	加茂野	保護者の一部負担はあるが、もっと負担があってもよいと思う。事業費が大きすぎる。
男性	70歳代	蜂屋	保護者の生活態度、資質等を調査、問題を含む。
男性	70歳代	古井	保護者は当然と思っていないか。親の考えが大切である。
女性	40歳代	三和	町では学童保育があるけど田舎ではない。田舎こそほしい学童保育施設なのに作ってくれない。
女性	30歳代	下米田・牧野	利用枠が決められているようなので預けにくいです。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	太田	80歳過ぎだから細かいことはわからない。
女性	20歳代	古井	今の自分に直接的な関係がないから。
男性	80歳以上	古井	学生がいないのでわかりません。
男性	30歳代	三和	詳しく知らない。
女性	60歳代	古井	現実を見たことも、体験したこともないので、言葉だけでは理解できず。
男性	50歳代	蜂屋	子どもなし。
女性	50歳代	下米田・牧野	参加したことがないため。
男性	80歳以上	古井	重要なことですが満足度についてはわかりません。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わない内容でよくわからない。
女性	30歳代	伊深	まだ利用していないため。
男性	30歳代	加茂野	利用していないため満足するしないはない。
男性	60歳代	伊深	利用していない者にとっては満足度の意味がわかりません。
女性	40歳代	下米田・牧野	利用はしていないので。
女性	80歳以上	太田	老人の一人暮らしなので。
女性	30歳代	古井	子どもがいなかったため。
無回答	無回答	無回答	親が子どもを教育できる社会。

(4)「高齢者の総合相談」事業

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	山之上	よいことです。
女性	20歳代	加茂野	お年寄りが安心して暮らせるのは大切です。
男性	80歳以上	古井	結構でありがたいことです。今後ともよろしくお願いします。
女性	80歳以上	古井	高齢者を生き生きさせるために支援してください。
女性	60歳代	太田	この先お世話になるかもしれません。
女性	40歳代	下米田・牧野	これからの高齢化社会には、相談できる場は高齢者だけではなく、家族にも必要なもので助かります。
女性	70歳代	太田	これからもよろしくお願いします。
女性	60歳代	太田	自分もいつお世話になるかわかりません。
女性	60歳代	蜂屋	親切に相談にのっていただける。
男性	70歳代	古井	相談自体はすばらしいこと。本人の前向きな姿勢が大切。
男性	20歳代	古井	祖父母の対応にすぐ来てくれた。
女性	70歳代	古井	大変よいことだと思います。
女性	10歳代	古井	助かると思います。
男性	60歳代	古井	特に独居になった場合必要だと思う。
女性	50歳代	山之上	認知症の母のことでお世話になりました。
女性	30歳代	山之上	ひとり暮らしのお年寄りの方が少しでも安心して暮らすためによいことだと思います。
女性	80歳以上	三和	よいことだと思います。
男性	60歳代	下米田・牧野	よいと思う。
女性	40歳代	下米田・牧野	わからないことばかりだが、丁寧に教えて下さったので、手続きができとてもよかった。
女性	50歳代	加茂野	老人は一人暮らしの方もるので必要なことだと思う。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	加茂野	1人世帯が今後、増加するため、要注意である。
男性	20歳代	古井	よいと思います。でも内容がわかりません。独居老人宅を訪問した方がもっとよいと思います。
女性	40歳代	三和	介護にあたって皆さんは本音で話をしているのだろうか。内に秘めたものを探り出し、介護者が楽になれるとよい。
女性	70歳代	蜂屋	介護を受けている本人の家族との面談が非常に少なく、ケアマネジャーとのコミュニケーション不足による情報不足に悩んでいる。
男性	70歳代	山之上	聞いたことはない、個人的に訪問していただきたい。
女性	50歳代	古井	気軽に相談できて、プライバシーを守っていただけるところだったらよいです。
男性	60歳代	古井	高齢者専用の住宅があると孤独にならない。
男性	40歳代	加茂野	この辺りはお年寄りだけの家も多く、交通に不便なので。
女性	40歳代	太田	事務的な人には相談しづらい。
男性	80歳以上	蜂屋	女性サロン等も結構成果がある。
男性	60歳代	古井	専門職、看護師も不足しているのではないか。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	古井	専門職員が不明です。
女性	40歳代	古井	相談支援員の質を高めたい。対応が支援員によって違うのと思う。
男性	60歳代	下米田・牧野	相談しても仕事がないと思う。職安で十分。
男性	60歳代	古井	相談場を利用しやすくするためにも、そのような場があることをもっと宣伝するべきだと思います。
女性	70歳代	下米田・牧野	相談に人員を使うくらいなら、介護にまわした方がよい。
女性	60歳代	蜂屋	相談より集う場所の保障、支援。
男性	20歳代	太田	独居老人への支援など相談は多くなるので必要。センターまで行けない高齢者のケアも必要。
男性	70歳代	古井	訪問員を増やせませんか。(ボランティア、民生、福祉委員など)
女性	30歳代	下米田・牧野	全く知りませんでした。市内在中の高齢の方々はどうなのでしょう。
女性	30歳代	古井	美濃加茂市は高齢者に力を入れていて、障害者に対してはぜんぜんです。可児や関はやっています。
男性	50歳代	下米田・牧野	私は高齢者ではないが、独居老人をあまり増やさない方がよいと思います。
女性	30歳代	蜂屋	どの程度相談の体制が整っているかよくわかりません。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	太田	80歳過ぎだから細かいことはわからない。
女性	50歳代	古井	あまり知りません。
男性	70歳代	蜂屋	今のところはお世話になっていないからどちらとも言えない。
男性	60歳代	古井	今まで知らなかった。
女性	70歳代	古井	具体的には知らない。
女性	30歳代	加茂野	高齢者が増加しているため、相談窓口はあった方がいいと思うが、利用したことがないためわかりません。
男性	60歳代	蜂屋	高齢者の総合相談に行ったことがないのでわかりません。
女性	50歳代	太田	この事業のことはよく知らなかった。
女性	50歳代	下米田・牧野	参加したことがないため。
男性	40歳代	下米田・牧野	実態を知らない。解決策まで提示できなければ意味が無い。
女性	30歳代	太田	重要だと思うが、体験したことがないので満足度がわからない。
男性	30歳代	加茂野	知らなかった。
女性	60歳代	古井	認識したのが初めてである、あるとは知らずです。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わない内容でよくわからない。
女性	80歳以上	加茂野	初めて知った。
女性	50歳代	太田	初めて知りました。
女性	40歳代	加茂野	まだ身近ではなくよく知らない。
女性	70歳代	加茂野	まだ利用していないのでわかりません。
男性	60歳代	伊深	満足度はわかりません。
男性	60歳代	太田	利用したことがありませんのでよく評価できません。
女性	40歳代	古井	利用したことがないので。
女性	40歳代	下米田・牧野	利用はしていないので。
女性	80歳以上	太田	老人の一人暮らしなので。

(5) 75 歳以上の方に対するがん健診等の無料化

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	古井	当たり前のことです。
男性	80歳以上	山之上	ありがたいことです。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	60歳代	古井	お年寄りを大切にする点でよいことと思う。
無回答	50歳代	加茂野	義母ががんになり、安く済んで助かりました。
男性	80歳以上	古井	結構ありがたいことです。今後ともよろしく願います。
女性	30歳代	蜂屋	高齢の方にはそのような援助がとても重要だと思う。
女性	40歳代	下米田・牧野	これからのことだから。
女性	70歳代	古井	今後とも続けられたい。
男性	70歳代	古井	実にありがたいことです。一人暮らしは身体が一番心配です。
男性	50歳代	蜂屋	収入のない高齢者には重要なこと。
男性	70歳代	山之上	一人の人間を大事にしてください。有言不実ではダメです。
男性	20歳代	加茂野	早期治療につなげるために大切。
女性	50歳代	古井	大変ありがたいことです。
男性	60歳代	蜂屋	長生きしてもらうことはよいことと思う。
女性	40歳代	下米田・牧野	年金生活の高齢者にとって医療費は負担感があるので、無料は健診を受けやすく予防などの目的に沿っていると思います。
女性	80歳以上	三和	よいことだと思います。
女性	70歳代	古井	大変よいことだと思います。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	下米田・牧野	ムダ。必要のない人もいる。
男性	60歳代	下米田・牧野	無料は必要ないと思う。(自分の車で)

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	自己でも人間ドックで検診可能と思う、やる気。
女性	40歳代	古井	「75歳以上」では早期発見にはつながらないのでは。
女性	30歳代	加茂野	30代からも負担してほしい。また健診時の託児があるとよい。
男性	50歳代	加茂野	60歳以上でも、5年おき節目で無料にしてはどうか。
女性	50歳代	太田	60歳以上にすべき。
女性	30歳代	蜂屋	60歳以上になるとよい。
男性	60歳代	伊深	65歳以上ぐらいに年齢を下げたらよい。
女性	40歳代	古井	65歳以上でお願いしたい。
女性	60歳代	加茂野	70歳以上くらいの方がよい。
女性	50歳代	蜂屋	70歳以上にしてほしい。
女性	70歳代	下米田・牧野	70歳まで下げてほしい。
男性	20歳代	下米田・牧野	75歳から60歳ぐらいに。
女性	50歳代	太田	75歳から60歳に。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	加茂野	75歳以上ではなく、60歳以上にしてもらおうとよい。
女性	40歳代	山之上	75歳以上と言わず、全ての人を無料にしてほしい。
男性	70歳代	古井	75歳以上の受診者数が少ない。
無回答	無回答	無回答	75歳以上を50歳以上に。
男性	60歳代	加茂野	75歳ではなく65歳以上で。
男性	40歳代	古井	75歳といわず40歳くらいから実施してほしい。
男性	10歳代	古井	75歳ともなれば、ほぼ通院をしているので無料の必要性はないように思う。
男性	20歳代	太田	75歳でがんなどが見つかってもしようがない。40歳以上なら理解できる。
女性	60歳代	古井	ありがたいことです。でも前あった人間ドックの一部負担金を補助することをまた取り組んでほしいです。
女性	50歳代	太田	医者にかかっている、健診をする人がいて、税金の無駄使い。
男性	40歳代	下米田・牧野	一部のがん検診について、医学的に有意義ではないとされている。
女性	30歳代	蜂屋	お年寄り元気な暮らししてほしい。もっと年齢を下げられないでしょうか。
女性	30歳代	加茂野	がん検診などは高齢者より中年層の方が必要なのではないか。
女性	20歳代	加茂野	がんの早期発見につながることを期待します。
男性	50歳代	下米田・牧野	がんも生活習慣から発症する可能性があり、それなりの自覚が必要。
男性	50歳代	古井	健診しても、よい医者がほしい。
男性	20歳代	蜂屋	高所得の家庭にはどうかと思う。
男性	50歳代	蜂屋	高齢者に限らず、健康は全市民に広げては。
男性	60歳代	古井	高齢年金者は一部自己負担をすべき。
女性	60歳代	古井	このままの状況を維持してほしい。
男性	20歳代	太田	収入がなくなり健康上支障が出てくる年齢なので、妥当である。しかし、自営業や高齢納税者など無料にせず負担させる高齢者も必要。
女性	60歳代	加茂野	収入のある高齢者からはより多く医療費の負担はあるべきだと思う。
女性	30歳代	蜂屋	全ての方を対象にしてほしい。
女性	30歳代	加茂野	全て無料にしてほしい。
女性	60歳代	太田	早期発見が重要。
女性	40歳代	下米田・牧野	早期発見ならばもっと年齢を若くしたらよいと思う。
女性	40歳代	加茂野	対象年齢を下げたらどうか。
男性	30歳代	加茂野	対象年齢を下げしてほしい。
男性	20歳代	古井	大切なことだと思います。言い方は悪いですが、対象をもう少し低くすることで病気を予防し、町に活気が出てくると思います。
女性	30歳代	山之上	確かによいことだと思うけれど、75歳以上よりももっと若い人を対象に行き働いている人の早期発見につなげてほしいです。
女性	70歳代	古井	できれば60歳以上の方も入れるとよいと思う。
無回答	無回答	無回答	どうして75歳以上なのか。
女性	60歳代	下米田・牧野	どうして75歳以上の人だけが無料なのか疑問。働き盛りの人を対象にしてほしい。
女性	40歳代	太田	年齢の問題があると思う。
女性	50歳代	古井	年齢は70歳以上でもよいのではないのでしょうか。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	古井	年齢を引き下げた方がよい。
女性	20歳代	古井	働き盛りの人からの方がよいのではないのでしょうか。
女性	70歳代	下米田・牧野	非常によい制度だと思うが、利用しない人が多いような気がする。
女性	20歳代	古井	病気になるのは75歳以上だけではないので、どの年齢にも適応されるとよい。
男性	60歳代	古井	病気の予防や早期発見のためにはもっと年齢を下げるべきだと思う。若いうちから定期的に健診が受けられるようにしてほしい。
男性	40歳代	加茂野	福祉が手厚いのはよいと思うが、自分がその年齢になるまで制度が続くと思えない。
女性	40歳代	加茂野	負担金が無料でなくてもよいので、75歳より早い年齢からの健診の負担を軽くしてほしい。
女性	60歳代	古井	無料がよいとは思えず、広く大勢に実施してほしい。
男性	60歳代	太田	無料にしなくてもよい人とそうでない人を区別して対応するのがよい。
男性	40歳代	蜂屋	もう少し低年齢からの実施を検討してほしい。
女性	30歳代	古井	もう少し年を下げしてほしい。
男性	40歳代	三和	もう少し年齢を下げてはどうですか。
女性	60歳代	太田	もう少し年齢を下げてほしい。
女性	30歳代	古井	もう少し年齢を下げてよいかも。
女性	40歳代	下米田・牧野	もう少し年齢を下げてもらえるとうれしい。
女性	30歳代	下米田・牧野	もう少し年齢を若く、70歳以上とかにできないのでしょうか。
女性	30歳代	古井	もう少し若い人も無料になればよいと思います。
男性	40歳代	山之上	もっと働き盛りの世代への支援を。
女性	30歳代	太田	もっと若い世代で無料にすべきだ。
男性	30歳代	古井	もっと若い年齢でもよいと思う。
男性	20歳代	古井	裕福な人（経済力のある人）には負担してもらえばよい。
女性	30歳代	古井	若い世代の人がもっと受診できる、しやすいようにするべきではないですか。
男性	40歳代	古井	若い人にこそ、無料で受診しやすい環境を作るべきだと思います。
女性	30歳代	蜂屋	若い人の予防にも力を入れてください。今は若くてもいろいろな病気があります。
女性	60歳代	蜂屋	若者への負担を少なくする。
男性	40歳代	伊深	近くにないため、出かけるのに交通が不便である。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	下米田・牧野	参加したことがないため。
女性	30歳代	伊深	周囲（身内）にまだ利用者がいない。
女性	50歳代	古井	年金をたくさんもらっている人たちの年代を、なんとも言えない。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わない内容でよくわからない。
女性	80歳以上	下米田・牧野	満足度についてはわからない。
女性	80歳以上	太田	老人の一人暮らしなので。
女性	50歳代	加茂野	高齢者なので仕方がないのかも。

(6)ごみの分別区分

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	10歳代	古井	よいと思います。
女性	50歳代	加茂野	エコのためにやってほしいです。
女性	60歳代	古井	家庭内がきれいになり、ありがとうございます。
女性	70歳代	太田	これからの社会生活のためには必要不可欠だと思うので。
男性	20歳代	古井	資源は大切です。
男性	80歳以上	山之上	大変よいことです。
女性	50歳代	加茂野	できるところは自分たちでやるのが大切だと思う。
女性	60歳代	蜂屋	未来に向けて環境利用できるものは利用し、環境汚染しないように努めるのが大切。
女性	70歳代	下米田・牧野	今のままでよい。
男性	70歳代	太田	現在の区分程度がよい。
男性	60歳代	下米田・牧野	分別するのは当たり前。
男性	70歳代	蜂屋	慣れてきたから。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	山之上	高齢者としては難しすぎる。
女性	50歳代	下米田・牧野	細かく分けすぎ。
男性	50歳代	山之上	これ以上の細分化は不要。
男性	30歳代	加茂野	そこまで分別する必要は無いと思う。
男性	40歳代	伊深	分別する意味があるのかどうか。
男性	20歳代	下米田・牧野	面倒くさい。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	古井	以前、シュロスにて月1回、卵パック、ビニールトレイの回収をしていた時は助かりました。
女性	50歳代	下米田・牧野	13分別では少ないと思う。
男性	80歳以上	加茂野	あまり細かいと老人にはわかりにくい。
男性	70歳代	古井	あまり細かい分類にならない方が出しやすく間違いが少なくなる。
女性	60歳代	加茂野	一部の外国の方の出し方にとっても不満です。もっと地域で指導してください。
女性	70歳代	太田	外国人の方が住んでおられるアパートのゴミ置き場では時々可燃と不燃が混ざっている。
女性	60歳代	加茂野	回数を増やしてほしい。
女性	20歳代	古井	可児市から来たので分別の少なさにびっくりしました。もっとあってよい。プラスチックなども。
女性	70歳代	下米田・牧野	可児市等のゴミの分別を拝見させてもらったが、美濃加茂市は一番レベルが低いので、もっとしっかりやるべきだ。
男性	70歳代	古井	可児市並みにしたら。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	古井	可児市のようにもっと減量化すべき。
女性	60歳代	下米田・牧野	可燃物(ビニール製以外)は家庭で処理したい。ゴミ出しも重労働である。
男性	50歳代	加茂野	可燃物を除いたものを地区ごとに同時に1回/月(2H~3H)内にて分別するとよい。利用者が区分け理解できる。
男性	30歳代	古井	ゴミの区分が多い。
女性	80歳以上	伊深	ごみの出し方の1年間のカレンダーを作り、配布して下さると助かります。
女性	30歳代	蜂屋	ゴミを出す場所が家から遠く少ないため混雑している。
女性	40歳代	古井	資源物、不燃物の回収日を増やしてもらいたい。
女性	30歳代	太田	資源物の回収が少なすぎる。前住んでいた所では、月2回の新聞等、古紙の回収があった。
女性	40歳代	山之上	市町村によって分別が違っているのはなぜかなと思う。
女性	60歳代	古井	食用ビンなど、リサイクル可能な物は、もう少し細かく分別できるよう指導があってもよいのではと考える。
男性	30歳代	下米田・牧野	粗大ゴミのシールの購入の仕方がわからない。
男性	40歳代	加茂野	粗大ゴミの出し方がわからない。
女性	10歳代	蜂屋	大切なことだけどよく分別の仕方がわからない。
女性	30歳代	伊深	他の市のように、月1~2回程度かご等を前日に用意しておいて回収するようにしていただきたい。
男性	80歳以上	伊深	地区によってまだまだ分別ができず、道路や水路に捨てる人がある。
女性	70歳代	古井	特に外国人がメチャメチャに出している。
女性	20歳代	古井	どこに、どれを出していいのかわかりません。引越して来た時に、ごみ出し場所、出し方がもっと詳しくわかると助かります。収集の表はいただいたのですが、もう少し細かく知りたいです。
女性	40歳代	太田	名古屋市などはもっとゴミの分別が細かい。だから可燃物が少ない。
男性	60歳代	太田	必要なら分別数を13以上にする。市が適切な指導をすべき。住民は従う。
女性	30歳代	蜂屋	不燃物、がれき、資源ごみの出せる回数が少ないのが不満。愛知県犬山市や三重県伊勢市のゴミ収集を参考にしてほしい。
男性	30歳代	三和	不燃物、粗大ゴミが出しにくい、無料化してほしい。
女性	30歳代	蜂屋	不燃物の回収が毎月あるといいと思います。
女性	40歳代	下米田・牧野	不燃物は袋でなくカゴに入れるようにしてほしいです。
男性	40歳代	加茂野	不燃物を月一度にしてほしい。
女性	30歳代	加茂野	不燃物を毎月回収してほしい。
女性	40歳代	古井	プラの分別回収をしてほしい。
女性	20歳代	古井	分別はよいことです。ゴミ袋の値上げを希望します。処理費ぐらいは家庭持ちでもよいのではと思います。それだけ家庭からのゴミが出ているわけですから。または、一世帯辺りの最低ラインのゴミ袋だけを無償配布して、それ以上の場合は今までの倍ぐらいの値でゴミ袋を購入するのはどうでしょうか。不法投棄が増えてしまっても困るので難しいかも知れませんが。
女性	30歳代	加茂野	ペットボトル、トレー、缶などは週1ペースで出したい。不衛生。他市町村では週1もあるのに美濃加茂市は回収が少ない。
女性	20歳代	加茂野	他の市町村(近隣ではなく)のようにもっと厳しくしてほしいかも。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	太田	他の地域ではペット、プラスチックなどの分別も行っている所もある。
女性	50歳代	太田	ボロ布などの回収もしてほしい。
女性	60歳代	太田	まだまだ徹底されていないと思う。
女性	60歳代	太田	満足度として不燃物も毎月収集してほしい。
男性	50歳代	下米田・牧野	美濃加茂市だけが中心的に動いても効果はあまり期待できないかもしれない。
女性	70歳代	古井	もう少し分けてもよいのではないかと思います。
男性	60歳代	下米田・牧野	もっと分別の区分を多くしないと。
男性	40歳代	下米田・牧野	リサイクルのためもっと分別してもいいのではないか。
男性	70歳代	古井	自治会未加入の人ほど分別に協力していない。
男性	80歳以上	蜂屋	一人ひとりが自家の始末だけでよい。他人のことまで整理したら大変なことである。何ごともしハビリです。
男性	20歳代	古井	本当にできていますか。できていない方が多数だと思います。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	80歳以上	加茂野	息子夫婦に任せているので環境のためには分別は必要だけど満足度はなんとも言えない。
女性	50歳代	古井	ゴミ袋が1袋300円で他市より安くてとてもありがたいです。
女性	50歳代	太田	夏は週3回あるのはありがたい。
男性	50歳代	古井	可燃ゴミの袋がとてもやぶれやすくなった気がします。持ち手じゃなく、しばる部分がとても短く、結ぶのが難しく、必死にやっているとそれがちぎれてしまう。
男性	30歳代	下米田・牧野	ごみの出し方ではないが、家でゴミを焼く方がみえるので(それも日中に)困る。近所だと言にくいこともある。
男性	70歳代	古井	ゴミ袋の価格をもっと上げてもいいのではないか。
女性	60歳代	加茂野	ゴミ袋の小と大ですが、中くらいの大きさがほしい。
男性	60歳代	古井	リサイクルしていることについて、もっとPRを。
男性	20歳代	蜂屋	経費を下げるため。
女性	50歳代	下米田・牧野	ゴミ出しの当番はいつまで必要ですか。
女性	80歳以上	古井	自治会費を払っていないとゴミを出せないという人がありますが本当ですか。
男性	60歳代	古井	地球環境の破壊をくい止めて。
男性	40歳代	下米田・牧野	糖尿病の方が使用したインスリン用注射針の扱いを市は逃がっている。つまり医療機関に押し付けている。
男性	20歳代	太田	特に問題なし。
女性	30歳代	古井	引越しをして来て1番驚いた点です。
女性	80歳以上	加茂野	ヘルパーに対応してもらっている。

(7) 防犯灯の設置

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	安心安全なまちづくり。
男性	80歳以上	蜂屋	安心安全のためによいです。
男性	70歳代	古井	安心して暮らせます。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
女性	80歳以上	加茂野	去年近くに設置してもらった。
男性	20歳代	加茂野	子どもの安全には欠かせない。
男性	40歳代	下米田・牧野	子を持つ親としては、夜間の帰宅は心配なので大切なこと。
女性	70歳代	太田	充実をお願いします。
女性	40歳代	太田	設置数は多いにこしたことはない。
男性	60歳代	太田	大変よいことです。
女性	60歳代	蜂屋	治安をよくする。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要だと思う。
女性	80歳以上	加茂野	物騒な世の中になりました。
男性	50歳代	下米田・牧野	防犯対策は重要。
男性	70歳代	蜂屋	山道に夜間、防犯灯をつけていただき、ありがたいです。
男性	80歳以上	山之上	私共部落にも防犯灯がついてありがたい。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	下米田・牧野	灯をつけたくらいで防犯になるのでしょうか。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	下米田・牧野	あと少し増やしてもよい。
女性	60歳代	太田	アピタの裏の川合町が暗いので設置してほしい。
男性	60歳代	伊深	伊深町牛牧地区の橋ができる所の旧道路に、1本防犯灯あり、利用していないのでムダだと思う。
女性	30歳代	山之上	家の周囲は民家が少ない上に街灯が少ないので、もう少し安心して夜間に通れるようになりたい。
女性	40歳代	下米田・牧野	家の周りに暗い所はまだ何か所もあると思います。
無回答	50歳代	加茂野	以前よりは明るくなった、もっとつけてほしい。
女性	60歳代	古井	駅でも8時頃には人通りが少ないです。駅前商店通り中山道街通りも。
男性	10歳代	古井	加茂高から田畑にかけてのJRの線路付近は少ないのでつけてほしい。(変質者も出る)
女性	50歳代	太田	消えており意味のない場所(北-中)がある。点検もしっかりしてほしい。
女性	60歳代	太田	近所ではまだ防犯灯が少なく暗い場所があります。
男性	50歳代	伊深	今後も設置し地方へもお願いします。
男性	50歳代	加茂野	さらに拡大を希望します。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	山之上	市街地以外はまだ少ない。
男性	40歳代	山之上	市街地もだが、山之上地内の街灯の少なさ、中学に通う世代は帰宅も遅く、町内と比べものにならない暗い道です。もう少し田舎に街灯対策を考えていただきたい。(需要の問題だけではない)
男性	50歳代	蜂屋	市外にも設置場所を多くしたい。(確認のこと)
女性	50歳代	加茂野	事件などないように対応できるとよい。
女性	40歳代	下米田・牧野	下米田地区には街灯が少なすぎると思います。
男性	60歳代	古井	下米田町や蜂屋町の地域は、まだまだ防犯灯が少なく危なく感じています。
女性	40歳代	古井	自治会に申し出ても聞き流されて設置してくれないと聞いたことがあります。職員の目で見て周っていただいて、設置の働きかけはされているのでしょうか。
女性	70歳代	太田	市内全部を知るわけではないが、自分の身近な所にほしいと思って20年実現しません。
女性	40歳代	太田	主要道路より1本奥へ入った道路とかの灯も重要視してほしい。
女性	30歳代	太田	神社付近が暗くてこわいので、もっと防犯灯を増やしてほしい。
男性	20歳代	太田	侵入、盗み増加の対策はどうするか。
女性	30歳代	蜂屋	住んでいる中部台の街灯は消されている箇所がある。
女性	60歳代	蜂屋	節電の配慮もしていただきたい。
男性	70歳代	山之上	チェック場所が問題。
男性	80歳以上	下米田・牧野	東部、桜の森通り、街灯や灯もありません。特に冬期、部活等で遅くなる場合、非常に危険ですので、早急に設置を望みます。
女性	60歳代	加茂野	時々切れています。
女性	30歳代	蜂屋	中高校生が通学する場所で、暗い場所はまだまだあります。続けて下さい。
男性	60歳代	蜂屋	蜂屋町ではまだまだ不足している。消えているものもある。
女性	70歳代	下米田・牧野	繁華街等には進んでいるが、本当に人が少ないところ、本当に暗く必要なところに設置ができていない。
男性	50歳代	加茂野	犯罪のあった所の防犯灯を識別できるとよい。
男性	30歳代	下米田・牧野	牧野は夜間暗い所が多く、中高生の帰宅時が心配です。
男性	60歳代	下米田・牧野	まだ暗い所が多い。
男性	30歳代	蜂屋	まだ暗くてこわい場所がたくさんあるように思う。
男性	40歳代	蜂屋	まだ十分とは思えない。
男性	50歳代	古井	まだ足りない気がします。
女性	40歳代	古井	まだまだ暗い所はあります。
女性	40歳代	山之上	まだまだ暗い道があるのでこれからもがんばってほしい。
男性	20歳代	古井	まだまだ暗くて危険なところがある。
女性	40歳代	太田	まだまだ少ないです。
男性	20歳代	古井	まだまだ足りない。暗い道は多いです。
男性	50歳代	古井	まだまだ必要だ。
男性	80歳以上	加茂野	まだまだ防犯灯が少ない。
女性	40歳代	下米田・牧野	まだまだ防犯灯が少なく暗くてこわい所がたくさんある。
男性	50歳代	古井	まだまだ防犯灯の設置が足りない。よく調査をしてほしい。
女性	40歳代	下米田・牧野	まだまだ防犯灯の設置の必要な場所はあると思います。
女性	20歳代	加茂野	もっと暗い所はたくさんある、もっとつけてほしい。
女性	40歳代	古井	もっと増やしてほしい。
男性	40歳代	古井	もっと増やしてもよい。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	下米田・牧野	もっともっと増やしてほしい。
男性	50歳代	下米田・牧野	夜間の常灯よりセンサー内蔵のローコスト灯を設置したらどうか。
女性	30歳代	加茂野	夜道、暗い所はまだあります。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	自分の地域は満足しているが他はわからない。
男性	40歳代	伊深	ほとんど夜は出歩かない。
女性	50歳代	加茂野	市内には外国籍の人がみえる。

(8) 防犯灯電気料の自治会への 2/3 補助

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	防犯対策は重要。
男性	60歳代	下米田・牧野	当たり前だと思う、自分たちの安全。
男性	80歳以上	山之上	ありがたい。
女性	50歳代	古井	ありがとうございます。
男性	60歳代	古井	安心安全第一。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	60歳代	古井	維持管理費の補助はありがたい。
女性	70歳代	太田	補助これからもよろしくお願いします。
男性	50歳代	蜂屋	市民意識向上のためにも、また地域防犯向上のためにも、自治会で負担（金額）すべき。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	40歳代	古井	維持管理を自治会で行うのはよいが、維持管理費を全額補助してほしい。
女性	70歳代	古井	自治会加入率が少ない。
男性	70歳代	古井	自治会に加入させることが重要。
女性	60歳代	古井	自治会に入っていない家やお店が多く、外国人が多く、コミュニケーションが無く、不安が多い。
男性	40歳代	下米田・牧野	自治会の範囲が広がったり、会費が少なかったりして負担が多い自治会もあるので必要。自治会未加入者の負担をどう考えているのか。
男性	70歳代	古井	自治会未加入の方の負担分は。
女性	50歳代	太田	市も協力してほしい。
男性	60歳代	蜂屋	地元要望があれば1/2補助で応えるなどの方策もある。（補助を1/2でもよいのでは）
女性	80歳以上	加茂野	重要・満足はわからないけど、どちらかに頼るのではなく、協力してお金を出しあって住みやすい町にするのはよいと思います。
男性	70歳代	古井	修理代が自治会としてばかにならない。修理代の一部補助は。
男性	20歳代	蜂屋	省エネにしてほしい。
男性	40歳代	山之上	上記の内容で要望を出しても、予算の問題になってしまう。市街地と田舎の人口比率を考えてほしい。結局、世帯の過疎の自治会では悪循環である。
男性	60歳代	加茂野	少し高すぎるのではないですか。一般企業多数に落札させてみては。
男性	60歳代	伊深	設置ばかりでなく利用していない所は止めるべきである。
女性	80歳以上	太田	設置費用は取付けた会社で払えるようにしたらよい。
男性	50歳代	古井	全額市が負担すべき。
女性	60歳代	下米田・牧野	全額市費にはならないでしょうか。
男性	50歳代	山之上	全額を市負担とするべき。
男性	60歳代	下米田・牧野	地域によって数量が違うので満足でない。
男性	70歳代	古井	電気料は市民が負担すべき。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	古井	どうせなら全部負担してください。そんなアピールはいらない。
女性	60歳代	加茂野	夏の時間は日が長いのに早くから遅くまでついています。必要ありません、時間帯を考えて下さい。
女性	70歳代	下米田・牧野	はじめからソーラーパネルなどのついたものを設置して、電気代削減を行うべき。
女性	60歳代	古井	物騒な世の中です、市が全額負担すべきだと考えます。
女性	60歳代	太田	防犯カメラも必要。
男性	50歳代	加茂野	防犯灯が暗いので、順次LEDにしてはどうか。高いが寿命が長い、維持費等安い、1/5。
男性	60歳代	下米田・牧野	もっと補助すべき。
男性	80歳以上	蜂屋	許す限り増やしてください。無駄遣いにならないと思います。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	太田	金の出所は大した問題ではない。防犯灯1個で大事件が防止できれば。
男性	40歳代	伊深	車で出かけるのであまり農道では必要ない。
女性	60歳代	蜂屋	みんなで守り負担を少なくする。平等、維持管理する。

(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	古井	当たり前のこと。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	80歳以上	山之上	お願い致します。
女性	50歳代	加茂野	災害はいつ起きるかわからないので大切なことだ。
女性	80歳以上	加茂野	ひとり暮らしのため支援してもらわなくてははいけません。よろしくお願いします。
男性	60歳代	下米田・牧野	よいことと思う。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	伊深	いざという時は役立たない。
女性	70歳代	下米田・牧野	実際に災害がおこると人は自己中心となってしまうため、この活動は大切だが効果を発揮しないと思う。
女性	60歳代	蜂屋	自分たちで行う、意識することは当然のこと。費用補助ははたして必要か。
男性	40歳代	三和	組織がしっかり機能していないように思える。
男性	50歳代	蜂屋	補助はいらぬ。自主防災（ボランティア）100%である。
男性	70歳代	古井	本当にいざという時機能しているのか。補助すればそれで終わりではない。
男性	60歳代	太田	末端まで届かない。
男性	60歳代	下米田・牧野	自主防災について賛成的な意見はもっていません。住民協力も大切ですが、責任の転嫁だと思えます。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	屋外放送「公報美濃加茂」が聞きにくい所があり災害時に困る。
女性	40歳代	太田	詳しい明細が市民に伝わっていない。
無回答	80歳以上	古井	細かくわけすぎ。
男性	40歳代	下米田・牧野	自主防災組織の組織率をもっと上げるよう考えるべき。
男性	50歳代	下米田・牧野	自然災害発生時期は何ともいえないまでも、常日頃から災害対策について住民が考えておくべき問題。
女性	70歳代	太田	自治会等の防災訓練が最近行われなくなったような気がする。消火栓位置の確認、訓練が必要。（関係がうすい）
男性	60歳代	下米田・牧野	消防団でなく自警団にするべきです。若い者で消防団に該当する者が不安で泣いている者も多いです。今後少子化を先に考えるべきです。真剣に考えてください。
男性	50歳代	加茂野	大規模災害時、機能するか疑問。ハザードマップ緊急放送が聞き取りにくい。
男性	60歳代	古井	地域ごとの防災訓練は実施されているが参加が少ない、さらに市民意識を高めるべきだ。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	古井	地域により関心が実に異なる。三和地区はすばらしいが太田地区は認識もなし。
女性	60歳代	古井	同敷地内に親族が居住しているという理由で、援助対象外とされましたが、高齢者の場合はどうすればよいでしょうか。
男性	60歳代	蜂屋	特に市街地で重点的に。
男性	20歳代	太田	突然の事態に備え、組織作りは必要。
男性	30歳代	加茂野	防災訓練の費用の使い方を知りたい。
男性	50歳代	伊深	万一の対応は重要です、よろしく願います。もう少し予算的に多くしてもよいのでは。
男性	60歳代	太田	美濃加茂市でどんな災害が今後想定されるか、的を絞って活動を。
男性	60歳代	古井	美濃加茂市は大きな災害がなく、災害に対する意識が低いと思います。もっと自分のこととして、災害に対して目を向けたほうがよいと思います。
女性	20歳代	加茂野	もっと多くの人に参加しなくては意味がない。(訓練)

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	蜂屋	災害になった時にしかわからないことがあると思うのでわかりづらい。
女性	50歳代	古井	あまり知りません。
女性	30歳代	加茂野	イメージがつかない。
女性	50歳代	古井	知りませんでした。
女性	80歳以上	加茂野	そんな組織があったのですね。知りませんでした。
女性	60歳代	古井	認識無し。
男性	20歳代	蜂屋	防災組織があることを知りません。
女性	70歳代	古井	よくわからない。
女性	30歳代	蜂屋	中部台ですが消化ホースの収納する箱が近くにありません。たくさん設置してほしいです。
男性	80歳以上	伊深	防災用の水槽を今一度見直してほしい。
男性	80歳以上	蜂屋	建築に注意して丈夫な建築にして自己管理に注目すること。

(10) 地区公民館での生涯学習講座

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	山之上	結構なこと。ありがたいです。
男性	70歳代	古井	講座生が無償で喜んで活動している姿を見て感激した。
女性	80歳以上	加茂野	参加したことはないけど人と交流する場は必要だと思う。
女性	50歳代	山之上	参加していないけれど、機会があれば参加したいと思う。
男性	60歳代	太田	事業費内ではがんばっての活動、よいと思います。(参加していないので)
男性	50歳代	下米田・牧野	実際に参加していないが、生きがいを持てる人生にするよう働きかけることは重要だと思う。
女性	60歳代	蜂屋	市民文化、教養、市民意識の向上。コミュニケーション等つながりとなり、向上することが大切。
男性	80歳以上	蜂屋	女性サークルに来てくださり、おどりや歌を披露していただいた。本当にありがとう。喜んで正月を迎えました。
女性	10歳代	古井	大切だと思います。
女性	80歳以上	古井	まだ参加したことがないのでよくわからないが、よいことだと思う。
女性	70歳代	太田	よいことだと思う。
女性	60歳代	太田	利用しています。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	伊深	1回あたり15人程度となり市が行う行事としては少な過ぎます。
男性	20歳代	下米田・牧野	1回平均15人しかいないなら無駄だと思います。
女性	30歳代	蜂屋	公民館を使ってやるほどのものなのか疑問。周りに行っている人を聞いたことがない。もっと減らしてもよいはず。
男性	80歳以上	下米田・牧野	高齢、病気のため利用不可能。
女性	70歳代	下米田・牧野	参加人数が少ないと思う。内容を見てもくだらないものが多い。
男性	60歳代	下米田・牧野	地区の公民館そのものをあまり利用しないので、講座などはまったく利用しようと思わない。
男性	50歳代	山之上	特定の人のみが利用していると思われる。
女性	50歳代	太田	認知されていないと思います。
男性	50歳代	古井	根付いていない。
男性	50歳代	伊深	不要なものもあるのでは。
女性	70歳代	古井	老人が学習意欲を持つのは個人差があり過ぎるので、あまり期待はできない。
男性	20歳代	古井	これが生きがいですか。視察して「生きている」って感じられますか。センスがない。もっとあるでしょう。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	古井	PR不足、参加が少ない。
女性	50歳代	古井	明るく充実性のある公民館がほしいです。残念なことですが、私は可児市の公民館を利用しています。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	太田	アナウンス不足では。(参加者が少なく感じられる。)
男性	70歳代	山之上	大きく分けるのではなく、小単位が望ましい。
女性	50歳代	古井	お金を出してまでしてもらう必要はあるのかと思う。
女性	30歳代	蜂屋	親子で参加できる講座をもっと増やしてほしい。
女性	60歳代	太田	温水プールや卓球場などがあるとよい。将棋や囲碁なども。
女性	50歳代	加茂野	会はそれぞれの会費で進められているのでよいことだと思う。
男性	60歳代	古井	可児市はたくさんのジャンルや同好会があり、美濃加茂市には私の好むものがないです。
女性	30歳代	加茂野	興味ある講座がなかったうえ、育児がある人は参加できないものばかりだった。
女性	60歳代	加茂野	高齢者も参加できるものはないでしょうか。
女性	60歳代	加茂野	これから60歳以上が多くなります。
男性	60歳代	太田	事業費が少ない。
女性	50歳代	太田	仕事をしている人も参加できる時間帯も多くしてほしい。
男性	40歳代	伊深	すべての講座が中央であるため交通手段がない。
女性	40歳代	太田	すみません。どれも面白くないです。料理教室、フラワー作りなどもほしい。
男性	40歳代	加茂野	地区での講座の広報をもっとしてほしい。
女性	40歳代	加茂野	地区の公民館でどのような講座が開かれているのか、あまり情報がない。(加茂野連絡所)
女性	30歳代	古井	働いている者も通えるようにしてもらえると助かる。もう少しPRを。以前、文化会館にて、生け花講座を習っていました。そういう企画をしていただくと助かります。
男性	60歳代	古井	ホールがある公民館。中央公民館以外にも充実したらいかがでしょうか。
女性	40歳代	古井	もう少し事業費があった方がよいと思う。
女性	20歳代	加茂野	もっと年をとったら参加できると思う。今(若い時)は参加しにくいです。
男性	70歳代	古井	もっと幅広い分野が望ましい。
男性	40歳代	下米田・牧野	もっと必要とされるような講座を考えないと参加者は集まらない。地域にも根付かない。
女性	60歳代	下米田・牧野	夜の部も増やしていただくと退職してからすぐ利用できる。
女性	60歳代	古井	老後の生きがいのため、講座は大いに実施してほしい。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	伊深	参加したことがないため。
男性	60歳代	蜂屋	重要であるが、蜂屋町でも行っているのか知らない。
女性	20歳代	古井	知りませんでした。チラシとかお知らせがほしいです。
女性	50歳代	下米田・牧野	体験したことがないため。
女性	60歳代	古井	認識がありません。
女性	30歳代	蜂屋	全く知りませんでした。
男性	60歳代	伊深	利用していないのでわかりません。
男性	40歳代	加茂野	中央公民館の施設は利用したくない。(受付の態度が悪すぎる)市民をばかにしている。何度言っても市は変えようとしない。あきれてしまう。
女性	50歳代	太田	普通に働ける場所がほしい。

(11) 市美術展の開催

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	80歳以上	蜂屋	己のノーベル賞と思います。発想がよい。脳の活性化に必要です。
女性	40歳代	山之上	残念ながらみていないので満足度2ですが、よいことだと思う。
女性	70歳代	太田	市内から個性あふれる芸術家に出ていただくために大切なことだと思う。
女性	50歳代	古井	他の方にみていただくことにより、生きがいも出てきてよいと思います。
男性	80歳以上	山之上	続けて下さい。
男性	20歳代	太田	伝統を守り、市内居住者の技術向上にもつながる。
男性	70歳代	古井	非常によいこと。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	加茂野	あまり美術に興味がないので「他人事」になってしまう。
男性	60歳代	下米田・牧野	自分の楽しみのため事業費はその本人でよい。
男性	40歳代	加茂野	必要性が理解できない。
女性	40歳代	太田	必要ないのでは。
男性	60歳代	下米田・牧野	私も美術展に何度も出品しましたが、内容がマンネリ化している傾向にあり、もう出品する気はないです。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	蜂屋	今以上の充実が必要。
男性	20歳代	古井	いろいろな人の個展もあるとよい。
女性	70歳代	下米田・牧野	芸術にふれる機会は必要で、とても満足している。ただ、だんだん作品が減っているような気がする。
男性	70歳代	古井	作品の審査員を毎年違う人を当てて下さい。
男性	20歳代	古井	事業費って何。部屋を提供するだけなのにこのお金は何のために使っているのですか。光熱費。出品する人に費用として負担してほしい。
女性	20歳代	古井	事業費はなぜこんなにかかるのですか。商品等は必要ないと思う。
女性	40歳代	古井	事業費をもう少し削減した方がよい。
女性	60歳代	蜂屋	市民文化、教養市民意識の向上。コミュニケーション等つながりとなり、向上することが大切。文化都市となってほしい。
男性	60歳代	古井	出品者が固定されているとの話を聞きます。
男性	50歳代	山之上	どこで開催しているのですか。アピール不足。
女性	50歳代	下米田・牧野	発表の場を充実させてほしい。
男性	30歳代	古井	半年に実施してもよいと思う。
男性	50歳代	下米田・牧野	美術関係に関心を持ち、創作することはよいとしても、その結果や発表の場をもっと大きくPRしていただきたい。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	文化活動が軽視されないよう、さらなる発展を望む。
男性	70歳代	古井	文化祭・まなびフェスタと調和を。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	加茂野	行ったことがない。
男性	40歳代	加茂野	市美術展を見たことがないので。
女性	40歳代	古井	知らなかった。
男性	20歳代	古井	知りません。
男性	60歳代	伊深	私にはわかりません。利用した人に聞いてください。
女性	80歳以上	加茂野	外出したことがない。
男性	50歳代	蜂屋	無料ですか。
男性	50歳代	加茂野	余裕のある人。(趣味)(時間+お金)

(12)「フロム0歳プラン」の推進

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	山之上	ありがたい。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	60歳代	古井	生んで育てやすいまちづくり。
女性	40歳代	古井	これからは地域で「子育て」を考える時代だと思う。
男性	60歳代	古井	政府の社会が子育てするという方針と合ってよいことと思う。
女性	50歳代	加茂野	大切なことだと思う。
男性	60歳代	古井	地域ぐるみで子どもを育てるという姿勢は大切だと思う。
男性	50歳代	下米田・牧野	何といても教育は大切です。
女性	60歳代	蜂屋	美濃加茂で育ったことがよかったと思えるように育ててほしい。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	加茂野	あまり身近ではない。
女性	40歳代	古井	活動がよくわからない。
女性	60歳代	下米田・牧野	必要ない。
女性	40歳代	太田	必要ないのでは。子どもたちはうれしくありません。
女性	70歳代	古井	自己責任。
男性	60歳代	太田	皆で行うべきです。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	40歳代	三和	「フロム0歳プラン」って何。という意味のわからない方がまだ多くいます。もっとわかりやすい説明はないでしょうか。
女性	60歳代	古井	0歳～80歳までのコミュニケーションが必要だと思います。核家族で子どもたちは老人との接触がありません。
女性	70歳代	下米田・牧野	0歳からはじめて何か利点はあるのか、それがわからない。
男性	60歳代	蜂屋	140万円の事業費では不足ではないか。
男性	50歳代	山之上	活動自体が周知されていない。
男性	60歳代	太田	可児市は「Educe9」事業に約1500万円あてていると聞きました。
女性	30歳代	蜂屋	関心のない方にも知ってもらう方法がさらに進むとよいです。
男性	70歳代	古井	教師に元気がない。まずは現場の先生が燃えることが大切。隔離病棟のような学校がある。
男性	80歳以上	蜂屋	生涯教育で大切ですが、なかなか聞く暇がない。足がない。若い者は忙しい。
女性	40歳代	古井	少しずつ定着してきているように思いますが、140万円では満足しきれないと思う。
男性	60歳代	古井	大切だと思うが、全く動きがわからない。地域や家庭で何をどのようにするか明確にすべき。
男性	70歳代	古井	特性に合った分野毎に進めるともっとよい。
男性	40歳代	古井	取り組みに対する効果や結果の判定はなされていますか。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	何をやっているのかまったく知りません。アピールした方がよいと思います。
男性	40歳代	山之上	何年か前からあるが、この活動に携わらなくなると気付くが、一般的にはあまり中身が見えてこない。
女性	20歳代	古井	本当に必要あることを行ってほしい。講演会等はあまり意味がないと思う。学校現場の声をもっと聞いてほしい。
男性	60歳代	下米田・牧野	もっと重視すべきだと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	幼保小中高でしっかり連携をとってやっているか疑問。プランによるのかも。市の特色が見えない。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	古井	あまり知りません。
女性	40歳代	太田	活動内容についてはよくわからない。
女性	70歳代	下米田・牧野	聞いたことはない、本当ですか。
女性	40歳代	下米田・牧野	具体的に何をしているのかよくわかりません。
女性	30歳代	加茂野	実際にどのようなことが行われているのかわからない。
男性	50歳代	蜂屋	知らない。
女性	30歳代	古井	知らなかった。
女性	80歳以上	加茂野	知りませんでした。
女性	30歳代	蜂屋	どんなことをしているのかわからない。
男性	30歳代	下米田・牧野	どんなものなのかわからない。
女性	30歳代	太田	何をやっていただいているのかあまりわからない。
男性	20歳代	古井	名前負け。何をしているのですか。内容がわかりません。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わずよくわからない。
女性	30歳代	蜂屋	初めて聞いた。どんな活動をしているのかわからない。
男性	60歳代	下米田・牧野	フロム0歳プランということがわかりません。
女性	40歳代	下米田・牧野	フロム0歳プランの中身・内容がわかりません。
女性	30歳代	太田	まったく知りませんでした。
男性	40歳代	蜂屋	よく知らない。PR不足。
男性	60歳代	下米田・牧野	よくわかりません。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	60歳代	伊深	私は利用していないのでわからない。
女性	30歳代	古井	子どもがいなかったため。
女性	30歳代	加茂野	子どもにはお金がかかります。

(13) 前平市民プールの開園

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	維持管理が大変であろうが、市民としてはなくさないでほしい。
男性	20歳代	太田	今日の健康増進は重要な課題でありプール活用は有効。
女性	50歳代	古井	健康増進に。
男性	50歳代	下米田・牧野	今後の充実を期待します。
女性	70歳代	下米田・牧野	スポーツの環境を整えることはとてもよいと思う。
女性	30歳代	加茂野	毎年利用している。
女性	70歳代	古井	よいことと思います。
女性	30歳代	山之上	よく利用していてリーズナブルでありがたい。ただもう少しきれいだとうれしいですが、だいたい満足です。
男性	50歳代	古井	利用させていただいています。
男性	80歳以上	山之上	体を作るためによいと思います。競技ではなく、体質のため。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	三和	あまり利用（以前に比べて）されていない気がします。
男性	30歳代	加茂野	これほどの赤字経営のプールは考えなくてはと思います。（1人当たり使用料はとても高いものですね）
女性	30歳代	太田	利用したことがありません。坂祝のプールの方が楽しいです。
男性	40歳代	蜂屋	赤字が大きすぎる。見直すべき。
男性	20歳代	太田	赤字が増えるならやめてもよいと思います。
女性	40歳代	古井	維持管理費がかかる割に収入が少なすぎる。
男性	40歳代	加茂野	維持管理費に対して使う事業収入が少なすぎる。施設を廃止することを検討すべきと考える。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	下米田・牧野	$169万 \div 9292 = 182$ $9282 \times 300 = 2787600$ 300円位でよいと思う。
女性	60歳代	古井	1年通して使用できないのでしょうか、風船ドームの屋根で子どもの安全なスポンジの部屋など。
女性	30歳代	太田	9月も熱いのでやっていただけるとよいと思う。
男性	20歳代	古井	一年中使える温水プールの完備。
男性	50歳代	伊深	屋内化し年間使用可能にしてはと考えます。
男性	70歳代	太田	屋内プールがほしい。
女性	30歳代	古井	大人の入場料をもう少し下げて下さい。
男性	60歳代	蜂屋	外国人コンプレックスがありなじみません。
女性	30歳代	蜂屋	外国の方の使用の仕方に不安がある。
男性	30歳代	加茂野	外国人用プールになっている。
女性	20歳代	古井	各学校で確実にプール授業が行えるようにしてほしい。
男性	70歳代	古井	学校のプールは夏期休業中、行けない活用状況である。各校に指導員を置き、広く充実してほしい。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	40歳代	蜂屋	環境が悪くなっている。(入場者のマナー)
女性	50歳代	加茂野	子どもが小さい頃に行ったことがあるが、身近な人から前平プールを利用するという話を聞かない。他の施設を利用するとのこと。
女性	40歳代	古井	子どもたちだけで行かせられるような安全対策を考えてほしい。
女性	20歳代	古井	最近利用していないので何とも言えませんが、交通の便が不便だと感じます。(個人的な意見で申し訳ないですが、外国の利用者の方が多く、怖いというイメージがあります。)
男性	50歳代	古井	市民の健康増進に向け、プールは大変よい運動になり、積極的に利用しているが、温水プールを作ることにより、より多くの方の参加が見込める。
男性	60歳代	下米田・牧野	市民プールは一度も利用したことがありません。高齢者は温泉の方がよいかと思います。
男性	50歳代	下米田・牧野	市民プールは利用したことがあるが、広くてなかなかよいです。時計を直していただけたらと思います。
男性	60歳代	蜂屋	受益者負担のことからも使用料を上げるべきです。
男性	20歳代	古井	数年前に行きましたが、施設がぼろすぎませんか。もっときれいにしてほしいと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	少なくとも子ども用プールは廃止してもよいのではないか。
女性	30歳代	下米田・牧野	少し出してもいいので(利用料)一年中使用できるプールがあるとうれしいです。
女性	70歳代	加茂野	すべり台がほしい。
女性	20歳代	加茂野	清潔ではないイメージです。噂が出ています。昔は利用していました。
男性	30歳代	蜂屋	他の市のように温水プールになるとうれしい。
女性	20歳代	古井	通年とおしてプール開園であればなおよいと思う。
女性	60歳代	太田	できれば一年中使える温水プールを作ってほしい。
女性	30歳代	蜂屋	夏にしか運営していないのがもったいない。温水プールで一年中使用できる施設がほしい。犬山フロイデのような。
男性	50歳代	加茂野	年中できる室内施設があるとよい。利用者負担、大口町を参考に。
女性	40歳代	太田	プールの美化。
無回答	無回答	無回答	プールの費用を産科の補助に回してほしい。
男性	50歳代	蜂屋	毎年けが人がいる。(すべり台)改造はしないのか。早期実施のこと。
男性	30歳代	太田	まだ利用していませんが、水が汚いとの噂をよく聞きます。(外国人が身体を洗っているとか)
女性	70歳代	太田	もっと多くの人に利用していただくように使用料の増収を考えなければと考える。
女性	40歳代	古井	安くて楽しめるが8月までで早く終わってしまうので、暑ければもう少し長くまで(9月)やってもらいたい。
男性	30歳代	加茂野	料金を少し上げてよいのではないのでしょうか。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	10歳代	古井	今の自分に直接的な関係がないから。
男性	60歳代	古井	関心はなし。
女性	30歳代	加茂野	汚いというイメージが、よく聞かし、実際には私は見ていないのでわからない。
男性	60歳代	蜂屋	年齢的に合わずよくわからない。
男性	60歳代	伊深	利用した人に聞いてください。
男性	80歳以上	蜂屋	必要期間が短いので、仕方ない。また危険だから使用すること。
女性	60歳代	蜂屋	文武両道にたくましく育てほしい。

(14) 産業祭の補助金と出店料での開催

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	古井	安価で購入できたり、久しぶりに出会う人もいたりで楽しみにしています。
女性	60歳代	蜂屋	お祭大好き、楽しいまちづくりとなっしてほしい。
女性	30歳代	伊深	活気ある事業。今後も続けてほしい。
男性	70歳代	太田	町全体の活性につながります。行事を進めてください。
男性	60歳代	伊深	がんばってください。
女性	30歳代	山之上	参加したことがありますでしたが楽しかった。
女性	20歳代	加茂野	産業祭好きです。
女性	10歳代	古井	大切だと思います。
女性	40歳代	古井	楽しみにしている。
男性	70歳代	太田	地域の活性化のため必要だと思います。
男性	80歳以上	山之上	続けてください。
女性	70歳代	太田	年間で誰もが気軽に参加できるお祭だと思っているので、大変よい事業と考えている。
女性	40歳代	古井	毎年楽しみにしています。
女性	80歳以上	加茂野	毎年楽しみにしています。これからも続けてほしいです。
男性	80歳以上	蜂屋	毎年の祭のため盛大に。
女性	70歳代	古井	皆さんよく期待されているようですから。
女性	60歳代	蜂屋	市の産業を市民の方に知っていただくよい機会だと思う。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	太田	行われているのは知っていますが、行きにくいので行きません。(駐車場がない)楽しそうだと思えません。
男性	50歳代	山之上	こんなに補助金を使われていることを知りませんでした。
男性	50歳代	蜂屋	産業祭の意味がわからない。農産物。昔と今では売るのが変わっている。商工会。
男性	60歳代	蜂屋	内容が貧しい。市が関わる必要はない。
男性	60歳代	下米田・牧野	初めはよく行きましたが、最近はまったく行きません。
男性	20歳代	太田	別にやる必要はない。何が目的かわからない。
男性	60歳代	下米田・牧野	市からの補助が出すぎだと思う。
男性	30歳代	加茂野	なぜこのような金額が必要ですか。何に使われているのでしょうか。
女性	20歳代	古井	補助額が多いように感じる。2分の1せめて3分の2の補助ではダメなのでしょうか。
女性	50歳代	加茂野	補助金が多いのでは。
男性	40歳代	蜂屋	補助金は事業費の2分の1以下でよいのでは。
男性	60歳代	古井	補助金はなくてもよいと思う。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	40歳代	古井	2日間必要かどうか。1日で十分なのではないか。
女性	60歳代	古井	駐車場が小さく困ります。
男性	50歳代	下米田・牧野	イベント関連事業は地域活性に欠かせないものだと思いますが、集客・移動手段のアクセスを考えてほしい。
男性	50歳代	太田	今の状態は産業祭というより、食べ物が多く屋台村のようです。もっと工夫してはどうでしょうか。
女性	20歳代	太田	飲食店ばかりだから産業祭とは言えない。もっと企業の展示を増やすべきである。
男性	30歳代	加茂野	おもちゃ屋がなくなっていました。
女性	60歳代	加茂野	ここ数年は業者さんのイベントといった感じでもっと工夫をして下さい。
女性	50歳代	太田	産業祭といえど日常の価格と大差はなく、マンネリ化しているのではないのでしょうか。
男性	60歳代	古井	市として特色あるイベント内容をさらに工夫してほしい。
女性	60歳代	下米田・牧野	他の市町村に比べ高い。サービスが少ないので他へ行くことが多いし皆もそうしている。
男性	80歳以上	加茂野	駐車場がない。
男性	40歳代	加茂野	駐車場がわからなくて行けなかった。
男性	70歳代	古井	駐車場に問題あり、巡回バスはできないか、アピタならよい。
男性	70歳代	古井	値段が高い。店より安いことが楽しみの一つ。稼ぐこと第一の出店もある。
男性	40歳代	下米田・牧野	場所は提供して、民間に任せればよい。
無回答	50歳代	加茂野	毎年、同じようであきてきたので、かわったこともしてほしい。土曜も朝からやってほしい。
女性	60歳代	太田	毎年毎年、形式に変化がなく、もう少し工夫をしてみてください。
男性	20歳代	太田	美濃加茂市のみならず、他市や他県からの誘致による入場者増のため、規模拡大すべき。
男性	60歳代	太田	物が決まっっていて値が高すぎる。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	80歳以上	加茂野	外出したことがない。
女性	70歳代	下米田・牧野	これを必要とする人がいるのかわからない。
男性	60歳代	古井	特に関心なし。

(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	古井	21年度の産業祭は一見派手さはないけど、地域の店舗や企業の内容がわかり、とてもよかったと思います。
男性	20歳代	下米田・牧野	GOOD。
女性	70歳代	太田	新しい試みをいろいろやることはよいことだと思う。
男性	50歳代	下米田・牧野	あまり予算をかけずに大きな効果を出せるのであればよいと思います。
男性	40歳代	加茂野	行ってみたい。
女性	30歳代	太田	イベントがあった方が楽しい。
男性	40歳代	古井	可能ならあるとよい。
女性	50歳代	太田	キャラクターショー中止、イベント縮小は大歓迎。
女性	20歳代	古井	キャラクターショーやイベントは一時的なものであるため、集客のためにはよいが、地域の今後にはつながっていかない。「今後」を考える上では「お菓子フェスタ」へと趣向を変えたことは評価すべきことだと思います。
女性	50歳代	太田	こちらの方がみんなで楽しめた。
男性	60歳代	古井	市内の企業のPR消費拡大につながり、よいことと思う。
女性	40歳代	古井	地元の企業のPRができたことはとてもよいことだと思います。行かれた人からクッキーのおみやげをいただきました。
女性	60歳代	蜂屋	少し内容がかわりよかったです。
女性	60歳代	蜂屋	大変よかったです。
女性	30歳代	加茂野	次は参加したい。
男性	80歳以上	山之上	続けて下さい。
男性	40歳代	蜂屋	人々の要求や時代の状況により変更していくのはよいと思う。
女性	30歳代	古井	よかったです。
男性	20歳代	古井	市がキャラクターショーや菓子まきなどやらなくてよい。
女性	70歳代	古井	イベントは縮小した方がよい。
男性	60歳代	古井	お菓子に限定せず、地域の産業・農業・会社を子どもや地域住民に知ってもらえるようなことをした方がよいと思う。
女性	60歳代	太田	お菓子フェスタでは美濃加茂市にこんなお菓子があったことに大喜びで、お土産にさっそく役立ちました。
女性	20歳代	加茂野	お菓子フェスタよかったです。試食もあったのでじっくり選べました。
女性	70歳代	下米田・牧野	景気を持ち上げるために店舗の利益を増やすきっかけとなり、よいと思います。
男性	30歳代	太田	ショーのステージがなくなり休憩のイス・テーブルが増えたのはよかったです。
女性	50歳代	古井	いろいろやってみることはよいことだと思います。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	10歳代	古井	あってもなくてもよいと思います。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	加茂野	子どもは毎年イベントを楽しみにしていたため。
女性	30歳代	蜂屋	子どもも楽しめる内容の方がよいと思うので前の方がよい。
男性	20歳代	古井	他に縮小するところがあるでしょう。やるのが小さい。
女性	40歳代	古井	楽しみにしていたイベントがなくなってしまったから残念。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	伊深	行きたくても家にいるより仕方がないです。すべての行事は中央です。どうして行けばよいのですか。
女性	30歳代	古井	イベントがないとさみしいです。
女性	60歳代	下米田・牧野	イベントの方が客足はある。
男性	80歳以上	加茂野	イベントを増した方が人出があると思う。
男性	50歳代	伊深	企業のPRは重要です。
男性	30歳代	加茂野	キャラクターショーの方が子どもは喜ぶと思う。
女性	20歳代	加茂野	キャラクターショーをやってほしい。
男性	40歳代	三和	近年は食べ物の店が多い気がします。もっと他のジャンルの店に出店していただいてはどうですか。
男性	20歳代	太田	県内全域にいつどこであるか認知してもらうことが重要。市内にいても知っている人が少ない。
女性	50歳代	古井	子どもたちにとってはちょっと残念な思いでした。
男性	60歳代	蜂屋	今後も実施するならばもっと金をかけるべき。
女性	40歳代	古井	自分の子どもが小さいときは、キャラクターショーを楽しみにしていました。今の子どもさんはどうですか。
女性	30歳代	太田	集客のために力を入れてみてはどうでしょうか。
男性	80歳以上	蜂屋	収入に合った励ましをお願いします。
女性	20歳代	加茂野	ショーを行わなくなることで利用客が減っているのではないかという現状はわかりませんが、子どもが喜ぶキャラクターなら着ぐるみでも参加されると喜ぶと思います。
女性	30歳代	加茂野	宣伝不足。
男性	40歳代	古井	地域の特色を出すのはとても重要。
女性	30歳代	古井	なにか、静かな産業祭だった。
女性	30歳代	古井	もっとアピールを。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	山之上	参加したことがありません。
女性	50歳代	山之上	参加してないのでわかりません。
男性	60歳代	下米田・牧野	産業祭そのものをどうこう言うつもりはありませんが、興味ありません。
女性	60歳代	蜂屋	わからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。

(16) 農地再生への取り組み

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	空き地を利用することはよい。日本の食料自給率は低すぎる。
女性	20歳代	古井	がんばって下さい。
男性	60歳代	蜂屋	行政指導でどこまでできるか楽しみです。
女性	70歳代	太田	耕作地を利用して生産するものはいろいろあると思う。また米が必要とされる。(これからは世界不作になる)
女性	50歳代	下米田・牧野	今後、特に重要になると思います。
女性	70歳代	古井	賛成です。がんばって下さい。
男性	20歳代	太田	趣味でやりたい人もいると思うからよいことだと思う。
女性	20歳代	加茂野	食料自給率、美濃加茂市から日本を変えていきましょう。
男性	60歳代	古井	食料自給率を上げてほしいです。
女性	20歳代	古井	どんどん進めてほしい。
女性	30歳代	蜂屋	どんどんやってほしい。
女性	30歳代	山之上	農業をされる方の高齢化などで困っている所もあると思うので、積極的にやってほしい。
女性	50歳代	加茂野	農地の再生は大切なことだと思う。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要。
女性	10歳代	古井	必要だと思います。
男性	80歳以上	伊深	害虫の発生、不法投棄のため、耕作してほしい。
男性	70歳代	古井	休耕田、理解に苦しむ。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	太田	小さくても工場があればみんなが働ける場所になる。
女性	70歳代	古井	効果が不明です。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	古井	10年で10ヘクタールしか。
男性	70歳代	加茂野	そのように見えない。
女性	60歳代	加茂野	J Aなどの指導の下、ボランティアなどでできる人が作ってもいいのでは。
男性	60歳代	下米田・牧野	家の近くに草と木であふれた土地があり危ないです。
女性	60歳代	太田	太田地区の高山線の下で田の雑草が多く見られる。
女性	70歳代	下米田・牧野	休耕田をなくして、自由に作付けできるようにしたらと思う。
女性	80歳以上	太田	休耕地は自宅周囲にもあり、西風で栗の葉の集積所となっている。
男性	50歳代	蜂屋	減反がおかしい。
無回答	無回答	無回答	減反政策での農地は耕作地にはもどらない。
男性	50歳代	加茂野	耕作者高齢化によりできない所もあり、抵当地もあり難しいと思います。仲介して家庭菜園に貸してはどうですか。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	蜂屋	耕地となることなく、美しい土地、豊かな土地となってほしい。
男性	70歳代	古井	当該農地、美化、清掃に助力できる人はいないか。
女性	60歳代	加茂野	高齢の所有者に変わり、手入れだけするようにしてはどうですか。
男性	40歳代	下米田・牧野	市として何か積極的に実施していると感じられない。
女性	30歳代	太田	地元の野菜を食べたいです。
女性	40歳代	太田	知多市のように美濃加茂市も花畑にしてはどうでしょうか。
男性	40歳代	加茂野	適当に補助だけをもらい、農地をうまく利用していないところが加茂郡にも多くあるようです。
女性	70歳代	加茂野	できる家は田畑を休まず作るべきです。
男性	60歳代	古井	同時に山間部のイノシシ、サルの食害対策も。
男性	60歳代	下米田・牧野	なぜ耕作を放棄されるのか、問題が薄いです。もっと有効な方法はないもののでしょうか。(農業で食べていけない、自給率が低い時に対策)
男性	80歳以上	山之上	何とか放棄地の改善を願います。
男性	50歳代	下米田・牧野	農業は魅力ある仕事であるとの環境整備・PRをするべきだと思う。
男性	40歳代	加茂野	農地以外にも例えば公園にするとか。
女性	60歳代	蜂屋	農地の真ん中にアパートができないように取り組んでください。
男性	40歳代	古井	販売先の確保も同時に進めるべき。
男性	80歳以上	蜂屋	飛騨牛を輸出しています。米なら簡単ですから米作りが賛成です。
女性	40歳代	三和	放棄されているのではなく年老いている農家の人はできないのではないのでしょうか。継ぐ若者もいないし、若者が戻ってくる努力をしなくては。
男性	50歳代	古井	本当に荒地が多く、ゴミすて場。また雑草が生い茂っている。
女性	50歳代	山之上	昔と比べると減反による荒地が多く、手入れができない。(高齢のため)
男性	50歳代	山之上	もっと積極的に進める必要があるのではないですか。
女性	60歳代	下米田・牧野	もっと農地再生グループを結成して、作りたくても作れない人のために動いてほしい。土地はその人のものだからどのようにしてしようと勝手である。
女性	50歳代	太田	もっと深く考えていただきたいです。
男性	40歳代	三和	もっと若い方が農業に取り組めるように行政が動いては。
無回答	50歳代	加茂野	若い人たちにもっと関心をもってほしい。
女性	60歳代	古井	私たちに認識される方法が見えません。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	伊深	どれだけ取り組みしているのか、私にはわからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	70歳代	蜂屋	道路のある山は不法投棄に困っている。
男性	50歳代	伊深	耕作放棄は国の方針が悪い。
男性	60歳代	蜂屋	本気でやっておられるのかあちこちで目立ちます。

(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	60歳代	古井	企業を増やすことは今後も大切である。大いに推進してほしい。
男性	60歳代	古井	市の発展になりよい。一定の植樹をさせるように。
男性	60歳代	下米田・牧野	どしどし企業誘致すべし。
男性	80歳以上	山之上	どんどんやって下さい、山之上も始めて下さい。
男性	80歳以上	蜂屋	よい発想です。
女性	60歳代	古井	雇用推進が市の発展と考える。
男性	20歳代	古井	雇用の確保は大切だ。
女性	30歳代	蜂屋	宅地をもっと増やしてほしい。
女性	70歳代	太田	土地造成、企業誘致も非常に大切であるが、自然の形に狂いがおきないように（取り返しのつかない）に注意が必要。
男性	40歳代	三和	もっと積極的に多くの企業を誘致すべき。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	蜂屋	P3の問15にあるように自然環境の豊かさのことを考えると。
男性	20歳代	太田	企業など来ないと思う。
女性	50歳代	山之上	景気が悪い時期なので。
男性	50歳代	伊深	工業化の開発は不要と考える。企業誘致が見込めない。
男性	40歳代	加茂野	公共事業は減らすべき。
女性	70歳代	太田	雇用創出、税収の確保も大切だと思うが、自然破壊はできるだけやめてほしい。
女性	70歳代	蜂屋	自然破壊、緑地が減るのは困ります。
男性	60歳代	下米田・牧野	自然は壊すべきではないです。
無回答	50歳代	加茂野	農地、山林をなくしてほしくない。
女性	50歳代	古井	利益を得るためとはいえ、農地や山林が少なくなっていくのはとても悲しいことです。
女性	50歳代	古井	雇用も大切なことかもしれませんが、農地や山林がなくなっていくのは残念です。
女性	50歳代	太田	これ以上、緑をなくさないでください。
女性	60歳代	蜂屋	自然を守りゆとりのあるまち。こまごまとしたまちはいやです。計画的に。
女性	40歳代	古井	人口が増えると税収も増えてよいが、あまり開発されすぎると自然破壊にならないか。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	古井	もっと早期に完成するよう努力してください。
男性	50歳代	下米田・牧野	エコ社会との兼ね合いもあり、雇用創出は重要ではあるがバランスのある施策を望みたい。
女性	60歳代	蜂屋	汚水が田んぼに入らないようにお願いします。下流に田んぼがあり心配です。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	加茂野	渇水対策は大丈夫でしょうか。(岩屋ダム貯水量)
男性	50歳代	加茂野	企業誘致に関する分析、把握は、どの程度行われているか不明確。税金が増額している。慎重に取り組みを。
男性	70歳代	古井	企業誘致は以前に失敗した例が多い。安定した企業でないという意味がない。単なる土木業者援助のみ。
女性	70歳代	古井	計画のチェックをすること。
男性	40歳代	下米田・牧野	景気が低迷している時代に大きな企業を誘致でき計画通りにいくのでしょうか。
男性	60歳代	太田	経済の見通しとして「回収見込」が計算通りいくでしょうか。
女性	80歳以上	太田	この不景気に企業を誘致できるのですか。
男性	50歳代	蜂屋	雇用にあっては美濃加茂市民を優先していただき。(税収のアップ)
男性	50歳代	古井	事業に対する投資効果が望めるか心配。
女性	30歳代	山之上	税金かかりすぎではないかと思います。
女性	50歳代	太田	税金が高すぎる。
女性	10歳代	蜂屋	大事なことだけど自然も大切に残してほしい。
女性	30歳代	蜂屋	宅地の中に農地が残っていたりするのをおかしい。
女性	50歳代	加茂野	なぜ中蜂屋地区なのか。他の地域ではダメなのか。
女性	60歳代	下米田・牧野	なぜ中蜂屋地区なのか。他地区ではいけないのですか。
男性	60歳代	古井	農地や山林が少なくなるのは少しさびしい気がする。自然を残す方向で税収を上げる方法があればよいのですが。
女性	40歳代	古井	費用がかかりすぎていて本当に回収できるのかと思ってしまう。
男性	40歳代	下米田・牧野	費用の回収見込みが甘く算定されている可能性がある。
女性	70歳代	下米田・牧野	平成35年が存在するかはわからないが、先の見通しが少し暗いような気がする。
女性	60歳代	加茂野	もうこれ以上住宅は増えないと思う。アパートもいない。余っています。
男性	50歳代	蜂屋	1人100万円投資。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	これだけの説明では何とも言えません。
女性	70歳代	下米田・牧野	下米田地区には関係ない。
女性	70歳代	下米田・牧野	難しくて。
女性	80歳以上	古井	わからない。

(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	80歳以上	加茂野	うちもやります。
男性	80歳以上	蜂屋	災害をなくすために。
女性	20歳代	加茂野	地震が起きる前にぜひお願いします。
女性	50歳代	太田	自宅も助成していただきました。ありがとうございます。
女性	30歳代	山之上	そもそも30年以上経っていて、家自体に問題があるものも助成するのかなと思うけれど、不安に思う人がいるので、その人たちの耐震診断は必要なことです。
女性	10歳代	古井	大切なものだと思います。
男性	80歳以上	山之上	徹底してやってください。
男性	50歳代	下米田・牧野	日本は地震国であるが、それに備える意識の方が大切。
男性	70歳代	古井	非常に大切、PR不足。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	古井	永久に続けていける事業ですか。
女性	20歳代	古井	必要ないと思います。各所有者の責任で行うべきかと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	民間でも同じようなことを無料で始めているし、市が行う必要はあるのか。
男性	40歳代	加茂野	居住者本人の問題だと思う。
男性	60歳代	太田	工事数2件とはこれで市の事業ですか。
男性	50歳代	加茂野	地盤が弱ければむだ、傾斜地。
女性	60歳代	加茂野	耐震は個々で行い、助成するものではないと思います。
女性	50歳代	加茂野	無料診断は大切ではあるが助成に対してはわかりません。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	古井	60万円では工事できない。少なすぎる。
女性	70歳代	古井	PR不足です。
女性	70歳代	下米田・牧野	昭和56年以後でも昔の建て方で心配。市では見積もりもしてもらえないから困っています。
女性	60歳代	蜂屋	一般的な論理、それに参考となる、伴う費用等、公開してほしい。ピンきり段階別に。
女性	70歳代	古井	具体的にもっとPRしてほしい。
女性	20歳代	古井	件数が少ない。市民に知られていないのでは。
女性	40歳代	蜂屋	この制度自体の周知不足。
女性	70歳代	下米田・牧野	壊れた家を補修するより安価でよいが効果がなかなか見えない。
女性	40歳代	蜂屋	シェルターや1部屋のみの補強でも補助がありますか。
男性	50歳代	太田	事業費に対して真水（助成額）の少なさ。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	蜂屋	条件がきびしすぎる。
男性	40歳代	山之上	昭和56年以前の建物で、耐震工事上限60万ではなかなか実施される人は増えないのでは。
男性	50歳代	山之上	助成率のアップ。～4分の3にし上限なし。耐震率90パーセントは達成できない。
男性	60歳代	下米田・牧野	耐震工事費用の助成をもっと多く100万円程度位にしていただきたい。
男性	50歳代	伊深	耐震工事費用はもっとかかるのではないのでしょうか。
女性	60歳代	蜂屋	鉄筋コンクリートはだめでしょうか。
女性	40歳代	古井	申し込みがないと動かないのですか。耐震事業を知らない人が多いのではないのでしょうか。
男性	20歳代	太田	もっと自己申告する人が増えてもおかしくないと思います。現場実施調査も必要だと思います。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	蜂屋	このようなありがたい制度があることは知りませんでした。PRされていたのでしょうか。
男性	60歳代	伊深	重要ではあるが、利用していないので、満足度がわからない。
女性	50歳代	古井	知りませんでした。どの課へ行けばよいのでしょうか。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	60歳代	古井	私が受けてないので何ともいえません。

(19) 通学路の路肩や交差点への着色

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	加茂野	ありがたいです。
女性	60歳代	蜂屋	ありがとうございます。
女性	40歳代	古井	運転する時に以前より注意するようになりました。
女性	60歳代	蜂屋	カラフル道路はよいと思う、運転している時気をつけます。
女性	30歳代	太田	車で通っている時に気をつけるようになりました。
女性	20歳代	加茂野	効果はありますか。色がついているとかわいいので好きです。
女性	20歳代	古井	交通事故はなくしていきたい。ゼロにしたいので、目立つようにしていただくこともありがたく思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	子どもは将来、税金を払ってくれる人、大事にすべきです。
女性	30歳代	蜂屋	さらにお願ひします。
女性	80歳以上	加茂野	知らなかったけど子どものためには必要だと思う。
女性	60歳代	加茂野	大変によいことだと思います。
女性	30歳代	山之上	着色すれば安全性が高まるのか。よくわかりませんが、児童の安全が守られるのならばやってほしい。
女性	60歳代	太田	とてもよいことです。
男性	50歳代	古井	とてもよいことです。人、車両方が気をつけることが大切です。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要。
男性	40歳代	加茂野	歩行者、車の運転者の両者にわかる区分であり、効果はあると考える。
男性	50歳代	伊深	もっと広げて下さい。
男性	80歳以上	山之上	よいことはこれからも願ひます。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
無回答	無回答	無回答	白線だけで安全確保ではない。
男性	40歳代	太田	着色で安全になる意味がわからない。(歩道拡張等の恒久対策を実施した方がよい)
男性	60歳代	加茂野	子どもに至れり尽くせりは考えものである。危険は自ら学ぶようにする。
男性	50歳代	蜂屋	高い。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	着色より安全指導をさらに強化してほしい。
女性	70歳代	太田	できることから重要性を考えやってみることがよいこと。
男性	50歳代	加茂野	一時停止側に凸の部を舗装面に付ける。例(岐大校内参考)
女性	40歳代	蜂屋	色に違和感がある。
男性	20歳代	加茂野	加茂野地区の踏み切り対策をお願いします。
男性	40歳代	古井	川合町2.3.4丁目地区は未施工です。
男性	70歳代	古井	危険交差点を重視してほしい。地域の偏りが目立つ。
男性	80歳以上	蜂屋	建設工事をして経済を豊かにしてください。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	効果はあったのか。色の違いがわからない。
女性	60歳代	山之上	交差点などの危険場所を指摘された所を住民の意見を聞き、改善をしていただきたい。（特に通学路）
女性	40歳代	山之上	子ども（小、中、高学生）の自転車右側通行が多く危険。交通ルールを守ることを徹底してもらいたい。子どもたち一人ひとりの意識が大切。
女性	60歳代	古井	事業費は高いですね。仕事内容がわかりません。
女性	60歳代	古井	障害者の道路もお願いします。
男性	60歳代	蜂屋	スリッパしない材質であることが重要だと考える。
男性	50歳代	下米田・牧野	生徒の安全確保には、完全実施と生徒への教育が不可欠。
男性	60歳代	古井	それで効果が上がったのか数値を知りたい。
女性	60歳代	下米田・牧野	通学時間は通行止めにしてほしい道路がある。
女性	50歳代	下米田・牧野	ドライバーは気づいているのでしょうか。
女性	70歳代	下米田・牧野	橋を作るのが最も安全だと思うので、再度審議をお願いします。
男性	60歳代	蜂屋	蜂屋はまだ。
女性	20歳代	蜂屋	蜂屋もお願いします。
女性	50歳代	加茂野	費用がかかり過ぎでは。よい方法はなかったのか。
女性	70歳代	古井	不足している。
男性	70歳代	三和	冬や雨の日にすべると思います。
男性	50歳代	山之上	もっとスピーディに進めてほしい。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	40歳代	下米田・牧野	交差点に着色を行っていることを知りませんでした。
女性	10歳代	古井	どちらでもよいと思います。
男性	60歳代	伊深	利用していないので満足度はわからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	80歳以上	伊深	登下校時付き添いの大人の方に対して、子どもはあいさつをする が、大人は言葉がない。もう少し話のできる人を出してほしい。
男性	50歳代	加茂野	朝、散歩に通ります。

(20) 計画的な水道管の取り替え

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	太田	いつかはやることだからよいと思う。
女性	60歳代	古井	きれいな水をお願いします。
女性	20歳代	加茂野	水道管が破裂する前にぜひお願いします。
女性	50歳代	加茂野	生活上必要なことだと思います。
女性	10歳代	古井	大切だと思います。
男性	60歳代	古井	断水、破裂になる前に工事を進めてください。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要。
男性	60歳代	古井	放っておくとさらに負担大となるう。
女性	70歳代	下米田・牧野	水は生活に非常に大きく関わるため、時間やお金をかけてもやるべき。
男性	80歳以上	山之上	やってください。
女性	70歳代	太田	よろしくお願いします。
女性	60歳代	蜂屋	ライフラインはしっかりやってほしい。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	蜂屋	13mの道路ができた時はびっくりしたが、今では狭い思いですから広めに永久性を考えてください。
男性	40歳代	下米田・牧野	56年での取替えで耐用年数は大丈夫でしょうか。
女性	30歳代	古井	アパートの蛇口をひねると水とサビが出てくる時がある。(美濃加茂市島町2丁目)
男性	50歳代	太田	工事がエンドレスに続くのでしょうか。(管の耐用年数)
男性	40歳代	下米田・牧野	財源があるのかないのか。
男性	20歳代	古井	サビが出ている管があるため、ぜひ古い物から替えていってほしい。命の水ですから。
男性	50歳代	加茂野	市内には電線の埋没も。同時に電柱をなくす。
男性	60歳代	蜂屋	受益者負担してでも早くやるべきだと考える。
女性	60歳代	古井	人口が増えた時、今の水の計画で夏に不足が起きないのでしょうか。
女性	40歳代	古井	心配なのでもっと短期間で終わらせたほうがよいのでは。
男性	50歳代	下米田・牧野	耐久性のあるクオリティの高い水道管を敷設すればと思いますが、民間業者との協力をお願いします。
男性	70歳代	蜂屋	短期間で舗装の繰返しをしている。横の連携で無駄をなくしてもらいたい。例 舗装工事のあと、上下水道工事をしているまた逆の場合もある。
男性	50歳代	下米田・牧野	取り替え時に消火設備の充実をお願いします。
男性	30歳代	加茂野	何を基準に必要度を決めているのか。
男性	40歳代	加茂野	半永久的な管を開発すべき。でなければ公共事業はなくなる。
男性	20歳代	太田	必要性の高い所や老朽化の所。やはり危険度が高い所を優先してほしい。災害・地震に備えて。
男性	50歳代	山之上	布設だけでなく、長寿命化対策で費用削減を図るべき。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	蜂屋	他の工事と同時施行してください。
無回答	無回答	無回答	もっと早くから計画的に。
男性	50歳代	伊深	ライフラインの重要性の面から、計画的に進めてほしい。水道代は上げてほしくない。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	伊深	満足度はわからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
女性	70歳代	古井	税込の伸びを期待します。
女性	60歳代	加茂野	もう始まっていますか。

(21) あい愛バスの運行

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	太田	お年寄りと体の不自由の方が身近で利用できて、とてもよいと思います。
男性	60歳代	古井	お年寄りにとっては足となっているようなのでバスはあるとよいと思います。
男性	60歳代	古井	お年寄りには便利である。
女性	60歳代	加茂野	車に乗れなくなった時、使用できるかなと思っています。
女性	60歳代	蜂屋	車の運転ができなくなったら利用したいです。
女性	30歳代	太田	公共交通機関がなく車に依存するばかりなので、バスを積極的に運行するのは大賛成です。
男性	70歳代	古井	高齢者が広く利用できる。
女性	70歳代	太田	自動車の運転ができない人には必要だと思う。(高齢者には)病院と私用には大切だと思う。
男性	50歳代	加茂野	自動車の免許証を持っていない、父のお見舞いに月曜日と水曜日にあい愛バスを利用して木沢記念病院まで利用しているから。
女性	40歳代	古井	自分自身が利用していませんが、交通手段のない方にとっては重要なかもしれません。
女性	80歳以上	太田	バスの運行時間に自分が行動したり、時間を合わせるの難しいので、利用したことがないが、利用者にとっては重要だと思う。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要。
女性	10歳代	古井	必要だと思います。
女性	60歳代	古井	必要だと思います。
女性	70歳代	太田	本当に困っている人にはありがたいバスだと思います。
女性	60歳代	加茂野	まだ利用していませんが、高齢化社会になるので廃止にならず、続行してほしいです。
女性	40歳代	古井	民家の側の広くない道で、バスを見かけることがあり、こんな所も通るのかと感心しています。車を持たない人の貴重な足だと思います。
女性	30歳代	山之上	曜日ごとで、しかもそんなに頻繁に走っていないので、結局車で出かけてしまうけれど、車のない人などには必要だと思う。
女性	60歳代	太田	利用したことは無いのですが、不便な方には必要だと思います。
女性	50歳代	加茂野	利用している人には必要なことだと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	赤字でも仕方ないと思う。
男性	50歳代	伊深	老人等の足です。継続してもらいたいです。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	太田	あい愛バスを見かけるが、ほとんど乗客がいません。もったいないような気がします。
男性	20歳代	加茂野	あまり利用状況がわかりにくい。地域に根付いている感じがしない。
女性	30歳代	太田	維持費と収入が見合っていない気がします。
男性	20歳代	下米田・牧野	いらない。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	古井	いらないと思う。
男性	80歳以上	山之上	医療や買物等使用するだけ。
男性	20歳代	蜂屋	運行経費と収入額の差が大きい、ムダはないですか。
男性	60歳代	蜂屋	運行経費の割に利用者が少ない。
男性	30歳代	加茂野	カラ運行をよく見かけますが、車の維持費と運転士の経費がもったいないと思う。廃止すべき。
女性	80歳以上	加茂野	知っていますが利用したことがない。
女性	70歳代	下米田・牧野	下米田地区では利用者が2~3人程度で、あまり必要を感じない。
男性	60歳代	古井	タクシーの利用者が増え、バスは必要ない。
男性	20歳代	蜂屋	使わない。
女性	70歳代	古井	乗ったことはありません。
女性	30歳代	加茂野	ほとんど乗車していない気がします。
男性	50歳代	古井	まるで人が乗っていません。まったく意味がないように感じます。10年位早かったのでは。
男性	20歳代	太田	むだだと思えます。タクシーを使えばよいと思えます。
男性	60歳代	下米田・牧野	むだだと思えます。バスでなくてもよいと思えます。
女性	60歳代	太田	利用したことがない。
男性	40歳代	加茂野	利用したことがないから。
男性	50歳代	古井	利用も少く廃止すべきだと思います。
女性	70歳代	太田	バスの乗客をあまり見たことがない。
男性	60歳代	太田	コース、停留所とも過保護的計画。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	加茂野	重要だと思います。(特に高齢者)しかしあまり乗っている人を見なくて大丈夫かなと心配です。
女性	40歳代	加茂野	日曜日の運行と本数を増やしてほしいです。利用したいです。
男性	40歳代	下米田・牧野	難しいと思うが、使い勝手のいい運用を望みます。
女性	60歳代	加茂野	いつもすごく空いているようですがどうですか。
男性	60歳代	蜂屋	経費と収入の差大であり、もう一度要検討だと思います。
男性	70歳代	古井	月間2000人弱の利用者、経費がかかり過ぎています。利用増の一考をお願いします。
男性	20歳代	古井	1~2人しか乗ってないのに走っているのはどうかと思うが、かといって足のない老人には必要だと。どちらとも言えない。
男性	50歳代	蜂屋	1回千円なら、タクシーで千円補助してほしい。
男性	80歳以上	蜂屋	2回利用しました。待ち時間があるので疲れました。
男性	70歳代	古井	80歳以上の方には無料のパスポートを発行するとよい。
男性	40歳代	加茂野	あい愛バスは本当に必要ですか。便利な路線が少ない。
男性	20歳代	古井	赤字すぎでしょう。ワゴン車でいいのではないですか。いつでも2~3人しか乗っているのを見ません。
男性	40歳代	太田	運行本数を増やしてほしい。
女性	80歳以上	古井	回数、停留所が少ない。
女性	60歳代	太田	客をおろしたら、すぐに発車して行ってしまふ。後から手をあげて走っても、間に合わない、もう少し周りを見てほしい。
女性	70歳代	下米田・牧野	公共交通手段としてはよいが、あまりにも乗客数が少ない。路線縮小をお勧めします。
女性	80歳以上	伊深	時刻と停車位置がはっきりとわかるとよいと思えます。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	30歳代	加茂野	時刻表がほしい。どこかに設置してほしい、わかりやすく見やすい表にしてほしい。
女性	20歳代	古井	市民の足としてはいいが、利用者が少ないので、もっと有効的な運用方法はないのかと思う。
女性	40歳代	古井	重要だと思いますが、曜日ごとに路線が変わるために頭に入らないです。乗るのが不安なため、一度も利用できていません。
女性	60歳代	太田	乗客人数が少ないのに、大型バス2台を運行するにはもったいない。
男性	50歳代	下米田・牧野	乗車率が低いのなら高齢者等にタクシー券の配布の方がよいのでは。
女性	60歳代	加茂野	少なすぎる。
男性	50歳代	加茂野	通勤時間帯がない。時間帯の見直しを希望します。
男性	80歳以上	下米田・牧野	停留所が遠く利用できない。
女性	50歳代	加茂野	できれば週3日位運行して頂けたらありがたいと思います。
男性	50歳代	加茂野	乗車率はどれ位ですか、小さくはできないか。
女性	30歳代	下米田・牧野	バスが走っているのは見るが、ほとんど利用者をみたことがない。違う方法はないですか。
女性	60歳代	蜂屋	バスにはいつも人が乗っていません、タクシーの助成にしては。
女性	60歳代	山之上	他のバスの運行路線は必要なし。山合の交通不便箇所のみ運行してはどうですか。
女性	60歳代	下米田・牧野	バスの利用の少ないところはワンボックスカーでもよいのではないか。
女性	30歳代	古井	バスの利用はしない、もう少し小さいバスにかえてもよいのでは。
女性	70歳代	下米田・牧野	バスは近くで乗ることができますので、買物など便利ですが、病院へは時間が合わず残念に思っています。
男性	80歳以上	伊深	バスはもう少し小型にして回数を増やしてほしい。
女性	50歳代	太田	バス路線を見直してほしい。
女性	50歳代	太田	バスを少し小型にして、路線を増やし本数も増加したら。
男性	60歳代	古井	バスを利用していませんが、もっと小さいバスにしたら。
女性	20歳代	古井	必要経費に対する収入額が極端に少ないように感じます。反発はあると思いますが利用料（乗車賃）の値上がが必要です。
男性	70歳代	蜂屋	便数が少ない。利用しにくい。利用人数に対し、車が大きい。10～15人乗りでよとし経費節約を。
女性	40歳代	古井	不便すぎて利用しない。もっと便利にするべきだと思う。
男性	40歳代	蜂屋	本数が少なく利用したいと思わない。
女性	30歳代	加茂野	本数が少なすぎる。
男性	40歳代	太田	まだ本数が不足しているように思う。
男性	50歳代	太田	もう少し小型のもので運行できないか。
男性	50歳代	蜂屋	目的地まで行くのに時間がかかりすぎる。（目が回る）国道だけ走ればよい。
女性	30歳代	蜂屋	もっとたくさん走ってほしい。
女性	50歳代	太田	もっとたくさんバスを走らせてほしい。
女性	40歳代	下米田・牧野	もっとバス停などを増やしたり、運行数を増やしてほしい。
男性	30歳代	蜂屋	もっと本数を増やしてもらえたら利用したい。
男性	70歳代	太田	曜日ごとの変更はあまりよくないと思います。
女性	40歳代	蜂屋	利便性が良くない。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	蜂屋	利用効率を高めるためニート者の利用満足度を調査。調査されているのかどうか。
女性	60歳代	太田	利用したいが本数が少ないです。
男性	30歳代	太田	利用したい路線が利用したい曜日になんことが多く、利用できない。
男性	20歳代	古井	利用している人が少ないように思う。
男性	60歳代	太田	利用者が少ないと思います。路線、ダイヤを見直してください。
男性	60歳代	加茂野	利用者が非常に少ないように思います。利用される方はどのような目的でバスを使われているのでしょうか。
女性	30歳代	蜂屋	利用者数が少ない。早朝や夜間にも運行があればいいと思う。
女性	20歳代	古井	利用者は少ないかと。それより車を所有していない高齢者の方で希望する人に、タクシー券を渡す等ではダメですか。
男性	30歳代	三和	利用者へのアンケート等を取り、時間の調整をしたほうがよい。
男性	60歳代	古井	利用増大のためにもっと市民への働きかけが大切だと思います。
男性	50歳代	山之上	利用の実態が不明。
女性	70歳代	古井	利用率はどうか。
無回答	70歳代	古井	私はスーパーへ買物に行けないので一度も利用できません。
男性	50歳代	下米田・牧野	私は利用していませんが、身障者向けにウェイトを置いてもいいのではないのでしょうか。
女性	10歳代	蜂屋	私もよく見かけるけど、利用者が少ない気がする。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	古井	利用していないため不明。
男性	60歳代	伊深	利用していないのでわからない。
男性	20歳代	古井	利用することがないのでわからない。
男性	70歳代	山之上	高齢者は携帯電話を使いこなすことは不可です。

(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	山之上	よいことです。
女性	10歳代	古井	よいと思います。
男性	20歳代	蜂屋	今は不景気だからよいと思う。
男性	60歳代	古井	住居のない人にとってはよいことと思う。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要。(市業者に限る。)
女性	20歳代	古井	もっとあってよいと思います。
女性	30歳代	蜂屋	もっと市営住宅を増やすべきだと思います。
女性	50歳代	太田	もっと増やすべきです。もっと広くすべきです。
男性	20歳代	加茂野	もっと利用しやすくしてほしいです。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
無回答	70歳代	古井	維持管理費が多くかかるから。
男性	40歳代	蜂屋	低所得者向けとは思えない。本当に必要なのか。
女性	60歳代	加茂野	昔はアパートがなかったけれど、今はたくさんあるからもういら ないと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	賃貸住宅は民間に委ねればよいと思います。
男性	50歳代	蜂屋	低所得者ではないような方が入居しているような気がします。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	60歳代	古井	空家、空きアパートが増えているので、改修より他に考えてみて はどうでしょうか。
女性	60歳代	太田	一般のアパートに入っている低所得者にも助成金を出してあげ たらよいと思う。
女性	40歳代	山之上	外国人が多すぎる。
男性	30歳代	山之上	外国人の審査があまいと思います。
女性	70歳代	下米田・牧野	外国人の入居はどうかと思います。
無回答	70歳代	古井	現在、空家多くあり、そのため放置してあり、火災、防犯の危険 を感じるところが多いと思います。
女性	50歳代	太田	現に所得の多い人も入所しているように思える。
女性	50歳代	加茂野	子どもが小さい時だけ入っていて、大きくなると便利のいい市町 村に転居したり、家を建てたりする人もいと聞いたことがある。
女性	50歳代	太田	市営住宅に入居している方の所得をしっかりと調査していただき たい。
女性	20歳代	蜂屋	市営に住んでいます。カビがすごくて逆に病気になります。配管 をどうにかしてほしいです。(気持ちが悪い)
女性	60歳代	加茂野	市外というだけで近所に立派な子たちが住んでいるのに、親は市 営に入居しているのはいかがなものでしょうか。
男性	40歳代	太田	重要だが外国人の利用者のマナーが悪すぎると思います。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	所得制限があるのですが、中にはその所得でとても買えない車を持っている人や会社に低所得証明を作ってもらっていると聞きます。
男性	50歳代	下米田・牧野	低所得者に向けての希望ある市政、施策の具体的メッセージを発することが大切だと思います。
女性	20歳代	古井	低所得者向けということで低賃金(家賃)で入居しているのですが、家賃の面でも援助をし(安く設定していること)改修工事にも多額の費用をかけるのはどうでしょうか。
男性	20歳代	太田	低所得者向けとはいえ、景気の変動も考慮し、家賃の値上もやむを得ないと思います。
女性	70歳代	下米田・牧野	低所得者向けは一見よいことに見えるが、これは格差社会のあらわれであるから、根幹の対策が必要。
男性	70歳代	古井	入居が難しい。
女性	60歳代	太田	入居期間を決めてほしいです。長期入居は反対です。
女性	40歳代	古井	入居者が高齢化していますが、その対策を考えてください。
男性	50歳代	太田	入居者は本当に低所得者でしょうか。疑問です。
男性	40歳代	古井	年間所得の確認頻度を下げ、上限を上回ったら即退去をお願いします。
男性	40歳代	山之上	ブラジル日系だらけで恐いです。
男性	70歳代	古井	部屋の稼働率はどうでしょうか。
男性	30歳代	加茂野	本当に対象者に割り当てられているのでしょうか。
男性	50歳代	伊深	本当に低所得者が入居していますか。
男性	40歳代	加茂野	本当に低所得者なんでしょうか。疑問です。書類の書き方にうまい方法があるのですか。
男性	30歳代	古井	本当に低所得の人のみなのか疑問です。
男性	60歳代	蜂屋	本当に必要かどうか確認することが大切だと思います。
男性	40歳代	山之上	本当の低所得者でしょうか。駐車場の車は私たちより高額な物が多いと思いますが。
男性	50歳代	古井	本当に低所得者の人ばかりですか。入居した者勝ちはないですか、毎年調べていますか。
男性	50歳代	太田	民間の賃貸住宅、アパートは飽和状態、市が用意すべき部屋数はどれくらいですか。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	山之上	多いか少ないかよくわかりません。
男性	60歳代	古井	状況が不明。
男性	60歳代	伊深	利用していないのでわからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
女性	60歳代	蜂屋	わからない。利用している方、利用できない方、平等になっているか。

(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	古井	空家対策は必要だと思う。
女性	50歳代	加茂野	大切なことだと思う。
女性	50歳代	古井	地域のまとまりが大切です。下古井地区も見習いたいものです。
男性	60歳代	古井	地区に住む人が積極的に参加してまちを活性化してほしい。
男性	60歳代	伊深	どんどん進めて下さい。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要です。
男性	80歳以上	蜂屋	よい発想です。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	運営費用を考えると過度のまちおこし活動は賛成できない。
男性	50歳代	下米田・牧野	遅すぎる。
男性	60歳代	蜂屋	効果があるのか疑問です。
男性	50歳代	蜂屋	ハコモノ反対です。
女性	40歳代	太田	必要ない。
女性	10歳代	古井	やる必要がわからない。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	太田	伊深、三和地区が美濃加茂中心部に非常に近いイメージづくりと魅力づくり。
男性	80歳以上	伊深	伊深町民でなく、市民が活用できる、また市内の人が集まってできるような、市営の建物を作り、土地の安いこの地区にお願いしたい。
男性	70歳代	古井	観光か、町内飽和か、特色ある産物、名所、旧跡、歴史事実など中心となるものを選ぶことが重要だと思います。
女性	20歳代	加茂野	協議会の自己満足にならないか心配です。
男性	30歳代	加茂野	交通の便が悪いです。
男性	50歳代	下米田・牧野	自信と活力に満ちたまちづくりに向けての住民意識の高まりが必要だと思います。
男性	60歳代	古井	自分たちのまちは自分たちで知恵を出し合い、話し合い、作っていくという姿勢は大切なことだと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	住民参加で特色のあるまちづくりを推進してください。
男性	60歳代	太田	全市ではないのはなぜですか。
男性	20歳代	古井	特色ある事業って何ですか。
女性	60歳代	古井	まち中のマンションや商業地域でも必要だと思います。
男性	40歳代	山之上	山之上もそうですが、伊深、三和への推進は必要です。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	蜂屋	知りませんでした。
男性	50歳代	山之上	まちづくり協議会があることすら知りませんでした。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	60歳代	古井	三和小と伊深小の統合をお願いしたいです。
無回答	70歳代	古井	このあたりは市から見捨てられた地域だと思います。

(24) 携帯電話用の市ホームページの開設

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	古井	1Netや広報紙は重要。携帯のアクセス数が少ないのはなぜでしょうか。
女性	80歳以上	加茂野	今は携帯が当たり前です。
男性	50歳代	下米田・牧野	これからの時代に必要だと思います。
男性	50歳代	伊深	今後も多くの情報を願います。
女性	60歳代	蜂屋	自分が広報紙のみのため活用される方、年代層の違いから、必要なのかと思いました。
女性	30歳代	山之上	知らなかったので是非今後活用したい。
女性	60歳代	加茂野	大事だと思いますが、インターネットがありません。
女性	30歳代	太田	年末年始のゴミの日をホームページで調べました。
女性	60歳代	古井	初めて知りました。これからはこの方向に皆さんが行くことでしょう。
女性	10歳代	古井	必要だと思う。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	下米田・牧野	携帯用の必要性はない。
女性	70歳代	下米田・牧野	高齢者にはできません。
女性	60歳代	加茂野	情報提供もはじめて知りました。市からの放送で変更の知らせで十分だと思います。
女性	20歳代	加茂野	持っていない。携帯を使えない。
女性	80歳以上	加茂野	持っていません。広報紙で確認し、ヘルパーに依頼している。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	意外にアクセス数が少ないのだと感じました。
女性	30歳代	太田	携帯HPへのアクセス数の少なさが気になりました。
男性	60歳代	古井	携帯やパソコンを持っていない人へのフォローも考えてください。
男性	60歳代	蜂屋	経費上不安。なぜ市報に利用しないのか。
男性	40歳代	下米田・牧野	更新が遅いと困る。
女性	40歳代	太田	広報がベストだと思います。携帯やインターネットは必要ですか。
男性	30歳代	加茂野	広報紙の発行部数が多いと思います。
女性	70歳代	下米田・牧野	広報紙は老人でも見ればわかりますのでありがたいです。
女性	70歳代	下米田・牧野	コンピューターを使いこなせる老人ばかりではないので、広報紙等の簡単な情報公開に重点をおくべきです。
男性	50歳代	下米田・牧野	時代の変化で多メディア展開は必要です。高齢者や弱者の視点でのPR作戦も必要だと思います。
男性	30歳代	太田	知りませんでした。アピール不足ではないでしょうか。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	40歳代	下米田・牧野	どこに行っても情報が得られることはよいことです。もっと使いやすいシステムにしてください。
女性	20歳代	加茂野	老人の方はこのようなものはわからないと思います。もっと高齢者にわかりやすくしてください。
女性	60歳代	太田	老人には利用度が少ないと思う。
女性	40歳代	蜂屋	周知不足。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	古井	知りませんでした。
女性	60歳代	下米田・牧野	そういうことを市が行っていることを知らなかった。
男性	20歳代	太田	初めて知った。
男性	50歳代	山之上	見たことはありません。
男性	60歳代	古井	見たことがない。
女性	30歳代	山之上	見たことない。インターネットは見ることもある。
男性	60歳代	伊深	利用していないのでわからない。
女性	50歳代	山之上	利用していないのでわかりません。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	70歳代	加茂野	わからない。

(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	古井	障害者について行ってください。
男性	50歳代	古井	とてもよいことです。もっと増えるとよいです。
女性	10歳代	古井	必要だと思います。
女性	70歳代	下米田・牧野	法の下、平等を実現するためのよい活動だと思います。こういう活動は積極的に行っていくべきです。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	加茂野	あまり必要ないかと思います。
男性	60歳代	古井	現代に差別、偏見はあまり意識しないと思います。
女性	30歳代	太田	こういうことをする時点で、差別ある社会を作っている気がする。
男性	40歳代	下米田・牧野	市が積極的に啓発をしているとは思えない。
男性	30歳代	蜂屋	それは無理だと思います。
男性	20歳代	下米田・牧野	差別や偏見をしている人がイベント講演会など行かないと思います。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	活動が少ないのではないかと。予算も。
男性	60歳代	太田	事業費といい、計画回数といい、はずかしい。
女性	60歳代	古井	実感が無いのでわからない。子どもの頃に家庭で身につくと思う。
女性	30歳代	太田	興味のある方しか行かれないと思うので、学校などで講演してはどうでしょうか。
女性	60歳代	蜂屋	国際化して多民族化、共存する中お互いを知ることが大切である。世間を広げる先は知ることが大切。
女性	70歳代	下米田・牧野	子どもたちのいじめを知ることがあります。個人的に思うのですが一人の子に対して多人数のことが多いようです。もっと理解して仲良くしてほしいと思います。
男性	30歳代	山之上	子どもを教育することにより、差別、人権問題に取り組むべきです。家庭内でも話題につながると思います。
男性	70歳代	古井	人権問題は裏表があり、真なる実行は難しく、たてまえになる。
男性	40歳代	下米田・牧野	相談事業において解決策が提示できるかが重要です。
男性	60歳代	古井	図書館の本で同和問題の本がとても少ないです。隣の各務原市は同和地区はないが本はたくさんあります。図書館職員、購入担当者が人権意識がないと思います。
男性	50歳代	下米田・牧野	人として必要ではあると思いますが、一定レベルにまで人権意識が上昇したかについての検証も必要ではないでしょうか。
女性	30歳代	蜂屋	ブラジルの方に対して、まだ(差別)偏見意識があるように感じます。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	30歳代	加茂野	もっと多くの人に知ってもらう方法を考えるべきです。
女性	60歳代	加茂野	もっと宣伝をしてください。
男性	80歳以上	山之上	老人では病弱のため行けないです。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	20歳代	古井	知らない。
女性	70歳代	古井	どんなことをしたか不明です。
男性	60歳代	伊深	利用していないのでわからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	30歳代	加茂野	自分の家庭さえ良ければいいと思っている人が多いと思う。また他の人と違うことに関してとても敏感すぎる。

(26) 男女共同参画推進事業の実施

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	10歳代	古井	必要だと思う。
女性	70歳代	古井	利用者があるとしたら必要です。
女性	80歳以上	古井	私たちの住み良い市にするため、こういう調査は大切だと考えます。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	30年ほど遅いと思います。
女性	50歳代	下米田・牧野	あまり必要を感じません。
女性	30歳代	古井	いらぬ。
男性	20歳代	蜂屋	結局は男と女は別ということになるからむだだと思います。
女性	40歳代	太田	必要ないのでは。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	太田	これも(25)同様はずかしいです。
女性	70歳代	下米田・牧野	現在の社会において非常に大切なことだが、効果がわからない。
女性	70歳代	古井	PR不足だと思います。
男性	40歳代	三和	あまり知られていないと思います。
女性	80歳以上	太田	おばあさんなので、昔の考えもあるので男も女も同じなのだと思う。
男性	40歳代	加茂野	回数が少ない。事業費はもっと抑えられると思う。
男性	40歳代	下米田・牧野	基本計画を定めても企業や市民に浸透して実行されるのか疑問。
男性	80歳以上	山之上	結婚、嫁探しを願います。私の周りに、40歳以上の男性が多くおられます。少子化は当然でしょう。
女性	80歳以上	太田	個々(男女一人ひとり)意識の問題だと思う。
男性	20歳代	古井	参加者はいるのでしょうか。
女性	30歳代	蜂屋	事業費をかけて参加者は集まったのか疑問です。
男性	50歳代	下米田・牧野	市の動きだけではだめで、県や国まで動いていかないと空振りに終わる可能性もあると思えます。
女性	40歳代	山之上	人権を尊重する前に「人として」という部分を理解しなければ、間違った女性が多く、実に横着、品格がないです。こちらの教育をしていただきたい。
女性	20歳代	古井	性別に関係なく能力を発揮することは大切ですが、やはり男の人にしか、また、女の人にしかできないということもあるので、その部分も大切にしていきたいと思えます。
女性	60歳代	古井	男女が同化してしまい、お互いの特質を尊重することがなくなっています。
女性	60歳代	蜂屋	男女平等、人権の尊重も大切ですが、女の方は子どもを産んで育ててこそ社会に貢献できると思えます。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	太田	やはり女は家で子育てをして家事をしてという考えは、どんなにがんばっても変わらないと思います。
女性	60歳代	蜂屋	やること事態おかしな感じだと思います。遅れていると思います。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	あまりよくわからない。
女性	40歳代	古井	具体的な活動が見えない。
男性	70歳代	古井	詳細を知りません。
女性	30歳代	蜂屋	どんなことをしているか知らないです。
女性	50歳代	古井	何をしたのかあまり知られていないと思います。
女性	60歳代	太田	わからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	20歳代	蜂屋	わかりません。(大切なことですか)
無回答	70歳代	古井	病人の世話で行けませんでした。

(27) 多文化共生社会への取り組み

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	80歳以上	古井	お互いの国を理解しあって仲良く生きていけたらよいと思う。
女性	80歳以上	太田	外国人の人も助けて言葉など助け合う必要がある。
男性	60歳代	古井	外国の人の力も借りて、市を盛り上げてほしいです。
男性	80歳以上	蜂屋	共存、共栄、親切。
女性	10歳代	古井	大切だと思う。
女性	50歳代	加茂野	大切なことだと思う。
男性	60歳代	蜂屋	本事業を益々推進してほしいです。
男性	60歳代	古井	よくやっておられると感じます。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	70歳代	太田	外国人は関係ありません。まち全体が悪いと思います。もっと外の物に事業費を使ってください。
女性	70歳代	蜂屋	これ以上に外国人を増やさないでほしい。
男性	50歳代	山之上	他市町と比較して多すぎるのではありませんか。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	あまり手厚いサービスが多いとこれからさらに外国人の割合が増えると思います。悪いことではないが、中にはマナーの守れない人もいるので不安です。
女性	40歳代	下米田・牧野	あまりにも美濃加茂市に外国人が多すぎると思います。防犯の面でも不安です。
女性	60歳代	加茂野	生まれ育ち、考え方、全てが違ってきます。もっと優しさの中(親切の中)にも厳しさを。
男性	60歳代	古井	駅前(JR太田)とか銀座通りでイレズミや上半身裸で歩道でイスまで持ち出して集まっており、女性は怖いと言います。
女性	60歳代	古井	音、臭いが文化の違いで難しい。言葉が壁で伝えられない。
女性	30歳代	古井	外国人が多すぎ、マナーも悪い。
男性	60歳代	加茂野	外国人市民の増加の要因を作っている企業が、彼らの日常生活においても多くの配慮をすべきであると思います。
男性	50歳代	蜂屋	外国人に日本の法律、美濃加茂市でのルールを教える場を多く設けるべきです。企業は人材選択が間違っています。まずは日本人の雇用を優先すべきです。外国人の犯罪比率は非常に高く、市民生活に不安を持つ方は多くいます。外国人の人権を考える前に日本の法律(ルール)を守らせるのが大事だと思います。
女性	20歳代	古井	外国人にばかり目を向けて、表面だけきれいにしようとしていると思います。共に暮らしていくことは大切ですが、日本に住んでいる以上まずは日本の文化、風土、習慣を理解してもらわないと困ります。ルールを守らない方が多いのに、なぜ手を差しのべなければならないのか疑問を感じます。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	太田	外国人の生活態度、車の保険の加入等、問題が多すぎます。できればどんどん帰国してほしいです。
女性	30歳代	蜂屋	厳しい生活をしていると思うので、一般家庭から物資を寄付できる窓口があるとよいと思います。
男性	40歳代	下米田・牧野	共生も必要ですが、税の納付など義務を果たすことや日本のルールを守ることをして共生の道が開けると思います。
女性	70歳代	下米田・牧野	国際化が進むこの時代において必要不可欠ではあるが、また一部に差別、偏見が見られる。
男性	70歳代	古井	これが市政の大きな問題の1つ、防犯も兼ねてもっと深く広く行う必要があります。
男性	40歳代	下米田・牧野	実際の数字は知らないが、犯罪の低下につながっていないと思う。
男性	60歳代	下米田・牧野	市内に住むために、外国人の税金を全部使ってはいませんか。
男性	60歳代	太田	重要だと感じているが、アプローチの仕方など、考えてください。
男性	70歳代	古井	大切なことですが、地域では関わりがうすい。
女性	50歳代	古井	大変迷惑していることがかなりあります。車の高音、暴走、日本での常識を教えてください。
女性	30歳代	蜂屋	治安維持が心配です。
女性	60歳代	加茂野	地域の人たちとの交流学习の支援が必要かと思います。
男性	50歳代	蜂屋	特に教育のことが遅れているのではないのでしょうか。
女性	50歳代	古井	とても共存は難しい。夜中でもチャイムをならし、出ると「日本人ごめんなさい」と言われる。大変迷惑している。
男性	50歳代	下米田・牧野	取り組み方としてはよい方向と思いますが、それと並行して人間教育も必要だと思います。イベントと重ね合わせて相互理解を図るといことも。
女性	70歳代	古井	日本に住む外国の方は大変だと思いますが、日本に来たならばゴミなどもう少し正しくしてほしい。
女性	30歳代	山之上	必要だと思うけれども、もっと外国人の方が日本に住むことに対して、文化を受け入れて努力すべきだと思う。
女性	30歳代	太田	不法滞在の方々がたくさんいるような気がします。少々お金をかけすぎではないですか。
男性	30歳代	加茂野	ブラジル人がこわい。
男性	40歳代	山之上	ブラジル人が多すぎて、治安が悪いです。
男性	30歳代	古井	本当の交流の場を作っていないと、外国人との溝は埋まらないと思う。
男性	20歳代	古井	もっと交流が大切だと思います。治安維持につながるのではないのでしょうか。
女性	20歳代	加茂野	もっと交流する場が必要です。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	あまりよくわからない。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	20歳代	蜂屋	わかりません。
男性	20歳代	蜂屋	Love and peace.
男性	40歳代	加茂野	名古屋のひき逃げ犯が市内在中とのニュースもありとっても不安を感じました。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	30歳代	太田	日本語が話せない人が育てているブラジル人学校への補助は、長い目で見るとマイナスにしかない。（共生社会に反する）
女性	50歳代	太田	日本人にも働く場所をください。

【(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表】

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	80歳以上	古井	現在の世情を知り、自分たちの生活するために大切と思う。
女性	30歳代	太田	広報は私は毎月必ず目を通すので、とても効果的だと思います。
男性	80歳以上	蜂屋	市政に協力します。
女性	70歳代	太田	市の財政状況を知らせていただくことは市民として有意義なことと考えます。
男性	20歳代	太田	市民が知ることはよいと思う。
男性	70歳代	古井	情報提供は常にしていきたい。
女性	80歳以上	太田	他市から転居したので、当市の広報紙はとてもわかりやすい。
男性	60歳代	下米田・牧野	必要です。
女性	10歳代	古井	必要だと思う。
男性	70歳代	古井	よく見えています。
男性	60歳代	古井	よくわかります。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	あまり目を通したことがない。
男性	70歳代	山之上	家中で広報に目を通していません。
男性	20歳代	古井	ほとんど見ない。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	20歳代	古井	インターネットがよいかと思えます。
男性	20歳代	古井	紙の質を下げ、コストを安くする。市役所内、小中学校(プリントなどジャンクペーパーを使えばよい)での紙の無駄が多いと思えます。
男性	30歳代	加茂野	広報紙で知る人は少ないと思えます。もっと効率のよい方法はないでしょうか。
女性	30歳代	蜂屋	広報紙にしなくてもよいのでは。ホームページにのせたり、市役所に置いておくだけでよい。
男性	50歳代	加茂野	広報を1/2か月にしてはどうでしょうか。保存版は明確にする。経費削減。
女性	30歳代	蜂屋	財政状況を知らせるだけでなく、市民の意見を反映して無駄をなくしてください。
女性	70歳代	下米田・牧野	資源には限りがあるのでこれは少々無駄ではないかと思えます。
女性	60歳代	太田	市の広報が月2回配布されますが、読んでいてもこれは月1回でよいのではないかと思えます。経費の節約や配布する人の手も省けると思えます。
女性	80歳以上	古井	市報は月1回になりませんか、費用も配布の手間も少なくなると思えます。
男性	50歳代	下米田・牧野	市民はある程度おまかせ気分で財政をながめている部分もあるかと思えます。できればもっとわかりやすく表現されたいと思えます。

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	50歳代	加茂野	将来世代に負担になる事業はやめてほしい。
男性	60歳代	太田	知らせるだけですか。その結果が重要です。
男性	40歳代	加茂野	税金が高いです。(住民税など)市でも市議を減らすなり、手当を見直すなりしてほしい。
女性	20歳代	古井	月1回でもよいと思います。
男性	30歳代	加茂野	費用10万はもったいない。HPでよいのでは。
男性	70歳代	蜂屋	部課を統合し、役職者を減らし、職員数を見直し、人件費を削減する努力が必要。
男性	40歳代	下米田・牧野	もっと簡単でわかりやすい内容にしてもらいたい。
女性	60歳代	古井	もっとわかりやすく、読みやすいものがよい。
女性	30歳代	太田	読む人は少ないと思う。年1回で十分。配布しなくても役所に置いておけばよい。
男性	40歳代	蜂屋	わかりづらい。とばして読んでいる。4回も必要か。
女性	60歳代	加茂野	わかりにくい。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	あまりよくわかりません。自分の思ったことです。
男性	80歳以上	太田	意見がまとまりません。
男性	20歳代	蜂屋	見るだけでよくわかっていません。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	50歳代	蜂屋	公務員の給料を低くする。市は考えが遅れている。
男性	50歳代	太田	財政状況が悪い割には、他業種と比べ市職員の給与、ボーナスが多すぎるのではないのでしょうか。
男性	30歳代	古井	届いていません。

(29) 事業選択による借金残高の削減

【事業を評価している意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	古井	一気に減らせないがスケジュールを組んで取り組んでほしいです。
男性	60歳代	太田	大いに仕分けして下さい。
男性	60歳代	下米田・牧野	お願いします。早く借金を返金すること、ご苦労様です。
男性	70歳代	古井	計画通り借金の返済をしていただきたい。
女性	60歳代	古井	計算通りに実施してください。
女性	60歳代	古井	賢明策だと思う。
男性	50歳代	太田	先の見えない時代を迎え、自治体であれ、国であれ、世帯であれ借金を極力なくすべきです。
男性	60歳代	古井	さらに継続し、借金減らしに協力しなければならない。
女性	60歳代	太田	市の予算を使って、事業を考える時、もっともっと考え計画を立ててもらいたい。
男性	70歳代	古井	借金大国の日本の中で少しでも減らす方向はすばらしいです。
女性	80歳以上	太田	借金は少ない方がよい。
女性	50歳代	太田	借金はどしどし少なくしてください。お願いします。
男性	20歳代	蜂屋	借金はないほうがよい。
男性	50歳代	伊深	借金を減らすようお願いします。
女性	80歳以上	古井	市を運営する皆様の努力に感謝いたします。今後のご活躍を期待します。
男性	40歳代	下米田・牧野	できる限り将来世代に負担を先送りしないでほしい。
女性	40歳代	下米田・牧野	まだまだがんばりが必要だと思います。
女性	50歳代	下米田・牧野	見直しをしていただけるよう期待しています。
女性	40歳代	古井	無駄を思い切って省くことは大きな組織では難しいけど絶対に必要です。今後もお願いします。
女性	50歳代	蜂屋	もっと借金を減らしてください。
男性	50歳代	蜂屋	もっと早く返せないのですか。
女性	10歳代	古井	必要だと思う。
男性	60歳代	古井	子どもたちにあまり借金を残すことはよくないと思います。

【事業を評価していない意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	60歳代	太田	借金を減らすことより収入を増加することにもっと「力」をかけるべき。

【今後の事業の課題に関する意見】

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	80歳以上	伊深	借金返済も大切ですが、道水路は生活上かかせない物です。悪い場所は早急をお願いをしたい。
男性	20歳代	古井	正しい事業選択をお願いします。今のままでは美濃加茂市に希望は持てません。
男性	50歳代	太田	市職員、市長、議員等、給与、ボーナス等の見直しを要求します。借金を減らすためにも。

性別	年齢別	居住地区別	意見
男性	50歳代	下米田・牧野	市としての特異性を全面に出して行政に反映させたらと思います。悪しき点は改め、よき点をもっと伸ばすべきです。
女性	70歳代	下米田・牧野	借金をしているという割には、山間部における効果が見られない。税金納入者が減少している今日においてはさらなる制限が必要である。
女性	30歳代	蜂屋	借金をしてまで推進しなければならないのか疑問に思います。1人当たりこんなに借金の額があってまわっていくのか不安です。将来世代が心配です。
女性	60歳代	加茂野	地域の人たちに借金のあることをもっと知らせて、市内に負担をお願いしてみてもいいですか。
男性	20歳代	太田	どういった対策で借金を減らすのか、負担するのか不透明。
男性	70歳代	古井	道路整備、上下水道網羅は可児市と比べて劣る。多少の借金は止む得ない。
男性	30歳代	加茂野	必要な借金はしかたない。
男性	40歳代	太田	必要な道路は作り、企業誘致した方がよい。
男性	20歳代	古井	不必要な道路の整備はなくすべきです。
男性	40歳代	蜂屋	減らした事業を公表してほしい。
男性	50歳代	加茂野	返済後、利用金額が少なくなる（今より）のを明示してほしい。
女性	30歳代	古井	毎月、高い下水道料金を取られ、いったいいつまで払い続ければよいのですか。
男性	40歳代	加茂野	利益誘導型の議員を撤去してください。徹底的に公共工事をなくすべきです。
男性	60歳代	蜂屋	利用促進を図ること。未加入世帯がまだ多いのでは。
男性	80歳以上	蜂屋	入りを計りて出を制する。

【わからない・その他】

性別	年齢別	居住地区別	意見
女性	70歳代	下米田・牧野	あまりよくわかりません。
女性	80歳以上	古井	どうもすみません、わかりません。
男性	80歳以上	太田	読むだけで頭がぐちゃぐちゃです。若い人にアンケートをしてください。
女性	80歳以上	古井	わからない。
男性	40歳代	伊深	携帯電話が通じないです。下水道も私共も自宅で行いました。中心に住んでいればいろいろ便利と思っています。同じように市県民税を払っています。
女性	60歳代	太田	借金があること初めて知りました。

平成 21 年度 美濃加茂市市民満足度調査
自由意見報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 市政情報課

〒505 - 8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431 - 1

TEL : 0574 - 25 - 2111

FAX : 0574 - 25 - 3917

E-mail : kouhou@city.minokamo.lg.jp

平成21年度美濃加茂市市民満足度調査対応集

●調査事項の結果における各課の対応について

市民満足度調査の回答をいただいた652人から寄せられた重要度・満足度の結果や自由意見を基礎資料として、それぞれの調査事項に対する市の考えや今後の取り組みについて、市民満足度調査対応集として取りまとめました。

●重要度・満足度結果及び自由意見の取り扱いについて

重要度・満足度調査の結果や寄せられた自由意見は、今後の市政運営への参考とするように担当課へ送付しました。

また、送付を受けた担当課は、調査の結果や寄せられた自由意見をよく検討し、活用いたします。

◆市民満足度調査対応集◆

- ・調査させていただいた29項目について、市の考えや今後の取り組みを報告します。
- ・重要度、満足度調査は、3つの選択肢の中から回答していただき、回答結果を「重要」「満足」は5点、「どちらともいえない」は3点、「重要ではない」「満足ではない」は0点（無回答は計算対象外）で得点化しました。各質問事項に対する重要度得点、満足度得点はその回答の平均点を表しています。

◆ご意見を募集します◆

「市民満足度調査対応集」で市の考えや今後の取り組みに対する意見を募集しております。今後の市政運営の参考にしていきますので、たくさんのご意見をお待ちしております。

E-mail goiken2@city.minokamo.lg.jp

(1) 中学校卒業までの医療費無料化

重要度得点 3. 9 2

満足度得点 3. 7 4

【調査事項】 少子化対策として、乳幼児医療（入院、通院とも）の無料化を、20年度から小学校卒業までから中学校卒業までに広げました。

【考えや今後の取り組み】

- 調査結果からも中学校卒業まで拡大した医療費助成については、市民の皆さんに満足していただけていることが分かり、この施策が少子化対策に必要なものであると実感しています。その反面「中学生までは必要ない。」などの反対意見があることも把握しています。

高校卒業までとの助成対象拡大の意見もあるようですが、当面は助成対象は中学校卒業までとする予定です。

また、「医療費が助成されるということで病院に行きやすくなり、市の負担が増える。」などの意見がありました。このようなことも当然考えられますので、限りある財源を投入する以上、医療費の抑制については市民の皆さんにご協力いただけるよう理解を求めていく必要があると感じています。

回答課：福祉課

(2) 子育てサロンの開設

重要度得点 3. 8 9

満足度得点 3. 5 2

【調査事項】 0歳から6歳児まで（未就園児など）の子育て支援として、子どももその保護者も集える、「子育てサロン」を行っています。

（福祉会館、健康の森、津田左右吉記念館、中部台公民館の4箇所で開催）

【考えや今後の取り組み】

- 子育てサロンは、子育て世代には、重要で、内容についても満足度も高く必要な事業だと改めて認識しました。最近では、子育てに不安を抱えている親が多くなり、子育てサロンのように、常時保育士がいる施設は、人気があります。「相談すると一緒に考えてくれる」、「子どもと一緒に遊んでくれる」、「母親がほっとできる場所」、「子どもが同年齢のお母さんと友達になれる」など、利用する理由はさまざまです。第5次総合計画の成果目標にも掲げられますように、今後も、安心して子どもを育てられるよう、各地域に親子で集える場所を設置していきます。

回答課：こども課

(3) 学童保育事業

重要度得点 4. 29

満足度得点 3. 67

【調査事項】 保護者が仕事などで家庭にいない小学1～3年生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって保育を行っています。

(なお、21年度から土曜日保育を始めました)

【考えや今後の取り組み】

■ 現在は、小学校1年生から3年生までを対象として学童保育を実施しています。「小学6年生まで、みていただけるといいです。」など、対象年齢の拡充を求める意見もありますが、対象を6年生までにすることは、場所の確保をはじめ、職員の体制づくりやメニューの整備などさまざまな課題があることから、今後多角的に検討していきます。

また、21年度からは、市内全地域で学童保育を実施し、希望者に土曜保育も開設しました。「利用者負担をもっと上げてもいいのでは。」や「一部の人のみが行っている。」との意見もありますので、今後は、受益と負担や財政状況を考慮して、学童保育環境の整備を図っていきます。

回答課：教育総務課

(4) 「高齢者の総合相談」事業

重要度得点 4. 20

満足度得点 3. 37

【調査事項】 地域包括支援センターでは、高齢の方が住みなれた地域で安心して暮らしていただくための支援として、専門職員による「高齢者の総合相談」を行っています。

【考えや今後の取り組み】

■ 地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住みなれた地域で安心して暮らしていただけるよう、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支えるための機関で、平成18年4月に開設されました。センターには、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員など専門職を配置し、「高齢者の総合相談」をはじめ、介護予防プランの作成、認知症予防啓発、高齢者虐待防止・権利擁護、出前講座、介護者支援など様々な事業を行っています。

広報などを通じPRに努めていますが、「地域包括支援センター」は何をする所かわかりにくいというご意見もあり、昨年「愛称名」を募集し、今年4月から「長寿支援センター」に名称変更しました。

更に今年度から介護予防係を新設し、予防の強化に努めています。

高齢化がますます進行する中、今後も「高齢者の総合相談窓口」としてPRに努め、高齢化社会に対応できるようセンターの機能強化を図ります。

介護に関する悩みなど、どうぞお気軽に「長寿支援センター」にご相談ください。

(5) 75歳以上の方に対するがん検診の無料化

重要度得点 4. 25

満足度得点 3. 61

【調査事項】 病気の予防、早期発見、治療につなげるために実施しているがんなどの検診の一部負担金を、75歳以上の方について無料にしています。

【考えや今後の取り組み】

- 第5次総合計画では、一方では『特定検診やがん検診等が受診しやすい環境をつくると共にライフステージに応じた取り組みやすい健康づくりの情報を共有します』としています。また、他方では『経営資源を効率よく活用する仕組みを作ります』としています。今回の市民満足度調査の結果を踏まえ、75歳以上の方を含め、がん検診等における受益者負担のあり方を検討していきたいと考えています。

回答課：健康課

(6) ごみの分別区分

重要度得点 4. 61

満足度得点 3. 90

【調査事項】 ごみの出し方を可燃物、資源物、不燃物、粗大ごみ、がれき類、特別ごみ、家電リサイクル対象品の7区分、さらに金属やガラスなどに13分別していただいております。

【考えや今後の取り組み】

- 「リサイクルのためにもっと分別してもいいのでは。」「廃プラスチックの回収をしてほしい。」「ごみ袋の価格をもっと上げてもいいのでは。」など、市が抱えている課題や問題点を意見としていただきました。ごみの分別については、おおむね皆さんから理解をいただいていると感じております。今後は、ごみの分別区分を含め、ごみの減量や資源のリサイクル化に向けた取り組みをより一層充実したいと考えています。

回答課：環境課

(7) 防犯灯の設置

重要度得点 4. 8 0

満足度得点 3. 1 4

【調査事項】 犯罪防止や交通事故防止のため、夜間特に暗い場所に防犯灯を設置しています。
(21年度設置基数=119基、市内の防犯灯総基数=3,507基)

【考えや今後の取り組み】

■ 防犯灯の設置については、市民の皆さんが重要であり、必要であると強く感じてみえることが調査結果からも伝わってきます。設置は、夜間の犯罪などを未然に防止するため、自治会からの要望で、既設の防犯灯との距離が原則として80メートル以上ある場合に設置をしています。

また、維持管理は自治会が行い、市は電気料の3分の2を補助金として自治会に交付しています。ただし、小中学生の通学路に指定されている道路で、付近に民家がほとんど無い場合には、市が維持管理をしています。

今後、満足度を高めていくために自治会要望に基づき、順次設置や修理を進めていきたいと考えています。

また、地域防犯対策として、道路に面している家の玄関灯を点けることによる、犯罪防止にご協力をお願いします。

回答課：防災安全課

(8) 防犯灯電気料の自治会への2/3補助

重要度得点 4. 6 1

満足度得点 3. 6 5

【調査事項】 防犯灯の設置は市で行い、維持管理は自治会で行っています。その維持管理費(電気料)の2/3を市が自治会へ補助しています。
(21年度設置基数=119基、市内の防犯灯総基数=3,507基)

【考えや今後の取り組み】

■ 防犯灯電気料補助金については、前年度1年間の電気料の3分の2を自治会へ補助金として交付しています。

平成21年度の防犯灯電気料補助金は、176自治会の3,210基分で、5,786,930円を交付しました。

夜間の犯罪等を未然に防止するためには、防犯灯の設置は有効な手段のひとつであり、地域の安全を守るために、自治会(地域)と市が一体となって取り組んでいきたいと思っています。

今後も防犯灯電気料補助金の交付を継続していきますので、自治会での防犯灯の維持管理に、ご理解とご協力をお願いします。

(9) 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助

重要度得点 4. 3 7

満足度得点 3. 4 9

【調査事項】 災害時に迅速な初期活動が行える地域づくり支援として、地域住民が主体となって組織する自主（地域）防災組織に対して、防災施設の整備や防災訓練に要する費用の補助をしています。

【考えや今後の取り組み】

■ 自主防災組織の防災施設整備や防災訓練への補助については、防災意識の高揚や防災体制の万全を期するため、補助金の交付を行っており、この取り組みは、調査結果からも重要性を感じています。

災害時には、地域住民が互いに助け合うことができる連帯感や地域の自主防災力を発揮することが大切であり、日ごろから地域での自主防災活動の重要性について理解を深めていくことが必要です。

そのためには、防災訓練を行い防災への意識の高揚を図り、更に防災施設・設備を整備するなど防災体制を整える必要があります。

平成21年度の補助金の交付件数については、防災設備設置事業補助が19件、防災訓練の補助が4件でした。

今後とも自治連合総会、各地区自治会長会、広報紙などで周知を図り、自警隊、災害協力隊、自治会などの自主防災組織の組織率を高めていくとともに、自主防災組織に対して、防災施設の整備や防災訓練に要する費用の補助をし、地域を中心とした防災体制の推進をしていきたいと考えております。

回答課：防災安全課

(10) 地区公民館での生涯学習講座

重要度得点 3. 5 0

満足度得点 3. 0 8

【調査事項】 皆さんに生きがいを持って生活していただくため、生涯学習ボランティアや地域の方と連携し、地区の公民館で地域に根付いた講座を実施しました。

【考えや今後の取り組み】

■ 地区での生涯学習講座は、「人と交流する場は必要である」や「大切なこと」と事業を評価していただいている一方で、「受講生の人数が少ない」や「特定の人のみしか利用されていない」など事業が評価されていない意見もあり、これは地区の公民館に限らず、中央公民

館においても、同様の課題であると認識しています。

今後は、各講座の開講案内についても、受講者の拡大を図るため、当市だけに限らず近隣の町を含めた広域的な生涯学習講座情報を提供するなど、市民の皆さんへの情報提供の不足感を解消するための事業を展開していきます。また、広報紙だけに限らずホームページなどにも情報を掲載し、周知を図っていきます。

今後、市民の皆さんのニーズに合った講座（親子で参加できる講座や料理教室、夜間の講座など）や市民の皆さんが自ら講師となって開講する市民企画講座などを積極的に展開していきます。

回答課：生涯学習課

(11) 市美術展の開催

重要度得点 3. 17

満足度得点 3. 05

【調査事項】 市美術展は、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の部門があり、創造性あふれる力作を多数応募していただき、毎年実施しています。

【考えや今後の取り組み】

■ 市美術展は、文化芸術を生活の一部として自ら芸術活動に参加し、活動を通じて個人の芸術文化レベルの向上とともにお互いの交流により市民全体の文化的な活動を高めるために毎年実施しており、今年度で55回目を迎えます。

市美術展を開催することは、文化芸術活動を行う市民の作品発表の場であり、芸術によって潤いのあるまちづくりを行うためには重要なことだと考えております。

今後の課題ですが、事業評価のご意見の中で、美術展をご覧になっていない方からのご意見がありました。募集・開催の周知について、広報や新聞報道を利用しながら市民に広めていきたいと考えています。また、開催にあたっては、満足度の向上に努め、魅力ある展覧会にしていきます。

なお、美術展は、出品者から出品料をいただき開催しております。また、主な支出は、入賞者の正副賞、出品者への審査結果通知などの送料、募集要項などの印刷費等です。事業費については、経費節減に向けて見直しをしていきます。

回答課：文化振興課

(12) 「フロム0歳プラン」の推進

重要度得点 3. 73

満足度得点 3. 09

【調査事項】 市では、0歳から18歳までの子どもを地域ぐるみで育てることに重点をおいた、「フロム0歳プラン」を進めています。

【考えや今後の取り組み】

- 「フロム0歳プラン」は、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、三者が一体となり地域ぐるみで子どもを育てるプランです。「これからは、地域で子育てを考える時代だと思う。」などのご意見をいただき、大変ありがたく思っています。しかし、「何をしているのかわからない。アピールした方がよい。」などの意見も多く、「フロム0歳プラン」の具体的な活動が十分理解されていないようです。

今後は、「フロム0歳プラン」として実施している市主催の行事や学校の活動の広報を工夫し、フロム0歳プランとは何かということも含めて周知していきます。そして、これまでの行事や活動をより充実させていきたいと考えています。

回答課：学校教育課

(13) 前平市民プールの開園

重要度得点 3. 76

満足度得点 3. 32

【調査事項】 健康増進や各種水泳大会開催などのため、毎年7月、8月の2ヶ月間、前平市民プールを開園しています。（このプールには、可茂地域唯一の競技用プールと子ども用プールがあります）

【考えや今後の取り組み】

- 前平市民プールは夏季のレクリエーション、競技施設として毎年7月、8月に開園していますが、維持管理費を削減するため平成22年度から、開園日数を短縮しました。今後は定住自立圏の形成に関する協定の「公共施設の協働利用の推進」の中で、坂祝町民プールと前平市民プールの特性を生かし、効率的な相互利用や前平市民プールのあり方の検討を進めていきます。

回答課：スポーツ振興課

(14) 産業祭の補助金と出店料での開催

重要度得点 3. 6 5

満足度得点 3. 4 7

【調査事項】 産業祭を毎年11月の2日間、実行委員会（市・商工会議所・JA・果実農協・経営者協会）で構成し、補助金と出店料でまかない開催しています。

【考えや今後の取り組み】

- 「市の産業を知ってもらいよい機会だと思う。」と事業を評価していただいている一方で、「補助金額が多いのでは。」「目的がよくわからない。」などの意見もいただきました。今後は、産業祭のあり方を事業の継続、手法の見直し、もしくは廃止など多角的に検証していきます。

回答課：商工観光課

(15) 産業祭での「お菓子フェスタ」の開催

重要度得点 3. 2 5

満足度得点 3. 1 4

【調査事項】 21年の産業祭は、キャラクターショーの中止やイベントを縮小しました。代わりに、市内の企業や店舗を知ってもらうために、「お菓子フェスタ」を開催しました。

【考えや今後の取り組み】

- 「お菓子フェスタ」の開催は、市内の菓子小売業とその商品を知っていただくことを目的としており、新たな取り組みとしては、一定の評価が得られたと考えます。今後は、より一層、来場者の視点から、多くの方に親しんでいただける産業祭となるように企画を検討していきます。

回答課：商工観光課

(16) 農地再生への取り組み

重要度得点 4. 5 7

満足度得点 3. 1 6

【調査事項】 耕作を放棄されている農地は、景観を損ね不法投棄の原因となり、また、食料自給率の向上を図るためにも、所有者と連携して農地の再生に取り組んでいます。

【考えや今後の取り組み】

- 美濃加茂市内の耕作放棄地は、平成21年度現在で41haあります。しかし、これは再

生可能とみられる農地のみで、中山間部における山林化した土地は含まれていません。この山林化した土地を含めると200haを超えます。

耕作放棄地は、優良な農地の景観を損ねるだけでなく、害虫の温床となり、隣地で耕作している田畑への侵入が心配される他に、視界をさえぎるため不法投棄の原因にもなります。また、有害鳥獣は、自身の身を隠すことが容易になるために民家近くの里山へ降りて来る大きな原因になります。現在の日本の食料自給率は41%ですが、当市は漁業がないため、食料自給率は国全体より低いと考えられます。

こうした中、耕作放棄地を再生するために、耕作放棄地の所有者に解消依頼をしたり、各地域の担い手と言われる大規模農業者への農地の斡旋をしたりしていますが、抜本的に解消できるまでには至っていません。

そこで、JAめぐみのの出資法人であるアグリアシストみのかもに耕作放棄地の再生を平成22年度からお願いをしており、耕作放棄地の解消、土作り、作付けまでを一貫して行えるように取り組んでいます。ただし、これも土地の所有者の理解がないと推進できません。

また、今年度から米戸別所得補償制度が実施され、今までの減反政策ではなくなったことにより休耕する必要が無くなったことと、水田利活用自給率向上事業による米以外の作物を市場に流通させることを目的に行われる制度もあり、今後は自給率の向上も図っていけると考えます。

しかし、耕作放棄地は個人の所有であり、多くの市税を投入することは少なからず支障があるため、耕作放棄地に関しては、農地の課税を雑種地課税に代えるなどの政策的手段により、農地は農地として管理していただくよう啓発し、所有者に理解をいただいて、少しでも国内の食料自給率を向上できるようにしていきます。

回答課：農政課

(17) 中蜂屋地区土地区画整理事業の推進

重要度得点3.54

満足度得点2.99

【調査事項】 雇用創出と税収の確保を目的に中蜂屋地区土地区画整理事業を行っています。この事業は、農地や山林を宅地に造成したり、周辺の道路、排水路改修などをして、企業を誘致するものです。

この事業にかかる市の費用は、約12億3千万円で、税収入により平成35年には費用分の回収を見込んでいます。

【考えや今後の取り組み】

- 中蜂屋土地区画整理事業は、平成25年度の完了を目指し、平成19年度から進められています。

事業主体は、「美濃加茂市中蜂屋土地区画整理組合」で、美濃加茂市は、区画整理区域内

の基幹道路及び周辺道路、下流排水路などの整備を行います。

この事業を美濃加茂市が推進するのは、東海環状自動車道美濃加茂インターチェンジの開通や豊富な工業用水を供給できるなど、インフラ的な好条件が整っていること。また、今後加速する、「少子高齢化」による社会保障費の増加に伴う財政的負担増に対応するため、優良な企業を誘致することによる税収のアップが市民福祉の向上に役立つものであり、更には人口の自然減少だけでなく、将来における「働く場」がないが故、若者をはじめとする人口の流出を防ぐため、今からその環境を整えておく必要があると考えているからです。

また、「緑地が減るのは困る。」などの意見もいただきましたが、この事業では、区域内にある保安林をほとんど残し、緑地帯を設けるなど、多くの緑地を残すことによる環境に配慮した計画になっています。

将来立地される企業も、敷地内に20%以上の緑地面積を確保することになっており、豊かな土地区画整理事業を目指しています。

今後、計画どおり企業誘致ができ、進出企業からの固定資産税、償却資産税、法人市民税を想定すると、10年後の平成35年には市の投資額を回収できると見込んでいます。

現在も事業費の見直しを毎年何回も行い、当初の見込みから相当額の事業費削減も進めています。それを更に継続し最小の投資で最大の効果が得られるよう改善をしていきます。

回答課：中蜂屋開発室

(18) 無料の耐震診断と耐震工事費用の助成

重要度得点4. 22

満足度得点3. 29

【調査事項】 居宅の安全性を確保するため、昭和56年以前の木造住宅を対象に、申込者に無料で耐震診断をして、診断後の耐震工事費用の1/2（60万円を限度）を助成する耐震事業を行っています。

【考えや今後の取り組み】

■ この事業は、地震発生時における既存建物の倒壊による災害を防ぐため、建築物の耐震性の向上を図り、地震に強いまちづくりを進めることを目的としています。

無料の耐震診断は、住宅のどの部分がどの程度地震に対応できるか判断できることや建物を耐震化するきっかけとして行ないます。

皆様から、PR不足や補助額が少ないなどの意見をいただきました。今後も多くの方に事業内容をお知らせし、この制度を活用して、耐震診断及び耐震化工事を行ない、安心・安全なまちづくりを行ないます。そして、耐震化工事の助成枠も申請に応じて対応していきます。

回答課：都市計画課

(19) 通学路の路肩や交差点への着色

重要度得点 4. 6 6

満足度得点 3. 8 6

【調査事項】 児童生徒の登下校時の安全を図るため、交通量が多い通学路の路肩や危険な交差点に着色を行っています。(21年度は、太田、古井、山手、加茂野、下米田小学校区で工事を実施しました)

【考えや今後の取り組み】

■ 通学路の中には、交通量が非常に多いところや信号のない見通しの悪い交差点などの危険な箇所があり、そのようなところでは、児童が歩く路肩を赤色で着色し、危険交差点を青色で着色するなどの安全対策を行いました。

事業効果を検証するため、着色する前と後で「ヒヤリ」とする度合いがどう変わったのか児童に対して、2回アンケート調査を行いました。その結果、施工前後では、「ヒヤリ」とする危険箇所が半分以上削減されたという結果でした。また、自動車を運転される人からは、「スピードを落とし注意して運転するようになった」とお便りもいただき、着色工事の効果はあったと考えています。

その結果、今回の市民満足度調査でも、重要度、満足度とも高い評価をいただいたと思います。

今後は、まだ、施工してない学校区や、昨年度まで施工した校下で危険な箇所が残っているなど、多くの要望をいただいていますので、限られた予算の中で、危険な箇所が少しでも改善されるように、継続実施していきます。

回答課：土木課

(20) 計画的な水道管の取り替え

重要度得点 4. 6 6

満足度得点 3. 8 6

【調査事項】 水道管の総延長は547キロメートルあり、老朽化の進んだ管もあります。これをすべて取り替えるには200億円が必要なため、56年間かけて、必要性の高い管から、順次取り替え工事を行っています。

【考えや今後の取り組み】

■ 老朽化の進んだ水道管の計画的な取り替えについては、重要性も高く、ご理解もいただいていると感じています。市では、水道事業のあるべき将来像を設定し、これを実現するための基本方針、施策を「水道ビジョン」としてまとめ、この「水道ビジョン」に基づき市内全域の水道管の中で重要度の高いものから計画的に耐震化、更新などの作業を進める予定です。今後10年程度の整備計画を策定し、市の事業はもちろん、国・県などの事業とも調整を図り、同時施工をするなど市民の皆さんへのご迷惑を軽減するように考慮しながら事業を進め

たいと考えております。

回答課：上下水道課

(21) あい愛バスの運行

重要度得点 3. 6 2

満足度得点 2. 6 9

【調査事項】 2台のあい愛バス（市が運行する路線バス）が、皆さんの交通手段として、曜日ごとに路線（現在11路線）を変えて運行しています。

【考えや今後の取り組み】

- 現在、美濃加茂市では「あい愛バス」が市内全域11路線を運行しており、高齢者などの移動に制約がある方にとっては貴重な交通手段ですが、意見にもありますように、「運行する曜日が限定されている」など利便性に課題もあります。また、今後、高齢化が進み利用者が増えれば、より利便性の高い公共交通の確保が必要になります。

こうした中、各自治体では、地域のニーズに応じ、デマンドタクシー、NPO等によるボランティア有償運送など様々な運送サービスが導入されています。こうした事例を参考に費用対効果などを研究し、市民の皆さんに満足いただける、効果的な交通システムを構築していきたいと考えています。

回答課：地域振興課

(22) 低所得者向け住宅としての市営住宅の活用

重要度得点 3. 9 2

満足度得点 3. 2 2

【調査事項】 市内には、12棟（266部屋）の市営住宅があり、低所得者向け住宅として、入居者に利用していただいています。

【考えや今後の取り組み】

- 「もっと市営住宅を増やしてもいいと思う。」という意見もいただきましたが、市営住宅の増設計画は今のところ考えておりません。

また、「賃貸住宅は、民間に委ねればよい。」という意見や、「本当に低所得者向け住宅になっているのか。」などの意見も多くいただきました。今後は、民間の賃貸住宅を低所得者向けの住宅にすることなどの手法を民間事業者と協議して、住宅施策の検討をしていきます。

回答課：総務課

(23) まちづくり協議会による自主的な地域づくりの推進

重要度得点 3. 6 3

満足度得点 3. 1 9

【調査事項】 21年度に伊深地区、三和地区でまちづくり協議会をつくり、地域の課題に地域住民と市が協力して取り組み、特色ある地域づくりを進めます。

今後は、他の地区でもまちづくり協議会をつくり、自主的な地域づくりを推進します。

【考えや今後の取り組み】

- ご意見にありますように、「協議会の自己満足にならないか心配です。」などの課題はあるものの、「自分たちのまちは、自分たちで知恵を出し合い、話し合い、つくっていくという姿勢は大事。」など、取り組みの方向は、理解していただいていると感じます。

まちづくりは行政だけではできず、地域に住まれる方々が「地域をどうしていきたいのか?」、「地域課題をどう解決していくのか?」を考え、行動していただくことが重要になります。

戦後の行政スタイルであった行政主導のまちづくりから住民主導のまちづくりへという「向こう三軒両隣」的な本来の地域づくりへの回帰ともいえます。

市としても伊深地区、三和地区が初めての取り組みであり、現在、住民の皆さんと共に試行錯誤しながら進めております。伊深地区や三和地区以外の地区につきましても、多くの皆さんから、「まちづくりについて考えよう、行動しよう」というご意見が集まりましたら、会の開催、取りまとめなどのサポートをさせていただきたいと考えています。

ぜひ、多くの方々と認識を一にし、住民主体のまちづくりを推進していただきたいと思います。

回答課：地域振興課

(24) 携帯電話用の市ホームページの開設

重要度得点 3. 4 4

満足度得点 3. 2 4

【調査事項】 市からの情報提供として、より簡単に「お知らせ」や「ごみの収集日」などをご覧いただける、携帯電話用のホームページを開設しています。

【考えや今後の取り組み】

- 携帯電話用のホームページ開設は、市民の皆さんが気軽に市の情報を取得する手段のひとつとして、広報紙やパソコンのホームページを補完する形で採用しています。今回の皆さんの評価は、重要度も満足度も低いものでした。しかし、重要度については、年代層において隔たりがあり、若年層の方からは重要であると高い評価をいただいています。また、自由意見では、携帯通信の必要性について、必要である、必要でないとの両極端のご意見をいただきました。携帯電話を含めたIT通信が急速に普及拡大されている過度期であるがための両

極端のご意見であると考えています。今後、この事業は、現状のまま継続し、さらに、緊急放送の携帯メール発信などサービスの充実に努めながら、市のすべての情報提供のあり方の中で事業の検証を続けていきたいと考えています。

回答課：市政情報課

(25) 人権啓発事業や人権相談事業の実施

重要度得点 3. 6 2

満足度得点 3. 1 5

【調査事項】 人権が尊重され、差別や偏見のない社会を実現するため、イベント、講演会などの啓発事業や人権擁護委員による相談事業を行いました。

【考えや今後の取り組み】

■ 岐阜県が実施した人権に関する県民意識調査では、人権意識を高める方法として、1番は学校での教育が 65.6%、2番は家庭での教育 63.8%、3番目に行政による啓発活動が 51.0% になっています。効果的と思われる啓発の方法は、テレビ・ラジオ、新聞、雑誌などによる広報が最も高く 38.4%。次に、学校・職場、地域などの単位での研修会の開催が 29.9% であり、講演会、イベント等の開催は 5.3% と、あまり重要視されていないことが伺えます。

また、市民1人ひとりが人権を尊重し合うために心がけて行動すべきことについては、人権に対する正しい知識を身に付けることが 67.2% と、何より人権に対する正しい知識を身に付けることの必要性を感じています。

平成21年度は、健康福祉フェスティバルでの啓発・人権週間事業、成人式での啓発、各連絡所でのチラシによる啓発などを行ないましたが、「活動が少ない」、「もっと多くの人に知ってもらう方法を考えるべき」などの意見をいただきました。

今年度、人権施策の効果的な推進を図るため人権施策推進指針を策定します。そのため、「人権に関する市民意識調査」を実施し、市民の皆さんの声を施策に反映し、効果的な手段・方法を検討しながら人権啓発事業に取り組みます。

回答課：多文化共生課

(26) 男女共同参画推進事業の実施

重要度得点 3. 2 7

満足度得点 2. 9 4

【調査事項】 男女がお互いに人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を發揮できる社会の実現のため、第二次男女共同参画基本計画の策定や啓発事業を行いました。

【考えや今後の取り組み】

- 男女共同参画推進事業に対して、「重要である」と感じている市民の割合が、3割にとどまっているということは、市民のみなさんに、男女共同参画に対する理解が深まっていないと受け止めています。

また、「どちらともいえない」と答えた方が5割近くいるということからも、理解が深まっていないために、どちらとも答えられない方が多くいることがわかります。

自由意見では、「効果がわからない」、「PR不足」、「あまり知られていない」といった意見とともに「男女共同参画」という考え方自体に対して、否定的な意見も見られることから、男女共同参画推進事業の取り組みが十分ではないことがわかります。

平成21年度は、最終年度を迎えた「みのかも男女共同参画基本計画」を、市民アンケート調査や座談会、パブリック・コメントを経て見直しを行い、「第二次みのかも男女共同参画基本計画」として策定しました。今後は、市役所の取り組みはもちろんのこと、市民、地域、事業者との協働により計画の推進に努めます。

回答課：多文化共生課

(27) 多文化共生社会への取り組み

重要度得点 3. 97

満足度得点 3. 05

【調査事項】 美濃加茂市に住む外国人市民の割合は、22年1月で9.6%（5,290人）です。国籍など異なる人々が、地域社会で共に生きていくため、生活や教育、就労などの課題に市や企業、学校関係、地域などが連携して取り組んでいます。

【考えや今後の取り組み】

- この調査の自由意見には、外国人人口の増加に伴う治安面での不安や、ルールを守らないという意見が多くあります。

ごみの分別や深夜の騒音など、迷惑をかける人がいるのも事実ですが、市内に暮らしている外国人市民の中には、地域のルールを守り、地域社会に溶け込もうと努力している人もいます。地域のルールは日本人、外国人の区別なく守らなければいけないことです。それらの問題の解決には、日本人市民と外国人市民がお互いに「顔の見える関係」を築いていけるように、行政はもちろん地域社会が一丸となって対応することが必要です。

市では、日本人、外国人という枠を超え、誰もが地域の住民として笑顔があふれるまちづくりを目指しています。そのためには、お互いが歩み寄り地域社会に関わっていくことが必要だと考えます。

- ・多文化共生社会の実現のため、地区座談会を開催し、日本人、外国人が参加してそれぞれの意見を交換しながら地域での共生の道を探っています。本年度は、加茂野地区で開催し

ます。

- ・定住外国人自立支援センターを開設し、外国人の各種相談や日本語教室などの研修を開催し、就労支援や日本語の習得、本市で生活するうえでの様々な情報提供、ルールの啓発など、外国人市民が地域社会の一員として生活できるような支援を行っています。

回答課：多文化共生課

(28) 広報紙で予算・決算・財政見通しを公表

重要度得点 4. 26

満足度得点 3. 60

【調査事項】 市の財政を知っていただくために、広報紙で年4回特集を組んで、予算・財政見通し・決算などをお知らせしています。

【考えや今後の取り組み】

- 調査の結果、64.1%の皆さんから財政状況の公表は重要であると評価いただいたように、皆さんから納めていただいた税金や使用料などの使い道や金額（予算・決算）をお知らせするとともに、今の美濃加茂市の家計（財政状況）がどうなっているのか、将来どうなっていくのか（中期財政見通し）ということを皆さんに知っていただくことは、重要なことだと考えています。

『財政』というと「むずかしい」、「数字の羅列ばかり・・・」というイメージが強く敬遠されがちですが、皆さんに少しでも関心を持っていただけるよう、専門用語をやさしい言葉に置き換えたり、イラスト・図・グラフなどを有効に活用したりするなど、親しみやすい情報の提供に努めてまいります。

回答課：財政経営課

(29) 事業選択による借金残高の削減

重要度得点 4. 56

満足度得点 3. 56

【調査事項】 市では、道路整備や下水道事業などの事業を借金をして推進してきました。現在は、将来世代の負担を軽減するため、事業を選択することにより、借金の返済を進め、借金残高を減らしています。

【考えや今後の取り組み】

- 調査の結果、73.6%の皆さんから事業選択による借金残高の削減は重要であると高い評価をいただいたと認識しています。市では、経営方針で、「平成17年度から平成27年度までの10年間で100億円の市債残高削減」を目標に将来の市民負担の軽減を目指して

います。

また、「正しい事業選択をお願いします。今のままでは美濃加茂市に希望が持てません。」
などのご意見もいただきました。限られた財源をどのように使えば皆さんの幸せにつながる
のかを考え、節約ばかりでなく、事業選択によって今必要な事業や将来を考えた新たな事業
も計画的に進めていきます。

回答課：財政経営課